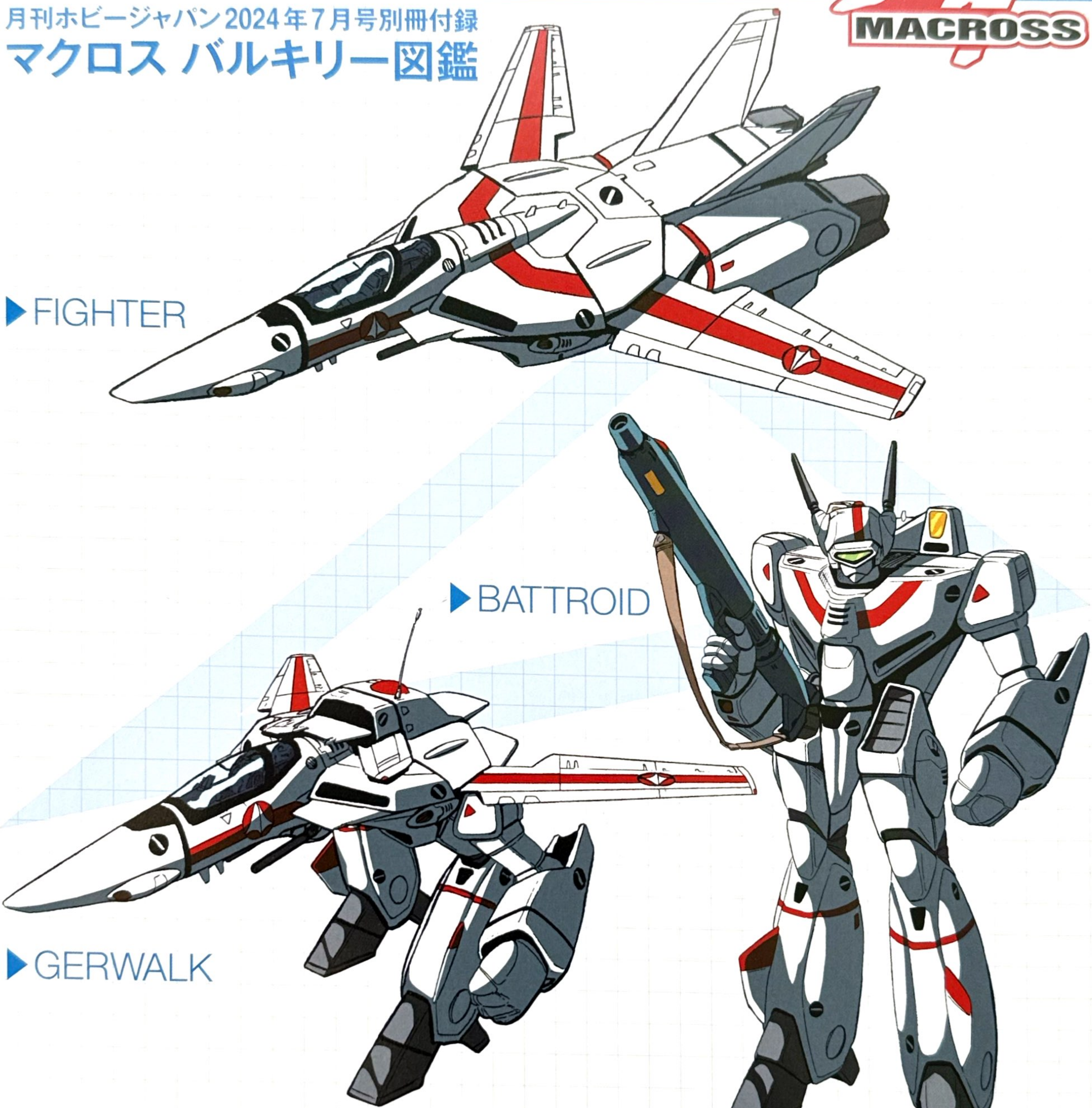
MONTHLY HOBBY JAPAN / JUL.2024 ISSUE / NO.661 / SEPARATE VOLUME APPENDIX

MACROSS VALKYRIE PICTURE BOOK

MACROSS

月刊ホビージャパン2024年7月号別冊付録

マクロス バルキリー図鑑



『超時空要塞マクロス』から
『劇場版マクロスΔ 絶対LIVE!!!!!!』まで、映像作品に登場した歴代バルキリーを完全網羅!!

MONTHLY HOBBY JAPAN / JUL.2024 ISSUE / NO.661 / SEPARATE VOLUME APPENDIX

MACROSS VALKYRIE

月刊ホビージャパン2024年7月号別冊付録

マクロス バルキリー図鑑

▶YF-19



◀VF-2SS VALKYRIEⅡ

PICTURE BOOK

CONTENTS



◀VF-19CUSTOM
FIRE VALKYRIE

超時空要塞マクロス MACROSS

●超時空要塞マクロス
▶TV ▶放送日：1982年10月3日～1983年6月26日

[作品概要]
スタジオぬえが本格的にアニメーション企画を手掛けた「マクロス」シリーズの第一作。破綻なく3段変形するメカ・VF-1 バルキリーをはじめとする緻密なメカニック群、そして主人公である一条輝、アイドル歌手のリン・ミンメイ、上官の早瀬未沙の3人による三角関係が話題に。等身大の主人公による恋愛ドラマと、リアルを追求したメカニックアクションは、これまでのロボットアニメの常識を覆した。その人気は第27話「愛は流れる」でピークに。ミンメイの歌をバックに、壮大な宇宙戦争が描かれるクライマックスは、映画化を後押しすることになる。さらに「メカと美少女」という組み合わせは、後のアニメシーンに大きく影響を与えていった。





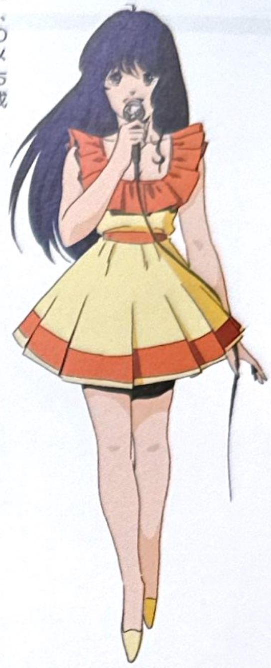
[あらすじ]
西暦1999年、地球に墜落した謎の宇宙戦艦は、人類によって修復され、「マクロス」として生まれ変わった。だが、その進宙式の日、マクロスに仕掛けられたブービートラップが発動し、巨大異星人・ゼントラーディ軍との戦争に発展。進宙式典を見学に来ていた一条輝も、否応なく戦いに巻き込まれていく……。



一条輝
スカル小隊バルキリーパイロット。もともとはエアレーサーとして優れた操縦技術を持っており、旧知であるフォッカーの誘いで軍に入隊。ミンメイと未沙との間で気持ちが揺れ動きながらも、成長を遂げていく



早瀬未沙
マクロスの主任航空管制官。厳格な軍人家系で育ち、士官学校を主席で卒業したエリート。命令違反を繰り返す輝とは犬猿の仲だったが、理解を深めていくうちに惹かれ合う



リン・ミンメイ
マクロス艦内都市の中華料理店「娘々」の看板娘。艦内の「ミス・マクロス コンテスト」で優勝し、歌手デビューを果たす。やがて彼女の歌声は文化を持たないゼントラーディの心を揺さぶり、人類の命運を左右することになる

CHARACTER



ロイ・フォッカー
マクロスのスカル大隊を率いるエースパイロット。酒好き、女好きで豪胆な性格の持ち主。クローディアとは恋人同士



クローディア・ラサール
マクロスの主任火器管制官。オペレーターの中では最年長で、親友の未沙からは恋愛の相談を持ち掛けられることも



マクシミリアン・ジーナス
バーミリオン小隊に所属する輝の部下。天才的な操縦技術を持ち、初陣から7機を撃墜する戦果を挙げる



柿崎速雄
マックスとともに、バーミリオン小隊に配属された。大口をたたくお調子者だが、どこか憎めないムードメーカー的存在



ブリタイ・クリダニク
ゼントラーディ軍ボドル基幹艦隊所属の第67グリマル級分岐艦隊司令。歴戦の勇士で、ゼントラーディ人としては珍しく対極的な視野を持っている



エキセドル・フォルモ
ゼム一級記録参謀。膨大な知識でブリタイを補佐するほか、マクロスとの停戦使節を務める



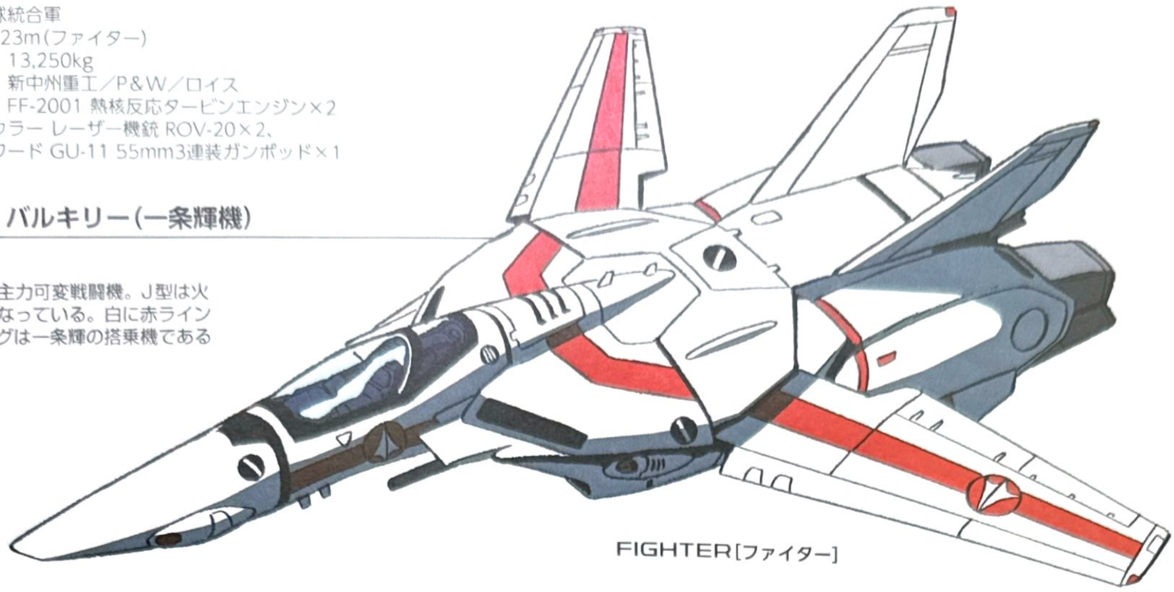
ボドルザー
ゼントラーディ軍ボドル基幹艦隊司令。人類がプロトカルチャーであるという疑念を抱き、抹殺に乗り出す

VF-1 バルキリー

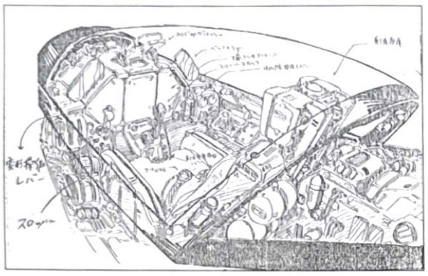
■SPEC
所属：地球統合軍
全長：14.23m（ファイター）
空虚重量：13,250kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス
FF-2001 熱核反応タービンエンジン×2
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×2、
ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1

VF-1J バルキリー（一条輝機）

地球統合軍の主力可変戦闘機。J型は火力強化仕様となっている。白に赤ラインのカラーリングは一条輝の搭乗機である

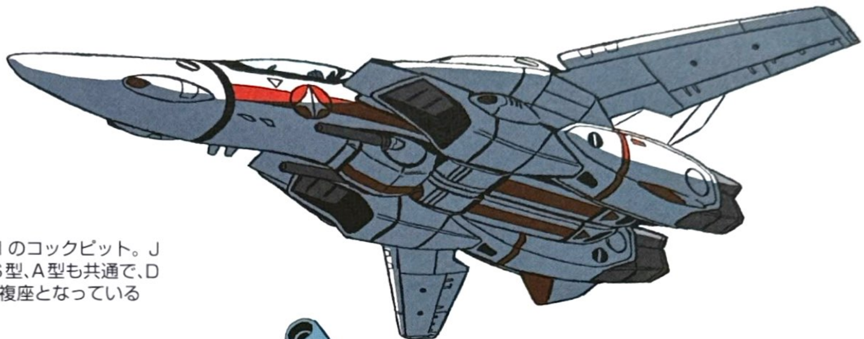


FIGHTER［ファイター］



■コックピット

VF-1のコックピット。J型、S型、A型も共通で、D型は複座となっている

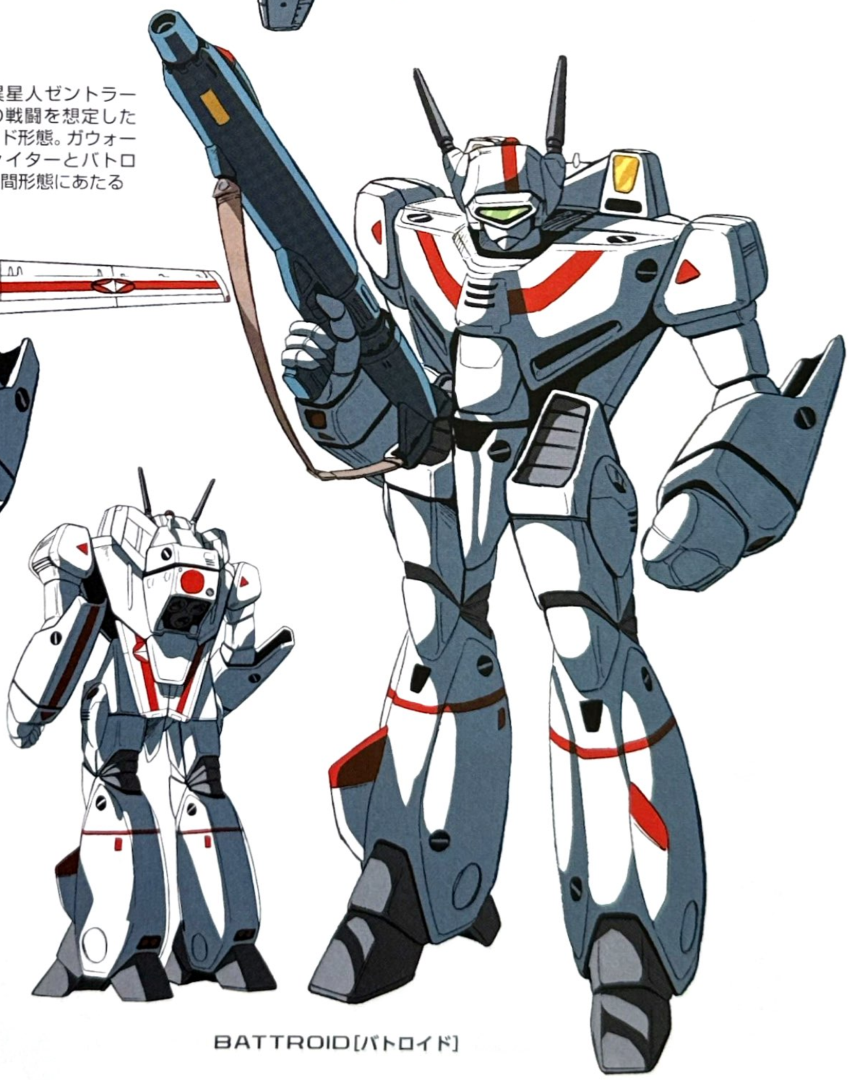


巨人型異星人ゼントラーディとの戦闘を想定したバトロイド形態。ガウォークはファイターとバトロイドの中間形態にあたる



GERWALK［ガウォーク］





BATTROID［バトロイド］

VF-1J バルキリー(マクシミリアン・ジーナス機)

VF-1Jはブルーのマックス機、レッドのミリア機などパーソナルカラー機のほか、一般機カラーの量産機も配備されている



FIGHTER[ファイター]



■大気圏脱出用ブースター装備

地上から宇宙へVF-1を打ち上げるためのブースター。工場衛星の奪取作戦時、使用された



GERWALK[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

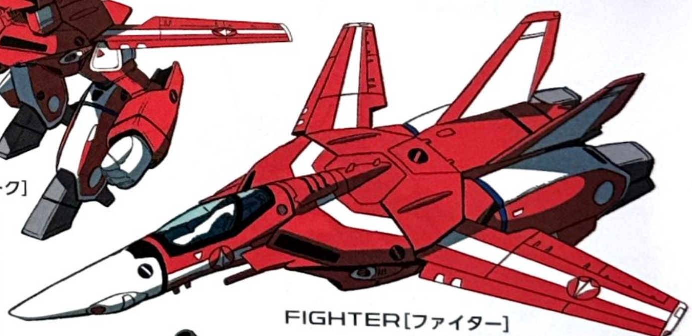
VF-1J バルキリー(ミリア・ファリーナ・ジーナス機)



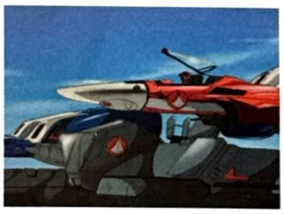
BATTROID[バトロイド]



GERWALK[ガウォーク]



FIGHTER[ファイター]



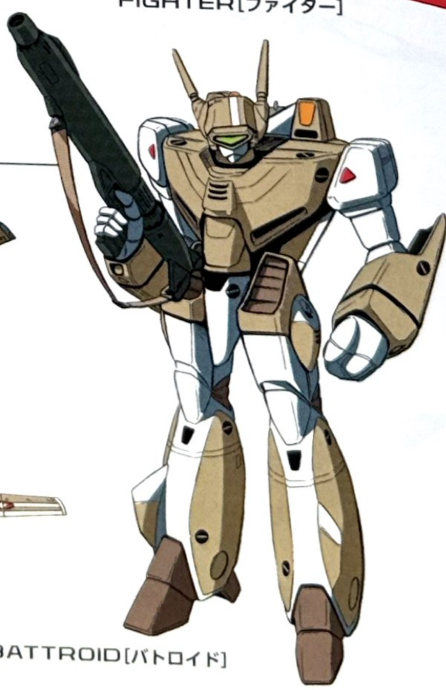
VF-1J バルキリー(一般機)



FIGHTER[ファイター]



GERWALK[ガウォーク]



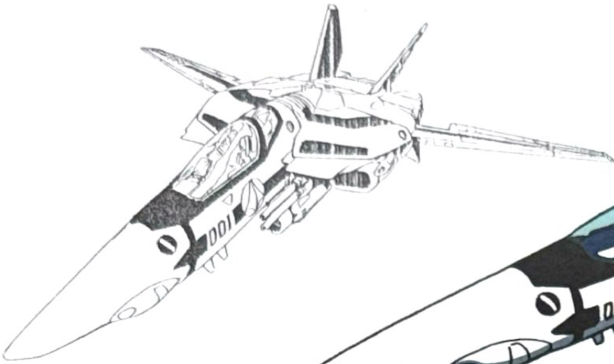
BATTROID[バトロイド]

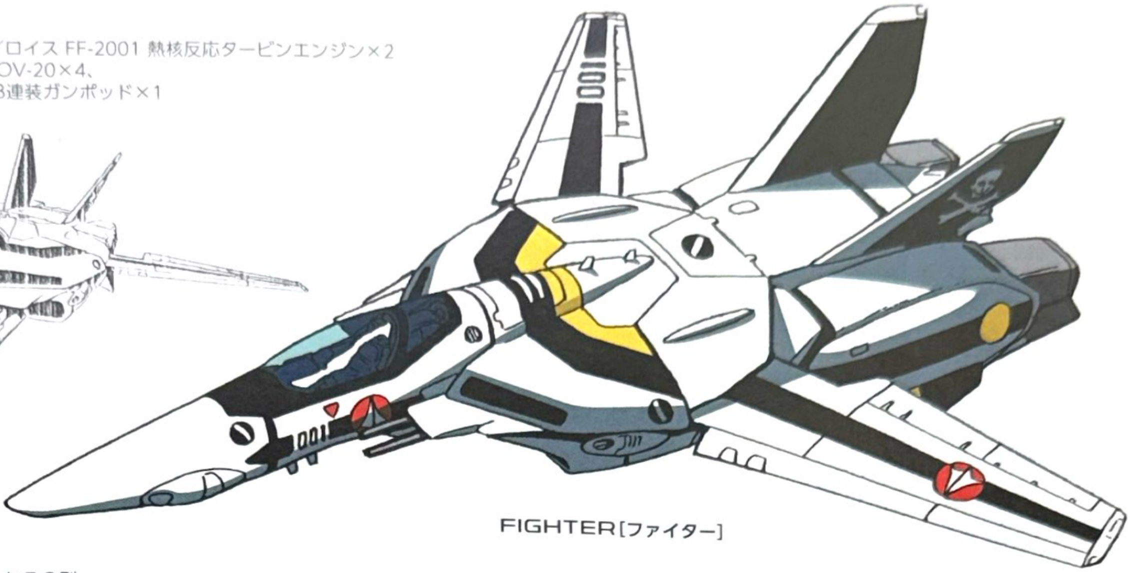


VF-1S バルキリー(ロイ・フォッカースペシャル)

SPEC

所属：地球統合軍
全長：14.23m(ファイター)
空虚重量：13,250kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2001 熱核反応タービンエンジン×2
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×4、
　　　ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1





FIGHTER[ファイター]

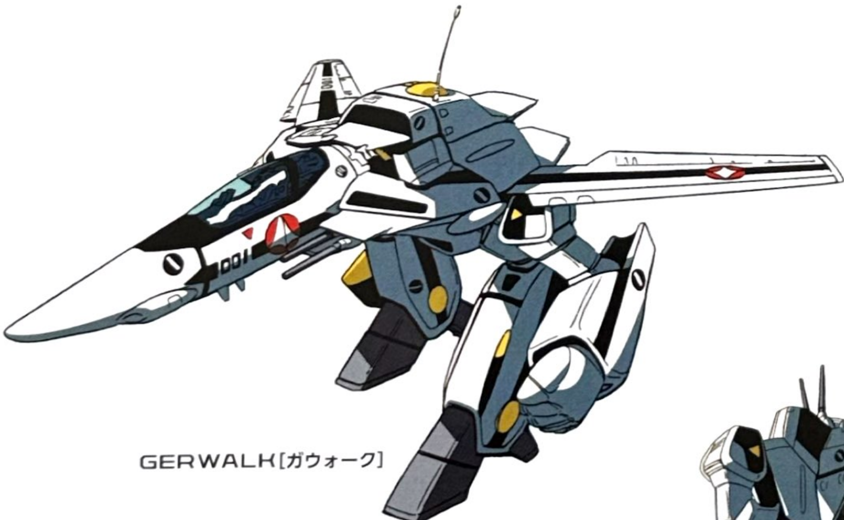
指揮官用のハイスペックモデルとなるS型。イエローラインとスカルマークの機体はロイ・フォッカー搭乗機で、「ロイ・フォッカースペシャル」とも呼ばれている。フォッカーの戦死後、一条輝の機体となった





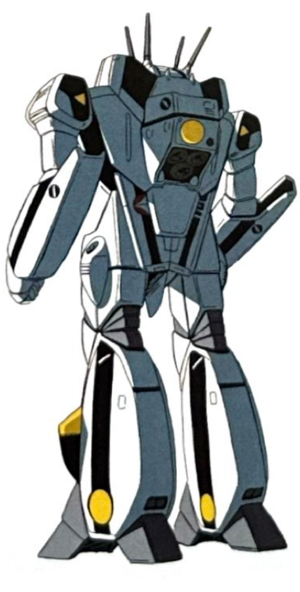


ヘッドユニットはレーザー機銃を計4門搭載。複合センサーも強化型となっている



GERWALK[ガウォーク]







BATTROID[バトロイド]

VF-1D バルキリー

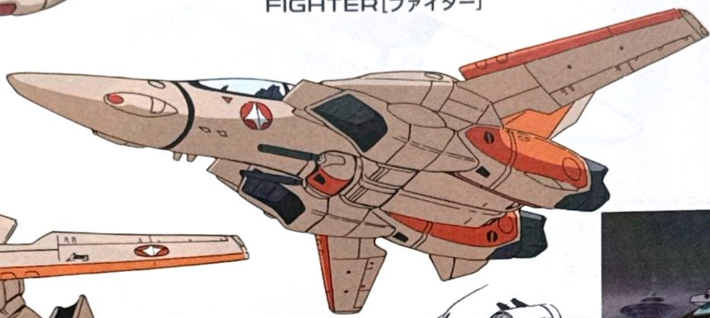
SPEC

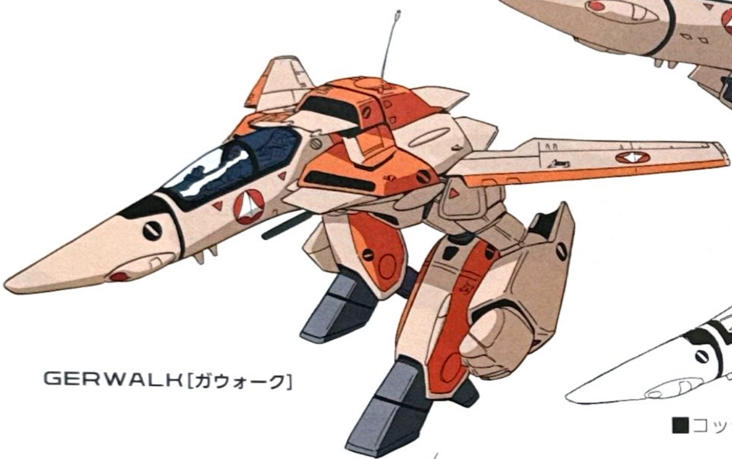
所属：地球統合軍
全長：14.73m（ファイター）
空虚重量：13,250kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2001 熱核反応タービンエンジン×2
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×2、
　　　ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1

複座タイプのD型。A型をベースとしつつ、コックピットブロックやヘッドユニットが換装されている。機種変換用の訓練機のほか、強行偵察任務でも運用されたようだ

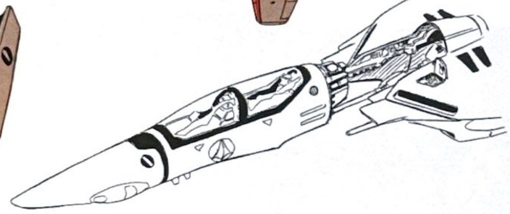


FIGHTER［ファイター］

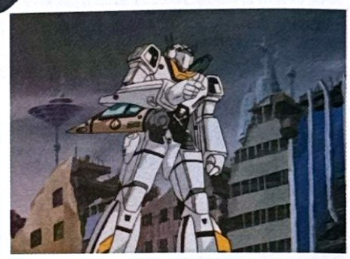




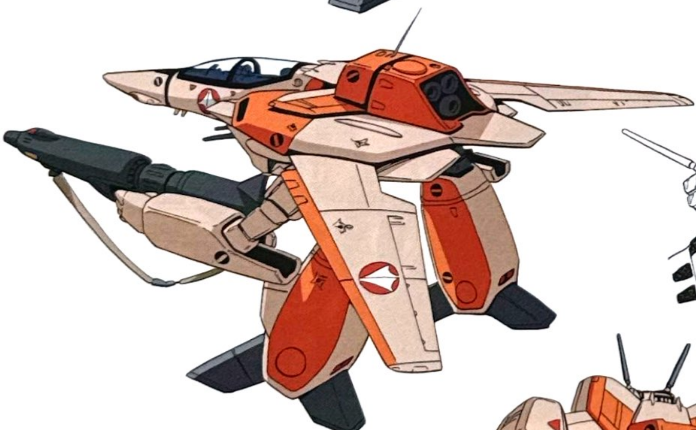
GERWALK［ガウォーク］



■コックピットブロック

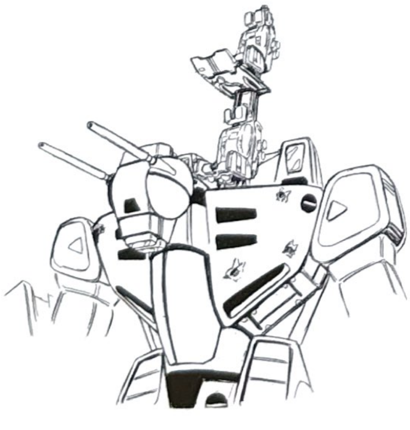


コックピットブロックは他のバトロイドの腕部に装着可能。脱出ブロックとしての役割もあった

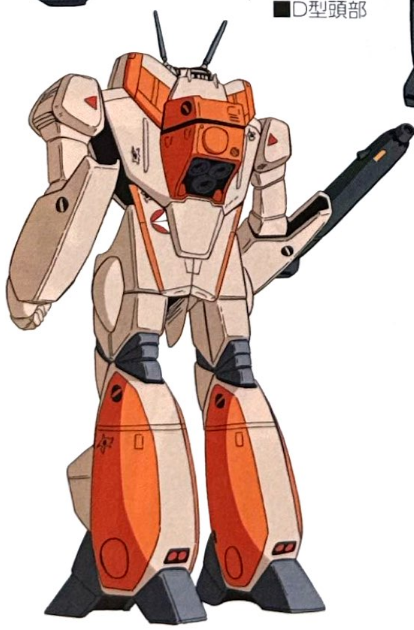




■D型頭部



■バトロイド時のコックピット展開





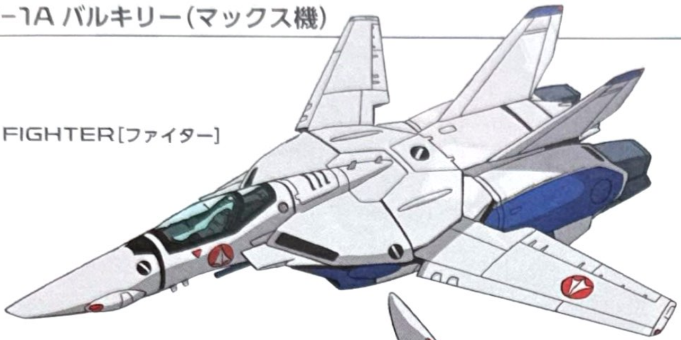
BATTROID［バトロイド］

VF-1A バルキリー

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：14.23m（ファイター）
空虚重量：13,250kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2001 熱核反応タービンエンジン×2
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×1、
ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1

VF-1A バルキリー（マックス機）



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

バーミリオン小隊のマックス機。青のパーソナルカラーはのちのマックス搭乗機にも引き継がれていく

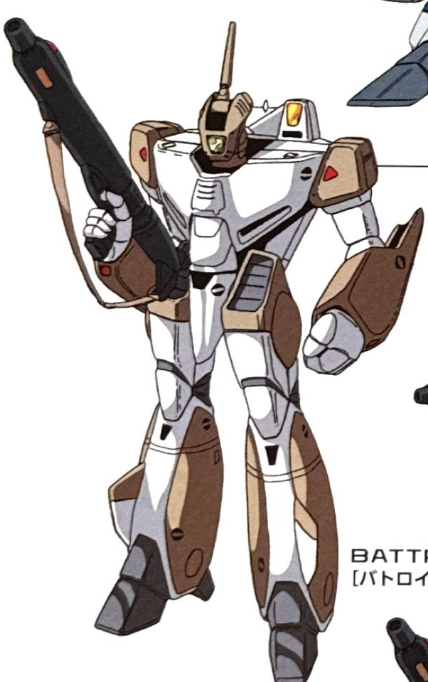




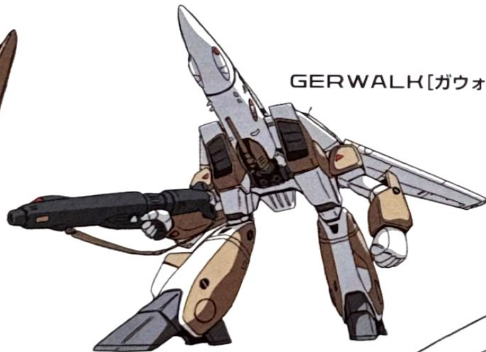
■ゼントラーディ兵偽装時

敵兵の制服をまとったVF-1A。そのままガウォークへの変形もできた

VF-1A バルキリー（柿崎機）



BATTROID［バトロイド］

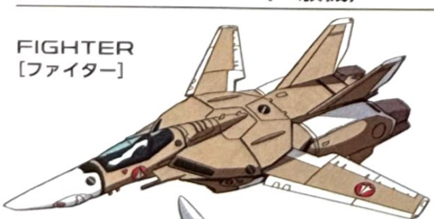


GERWALK［ガウォーク］



FIGHTER［ファイター］

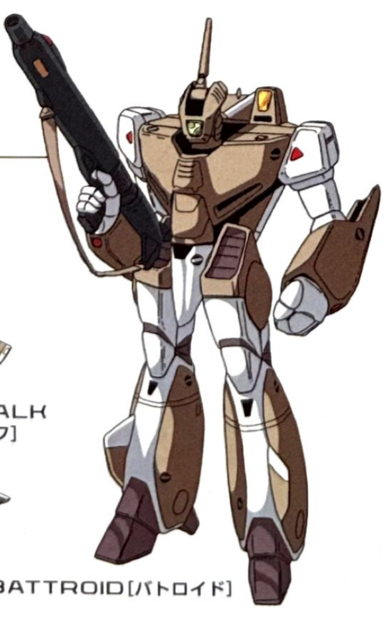
VF-1A バルキリー（一般機）



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

VF-1A バルキリー エンジェルバーズ



進宙式典においてアクロバットショーを披露したエンジェルバーズ仕様

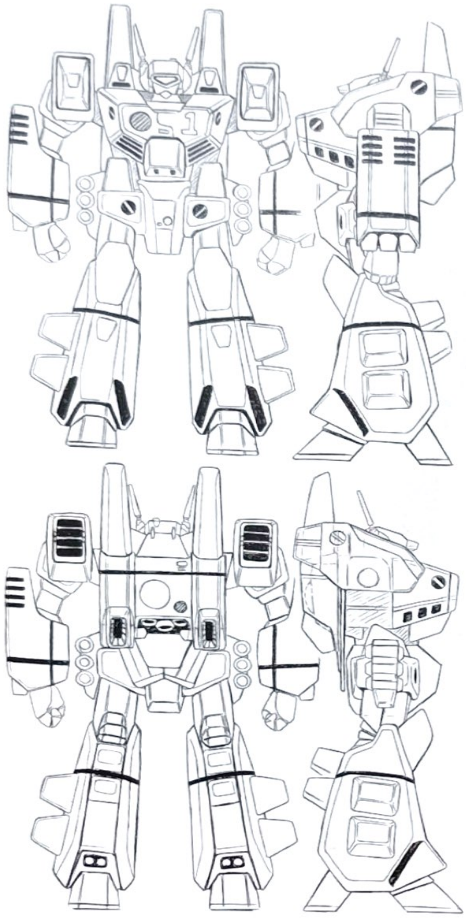


FIGHTER［ファイター］

VF-1J アーマードバルキリー

SPEC

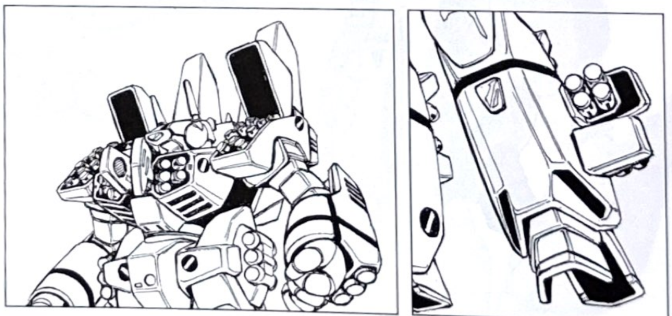
武装：エリコーン GH-32 グレネード・クラッシャー×56、
エリコーン GA-100 高速徹甲クラッシャー×6、ラミントン H-22T大型ハンドグレネード×6
※データはGBP-1Sプロテクター・ウェポンシステムのもの



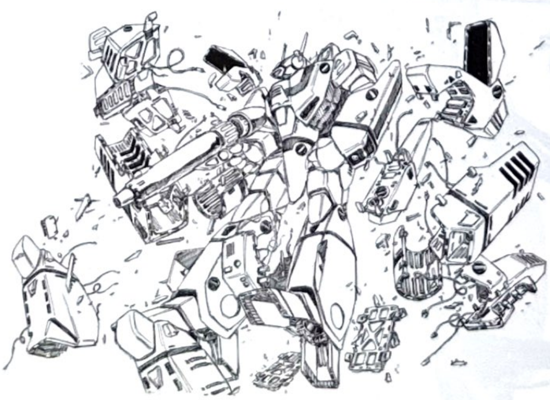


近接戦闘兵器としての脆弱性を補うために開発された追加装甲装備形態のバルキリー。バトロイドのみに対応しており、装甲のパージが可能となっている





■ハッチオープン



■装甲のパージ

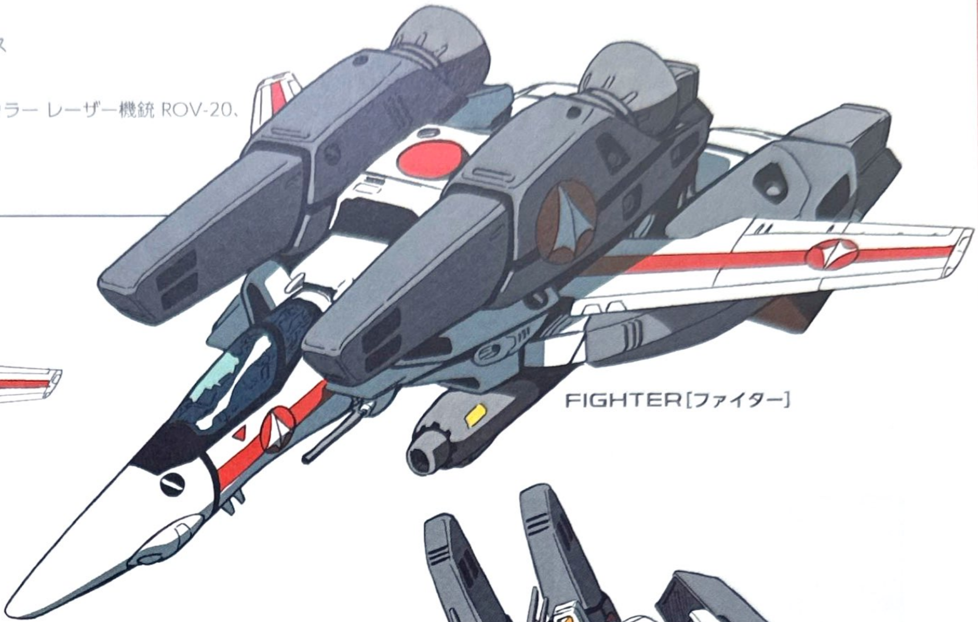
VF-1スーパーバルキリー

SPEC

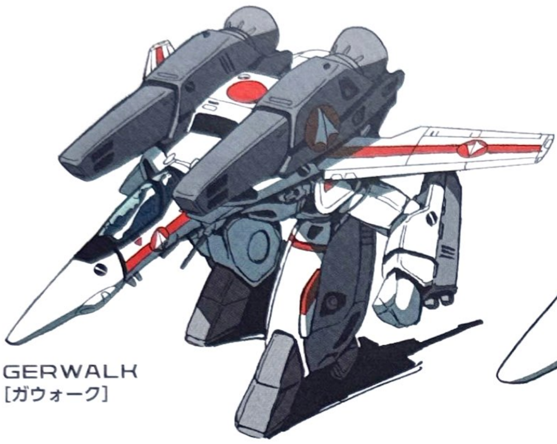
所属：地球統合軍
全長：14.0m（ファイター）
空虚重量：ー
エンジン：P&H＋EF-2001、新中州重工／P&W／ロイス
FF-2001 熱核反応タービンエンジン×2
武装：HMMP-02 マイクロミサイルポッド×2、
NP-AR-01 マイクロミサイルランチャー×2、マウラー レーザー機銃 ROV-20、
ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1

大型ブースターやプロペラントタンクなど大気圏外用の追加装備を施したFASTパック装備型バルキリー

VF-1J スーパーバルキリー（一条輝機）

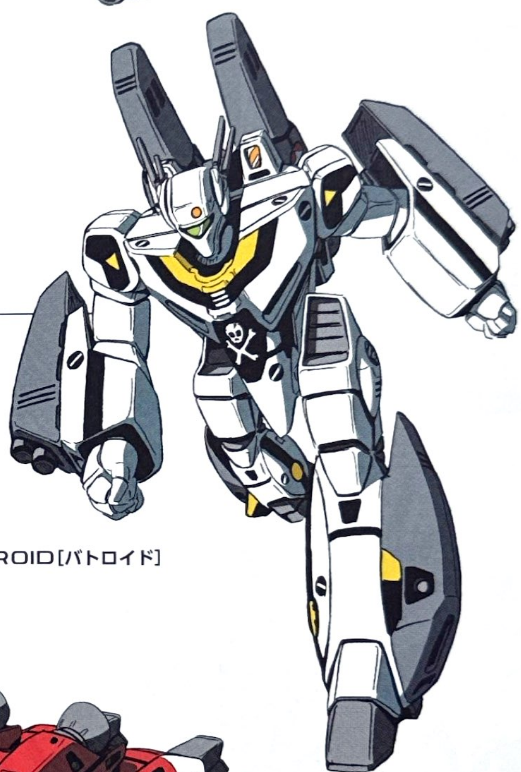


FIGHTER［ファイター］

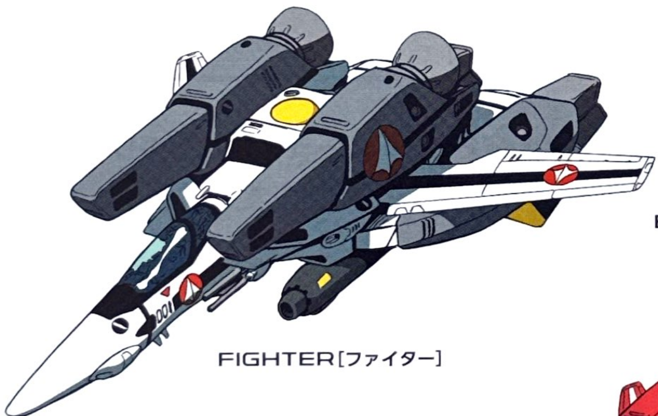


GERWALK
［ガウォーク］

VF-1S スーパーバルキリー ロイ・フォッカースペシャル

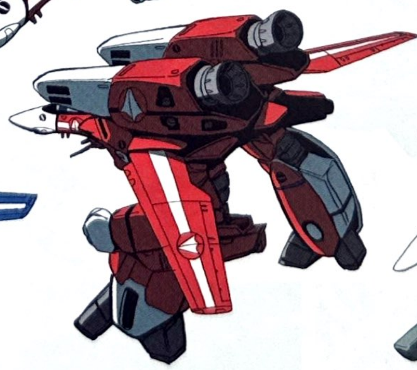


BATTROID［バトロイド］



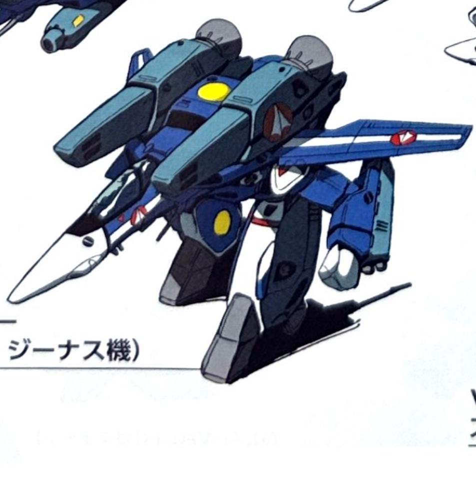
FIGHTER［ファイター］





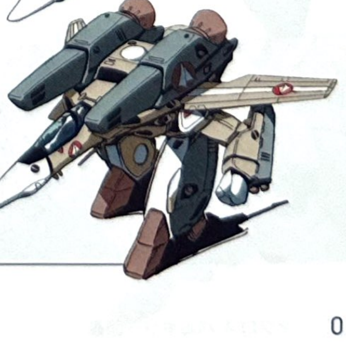
VF-1J スーパーバルキリー（ミリア・ファリーナ・ジーナス機）





VF-1J スーパーバルキリー（マクシミリアン・ジーナス機）





VF-1A スーパーバルキリー（一般機）

超時空要塞 マクロス MACROSS 愛・おぼえていますか

●超時空要塞マクロス　愛・おぼえていますか
▶映画　▶公開日：1984年7月21日（大阪地区では7月7日）

[作品概要]
TVシリーズのヒットを受けて制作された劇場作品。TVアニメの劇場版といえば再編集版が基本だった当時、異例ともいえる完全新作となった本作。劇場の画面サイズや映画の尺に合わせて、TV版の設定やキャラクター同士の関係も変更されることになった。メカやキャラクターの緻密な描写は、TVシリーズの制約の鬱憤をはらすように、「これぞ見たかったマクロス」と思わせる美麗な映像が実現。第27話「愛は流れる」を土台にしたクライマックスは、アイドル歌手リン・ミンメイの歌で星間戦争を止めるというTVシリーズのアイデアはそのままに、圧倒的な画面の密度感を実現し、80年代を代表するアニメ映画としての地位を確立した。





[あらすじ]
広大な宇宙では、男だけの勢力ゼントラーディ軍と、女だけの勢力メルトランディ軍が長きにわたって戦争を繰り広げていた。この戦いに巻き込まれ、宇宙戦艦マクロスが太陽系外縁に飛び出しから数ヵ月。統合軍パイロット一条輝は、憧れのアイドル、リン・ミンメイ、上官である早瀬未沙との間で心が揺れ動きながら、人類の存亡を賭けた戦いに臨んでいく。

CHARACTER



一条輝
スカル小隊の所属するバルキリーパイロット。階級は少尉。アイドルであるミンメイに憧れていたが、ゼントラーディの襲撃の際に偶然にも彼女を救出し、親密な関係に。一方、上官の早瀬未沙とは犬猿の仲だったが、崩壊した地球を放浪するうちに心を通わせていく



早瀬未沙
マクロスの航空主任管制官。厳格な軍人家系の出身で、軍規違反を繰り返す輝とは相いれない関係だった。だが輝との地球の放浪の際に、関係が変化していく

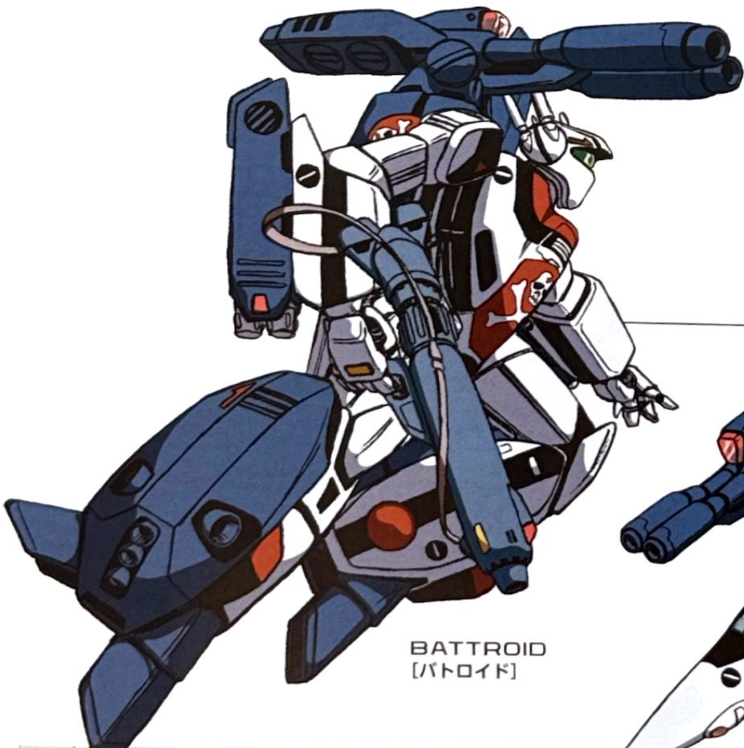


リン・ミンメイ
マクロス艦内で絶大な人気を誇るトップアイドル。ゼントラーディが持っていたメモリープレートのメロディと、未沙が地球の遺跡から発見した歌詞を合わせた古代星間文明の流行歌を歌い、戦いを終結に導く

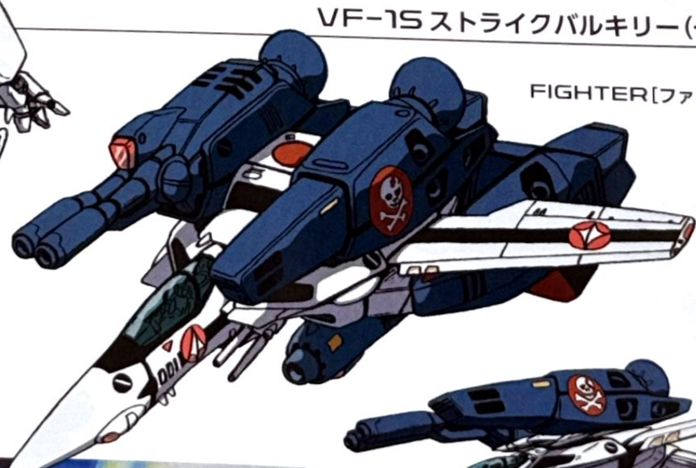
VF-1S ストライクバルキリー

SPEC
所属：地球統合軍
全長：14.0m（ファイター）
空虚重量：ー
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×4、
　　　ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1、
　　　連装ビーム砲 RO-X24、
　　　HMMP-02 マイクロミサイルランチャー×1、
　　　NP-AR-01 マイクロミサイルランチャー×2

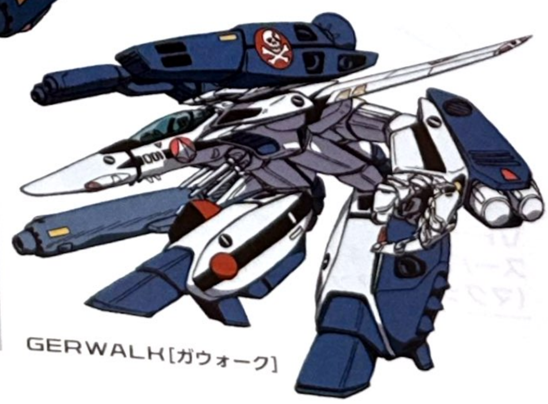
VF-1S ストライクバルキリー（一条輝機）



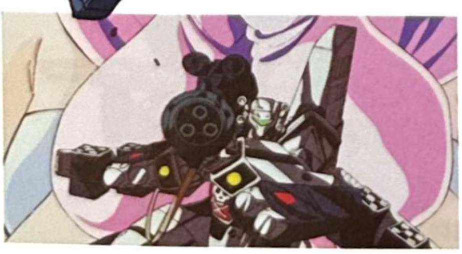
BATTROID
[バトロイド]



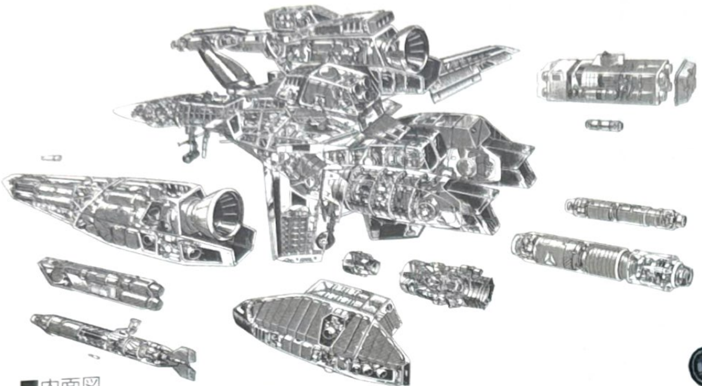
FIGHTER[ファイター]



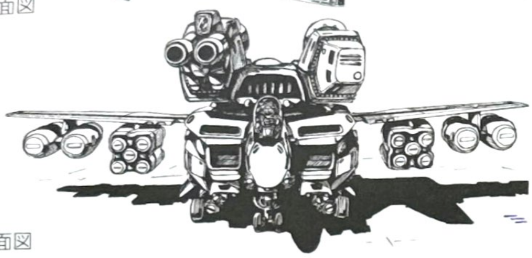
GERWALK[ガウォーク]







■内面図

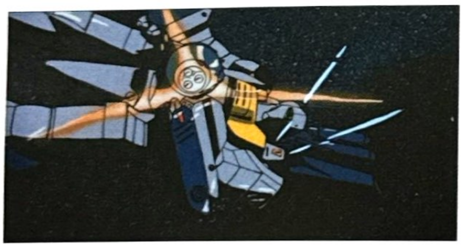


■正面図



BATTROID[バトロイド]

VF-1S ストライクバルキリー
(ロイ・フォッカー機)



VF-1S
(一条輝機)

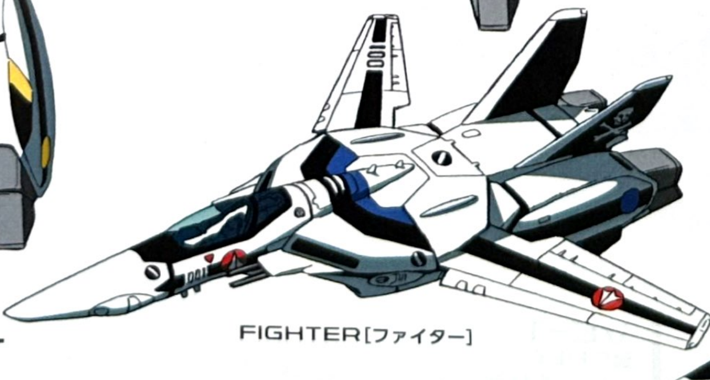


VF-1S
(マクシミリアン・ジーナス機)



VF-1S
(ロイ・フォッカー機)



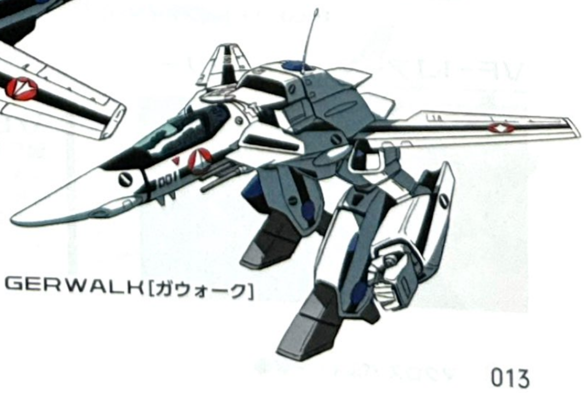


FIGHTER[ファイター]

VF-1S バルキリー

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：14.23m（ファイター）
空虚重量：13,250kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2001 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×4、ハワード GU-11 55mm3連装ガンポッド×1



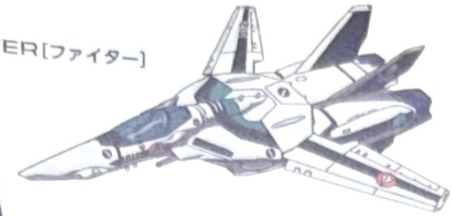
GERWALK[ガウォーク]

VF-1A スーパーバルキリー

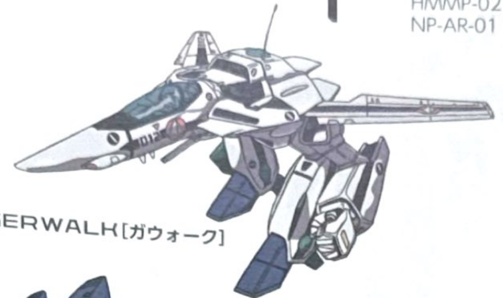
■SPEC

所属：地球統合軍
全長：14.0m（ファイター）
空虚重量：－
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2001 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー レーザー機銃 ROV-20×1、
　　　ハワード GU-11　55mm3連装ガンポッド×1、
　　　HMMP-02 マイクロミサイルランチャー×2、
　　　NP-AR-01 マイクロミサイルランチャー×2

FIGHTER［ファイター］

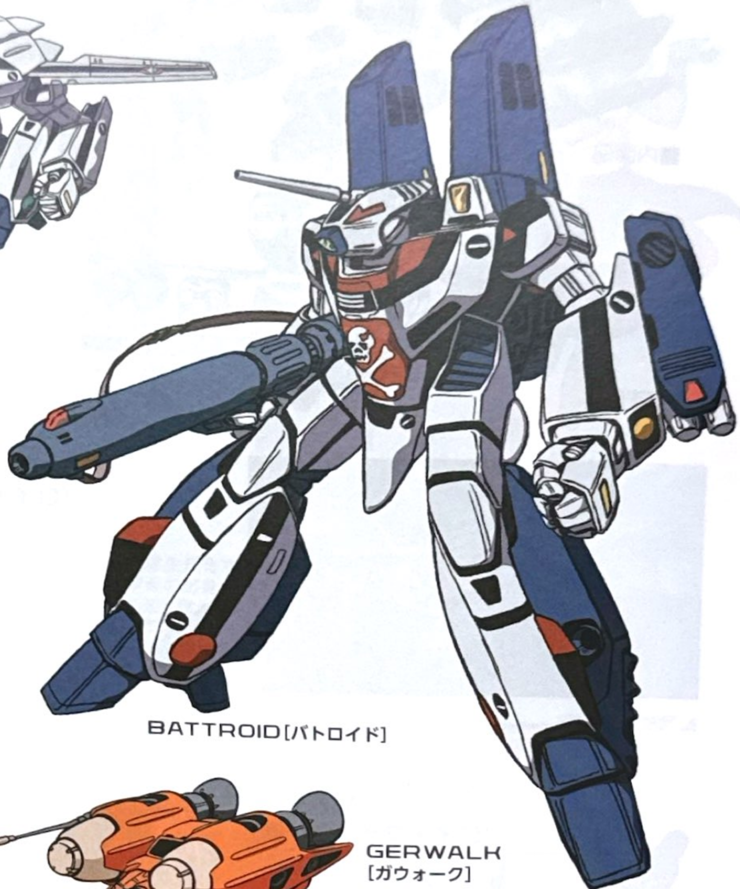






GERWALK［ガウォーク］





BATTROID［バトロイド］

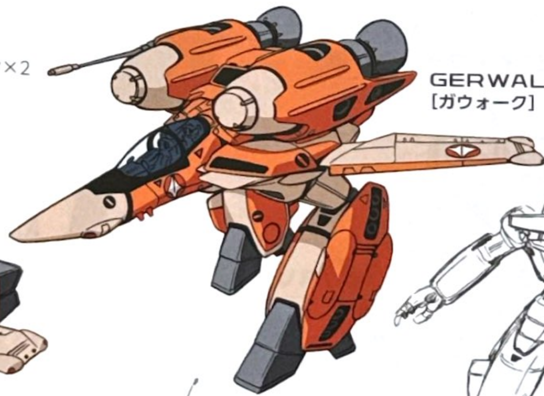
VT-1

■SPEC

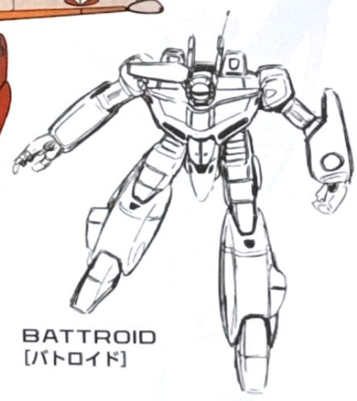
所属：地球統合軍
全長：14.23m（ファイター※スーパーパーツ未装着時）
空虚重量：－
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2001 熱核タービンエンジン×2
武装：－

FIGHTER［ファイター］





GERWALK
［ガウォーク］



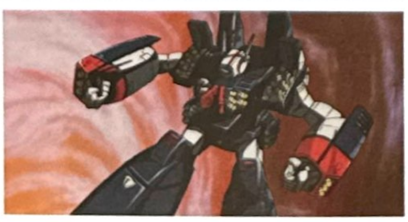
BATTROID
［バトロイド］



FIGHTER［ファイター］



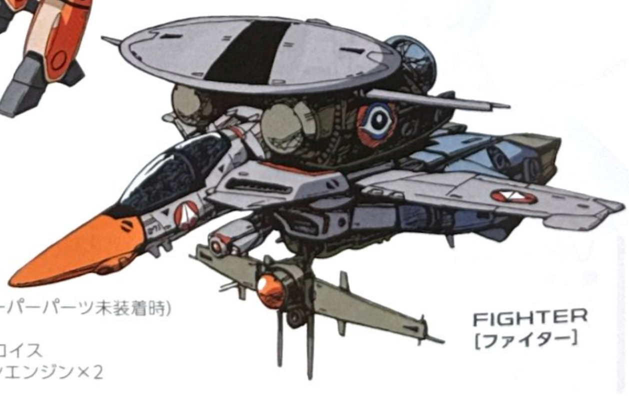
VF-1J アーマードバルキリー



VE-1

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：14.23m（ファイター※スーパーパーツ未装着時）
空虚重量：－
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス
　　　　　FF-2001 熱核タービンエンジン×2
武装：－



FIGHTER
［ファイター］

超時空要塞 マクロス MACROSS Flash Back 2012

●超時空要塞マクロス Flash Back 2012
▶OVA ▶発売日：1987年6月21日

[作品概要]
河森正治監督が自ら編集した『超時空要塞マクロス』のミュージッククリップ集。『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』のエンディングで、本来予定されていた「天使の絵の具」を歌うリン・ミンメイのコンサートシーンを再現したもの。TVシリーズと劇場版の編集フィルムや、美樹本晴彦氏のイラストを用いた編集映像のほか、コンサートシーンやメガロード-01の旅立ちが新規作画で描かれ、新型機VF-4の登場も話題となった。





[あらすじ]
西暦2012年、巨大宇宙移民船メガロード-01の旅立ちを控え、リン・ミンメイは地球でのさよならサマーコンサートツアーを終えようとしていた。激動の数年間がミンメイのなかでフラッシュバックするなか、メガロード-01艦長に就任した早瀬未沙、航空隊長となった一条輝らとともに、銀河への旅が始まろうとしていた。

CHARACTER



一条輝
早瀬未沙と結婚後、宇宙移民船メガロード-01の航空隊長に。VF-4のパイロットとして、移民船団の護衛任務に就く



早瀬未沙
メガロード-01艦長として、初の大規模移民船団を指揮する。だが夫の輝やミンメイとともに、2016年に艦は消息不明となる

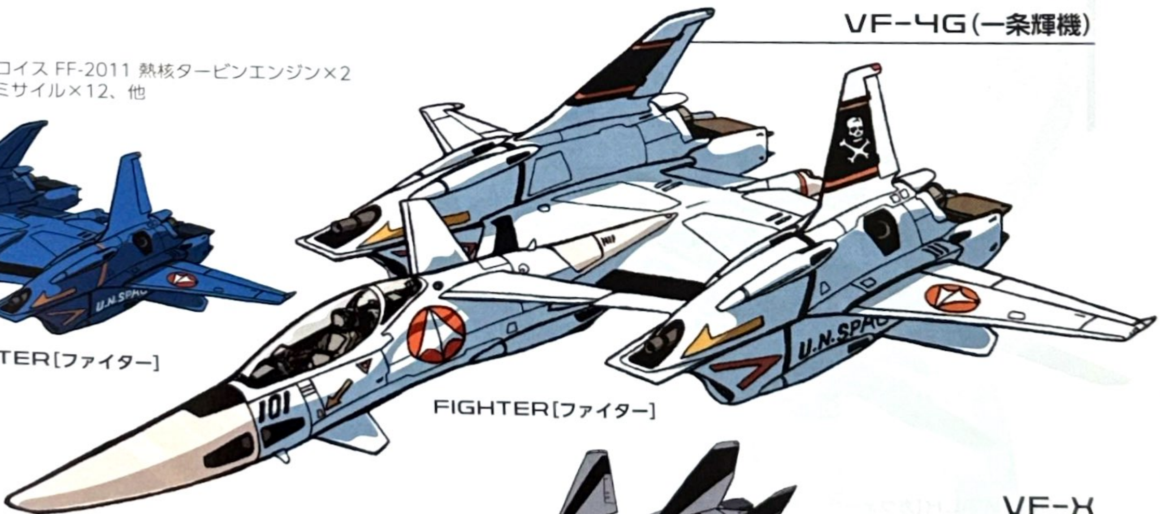


リン・ミンメイ
第一次星間大戦を終結に導いた伝説的歌手。地球での最後のコンサートを終え、メガロード-01に乗艦して銀河へ旅立つ

VF-4 ライトニングⅢ

■SPEC
所属：地球統合軍
全長：16.8m（ファイター）
空虚重量：13,950kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2011 熱核タービンエンジン×2
武装：大型ビーム砲×2、長距離ミサイル×12、他

VF-4G(一条輝機)



FIGHTER[ファイター]

VF-4G(マックス機)



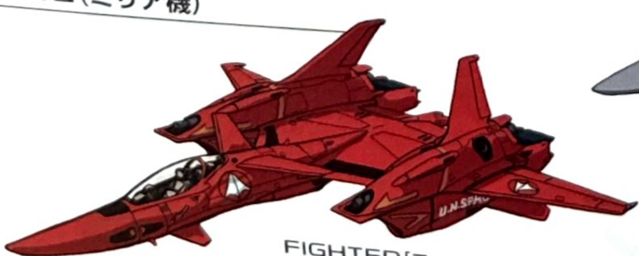
FIGHTER[ファイター]

VF-X



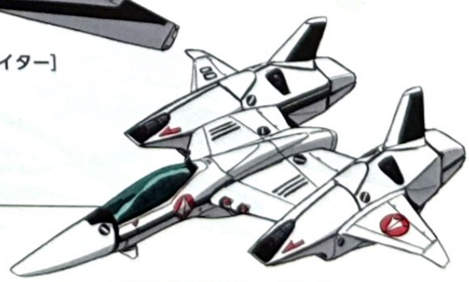
FIGHTER[ファイター]

VF-4G(ミリア機)



FIGHTER[ファイター]

VF-X4



FIGHTER[ファイター]

超時空要塞 マクロス MACROSS II ——LOVERS AGAIN——

●超時空要塞マクロスII -LOVERS AGAIN-
▶OVA ▶発売日：1992年5月21日〜11月21日

[作品概要]
『超時空要塞マクロス』放送10周年記念作品。シリーズの原作を手掛けたスタジオぬえは不参加だが、脚本の富田祐弘氏、キャラクターデザインの美樹本晴彦氏などの初代スタッフが参加。『超時空要塞マクロス』の80年後の世界観を舞台に、新たな敵であるマルドゥークの侵略と戦争終結への物語が描かれる。本作を機に『超時空要塞マクロス』がシリーズ化されたという意味で、重要な位置づけにある作品といえる。





[あらすじ]
地球人とゼントラーディ人が共存の道を歩み始めてから数十年後。突如としてマルドゥークが出現。地球統合軍は歌によるオペレーション・ミンメイを仕掛けるが、敵艦隊からも歌が流れはじめ、敗北を喫する。戦場を取材していたレポーターの神崎ヒビキは、偶然にも敵艦内から歌巫女のイシュタルを救出するが——。

CHARACTER



神崎ヒビキ
SNN（スクランブル・ニュース・ネットワーク）所属の芸能レポーター。イシュタルやシルビーとの関わりから、真実を報道することに目覚める



シルビー・ジーナ
統合軍の女性エースパイロット。スクープねらいのヒビキには反感を抱いていたが、軍の腐敗という共通の目的とともに、理解を深めていく



イシュタル
マルドゥークの歌巫女（イミュレーター）。ヒビキとともに地球に来た彼女は、文化を受け入れ、マルドゥークの考え方に疑問を持つ

VF-2SS バルキリーII＋SAP

■SPEC
所属：地球統合軍
全長：－
空虚重量 －
エンジン タカチホフ 熱核反応タービンエンジン×2
武装 対空レーザー機銃×2、ガンポッド×1、スクアイアー・ウォーレン製 RG-022レールガン×1、ミサイルランチャー×2

スーパー・アームド・パック（SAP）を装備したVF-2SS。SAPには大型レールガンや高機動ノズルなどが装備されている



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］



FIGHTER［ファイター］

VF-25S バルキリーII

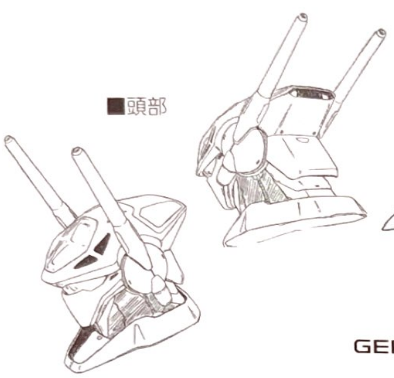
■SPEC

所属：地球統合軍
全長：－
空虚重量：－
エンジン：タカチホフ 熱核反応タービンエンジン×2
武装：対空レーザー機銃×2、ガンポッド×1、スクアイアー×1

FIGHTER［ファイター］



■頭部





GERWALK［ガウォーク］

VF-25S バルキリーII（シルビー機）

2090年代前後における地球統合軍主力可変戦闘機。VF-XX ゼントラーディアン・バルキリーをベースに開発された



BATTROID［バトロイド］

VF-25Sバルキリー II（ネックス機）



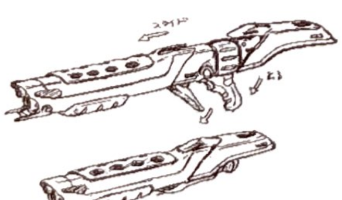
BATTROID
［バトロイド］

VF-25Sバルキリー II（女性パイロット用）

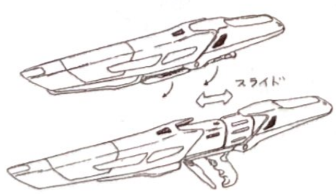


VF-25Sバルキリー II（男性パイロット用）

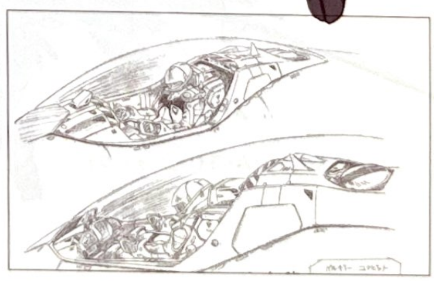




■ネックス機用ガンポッド



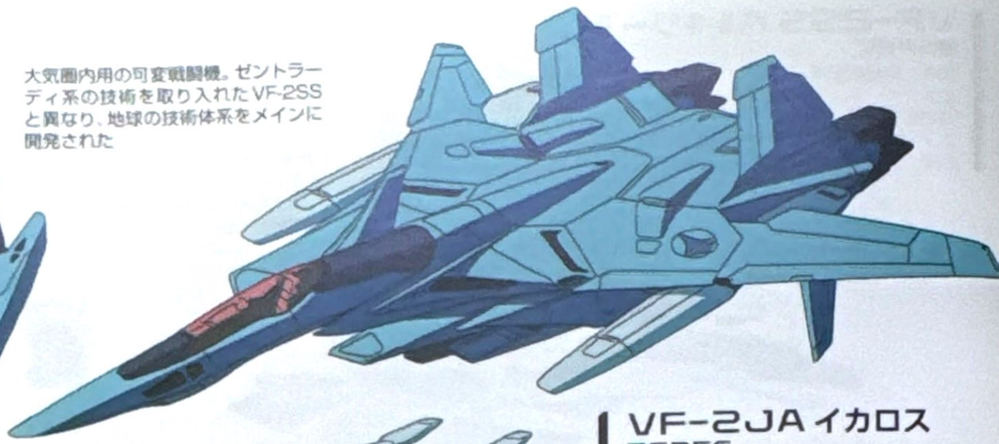
■一般機用ガンポッド



■コックピット



大気圏内用の可変戦闘機。ゼントラーディ系の技術を取り入れたVF-2SSと異なり、地球の技術体系をメインに開発された





VF-2JA イカロス

SPEC

所属：地球統合軍
全長：ー
空虚重量：ー
エンジン：熱核エンジン×2
武装：ガンポッド×1、ミサイルポッド×2



2090年代における最新可変戦闘機。第4形態となるガンロイドは純攻撃型で、各種武装を最大限に使用できる

VA-1SS メタルサイレーン

SPEC

所属：地球統合軍
全長：ー
空虚重量：ー
エンジン：ー
武装：ガンポッド×2、ビーム砲×2、ミサイル、プラズマ・スピア×1、他



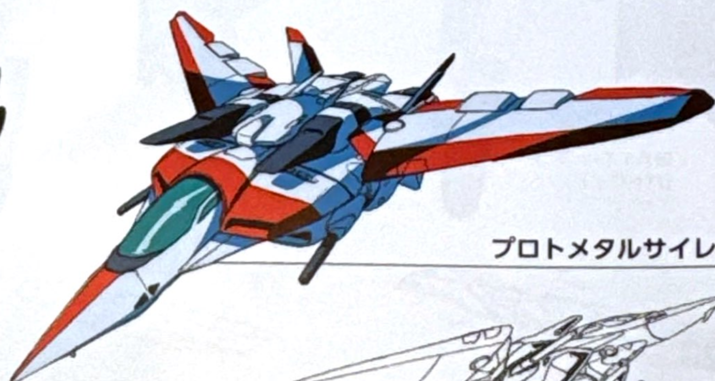
GUNDOROID
[ガンドロイド]



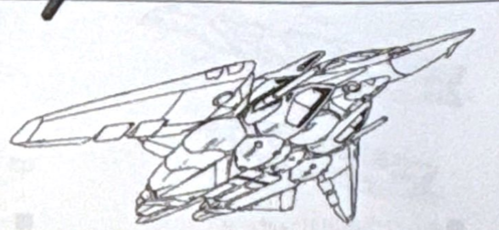
BATTROID[バトロイド]



GERWALK[ガウォーク]



プロトメタルサイレーン

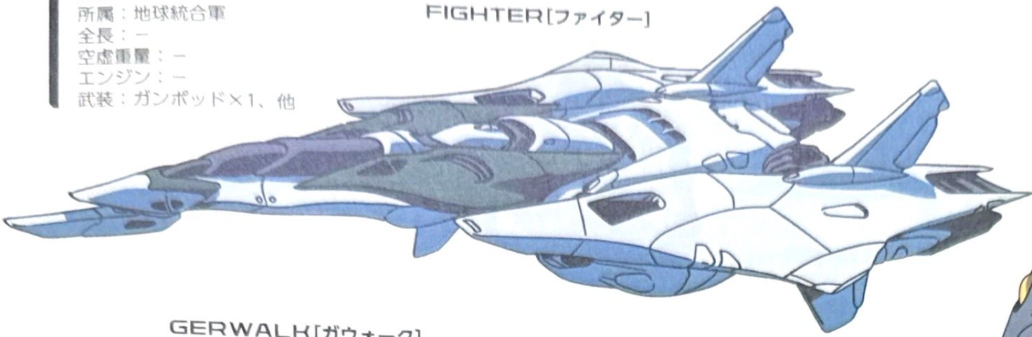


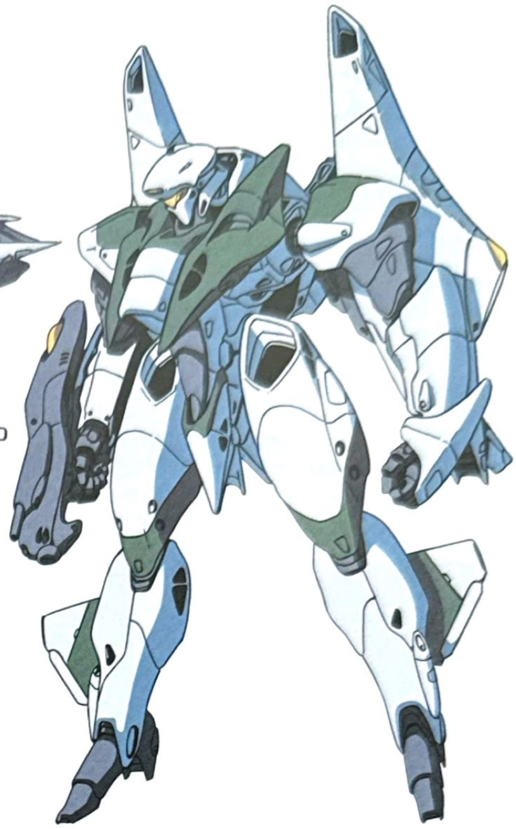
VF-XX

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：—
空虚重量：—
エンジン：—
武装：ガンポッド×1、他

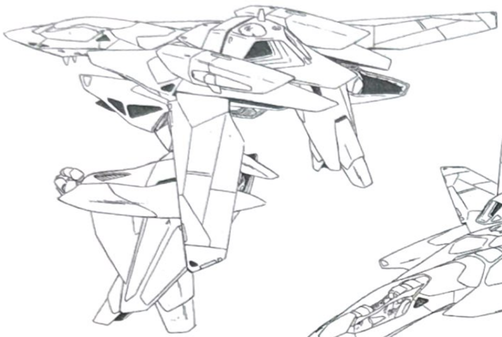
FIGHTER［ファイター］



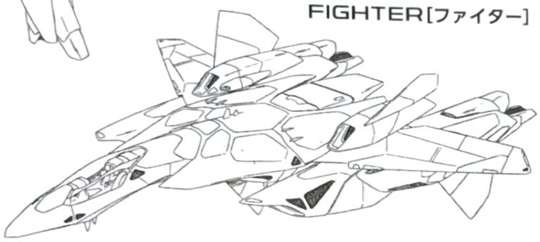


BATTROID
［バトロイド］

GERWALK［ガウォーク］



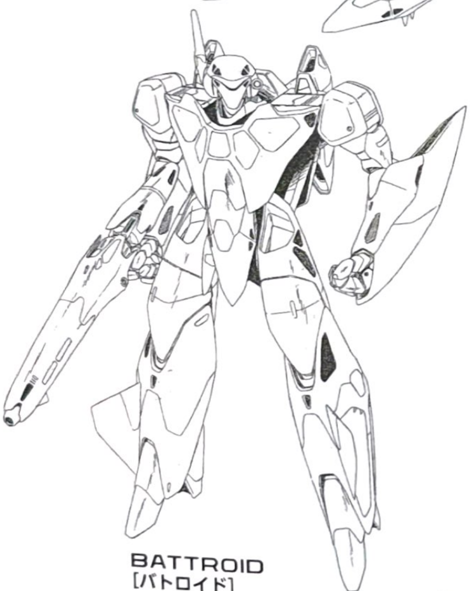
FIGHTER［ファイター］



VF-XS

■SPEC

所属：—
全長：—
空虚重量：—
エンジン：—
武装：—



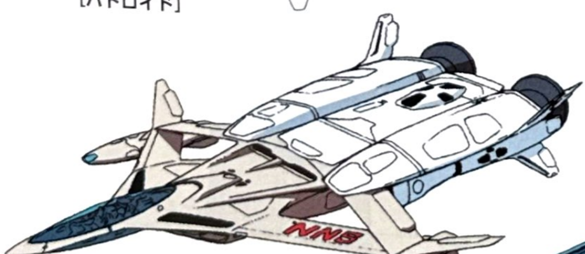
BATTROID
［バトロイド］

ガウォークロイド

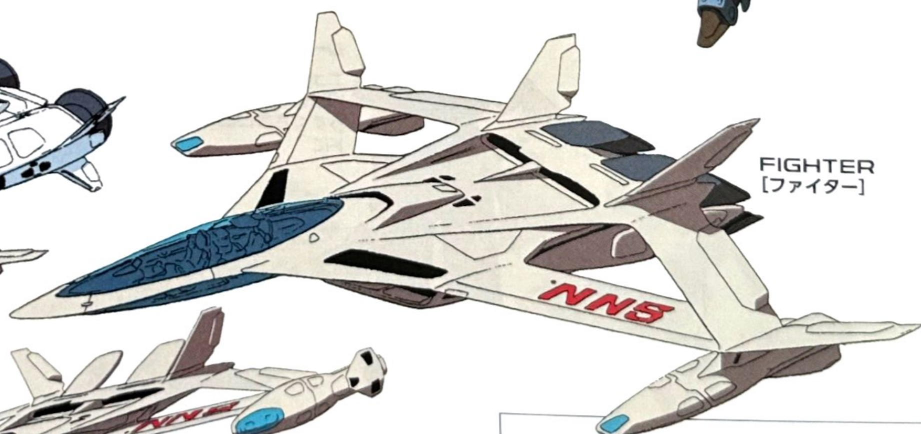
■SPEC

所属：地球統合軍
全長：—
空虚重量：—
エンジン：—
武装：6連装ミサイルポッド×2、大型ミサイルポッド×2、ビーム砲×1、
腕部グレネード、脚部グレネード、他





■ブースター装備

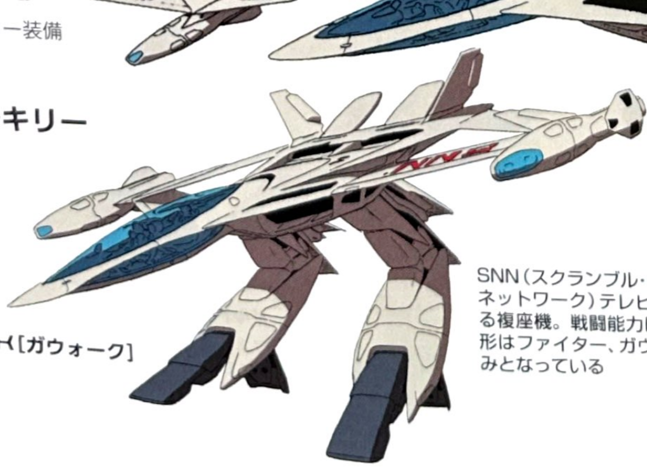


FIGHTER
［ファイター］

SNNバルキリー

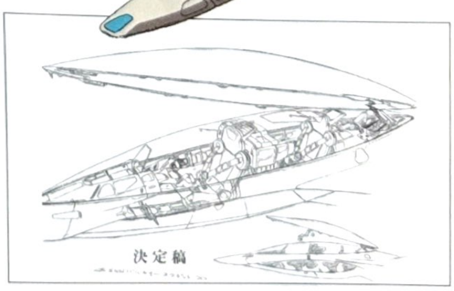
■SPEC

所属：SNN
全長：—
空虚重量：—
エンジン：—



GERWALK［ガウォーク］

SNN（スクランブル・ニュース・ネットワーク）テレビが所有する複座機。戦闘能力はなく、変形はファイター、ガウォークのみとなっている



■コックピット

MACROSS PLUS

- マクロスプラス
- OVA／映画
- 発売日：1994年8月25日～1995年6月25日／劇場版公開日：1995年10月7日

[作品概要]
河森正治氏や板野一郎氏らが再結集して送り出されたOVA作品。可変戦闘機の次世代機開発を軸に、かつての親友同士がひとりの女性を巡ってドラマを展開する。監督には渡辺信一郎氏、脚本に信本敬子氏、音楽には菅野よう子氏を迎え、新たな「マクロス」シリーズの魅力を切り開いた。最大の見どころはクライマックスのYF-19とYF-21のドッグファイトで、今なお語り継がれる名シーンとなっている。メカニックアクションの超絶技法、板野サーカスの頂点と呼べる戦闘シーンに加え、本作ではCGも積極的に導入され、90年代OVAシーンを代表するクオリティを作り上げた。再編集＋クライマックスに新作画を加えて制作された『マクロスプラス MOVIE EDITION』とともに、シリーズ屈指の人気作品となった。





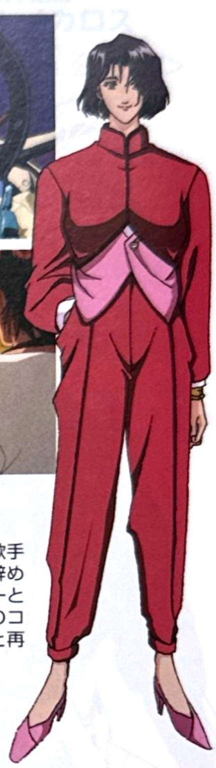
[あらすじ]
惑星エデンにYF-19のテストパイロットとして配属されたイサム。そこで彼は、かつての親友であり、YF-21のテストパイロットとなったガルドと再会。さらにはふたりのガールフレンドであったミュン・ファン・ローンも、バーチャルアイドル・シャロンアップルのマネージャーとしてエデンを訪れた。次期主力戦闘機同士の争い、そしてかつての因縁を巡り、3人の想いが交錯する。



イサム・ダイソン
地球統合軍の中尉。ロイ・フォッカー勲章を3度受賞したほどの操縦センスは抜群のパイロットだが、軍規違反の常習者。ガルドとミュンとは幼馴染だったが、7年前の事件のあとに距離を置いていた







ミュン・ファン・ローン
イサム、ガルドの幼なじみの女性。歌手を目指していたが、自ら歌うことは辞めシャロン・アップルのプロデューサーとなった。シャロンの惑星エデンでのコンサートに際して、イサム、ガルドと再会する

CHARACTER



シャロン・アップル
史上初のバーチャルアイドル。決まった姿はなく、彼女の容姿や歌声は、楽曲やファンのリアクションに合わせて自在に変化させることができる





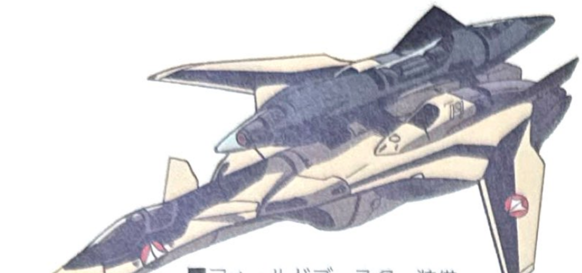
ルーシー・マクミラン
ニューエドワーズ基地に所属する通信担当管制官。基地に着任したイサムからすぐさま口説かれて、ガールフレンドに



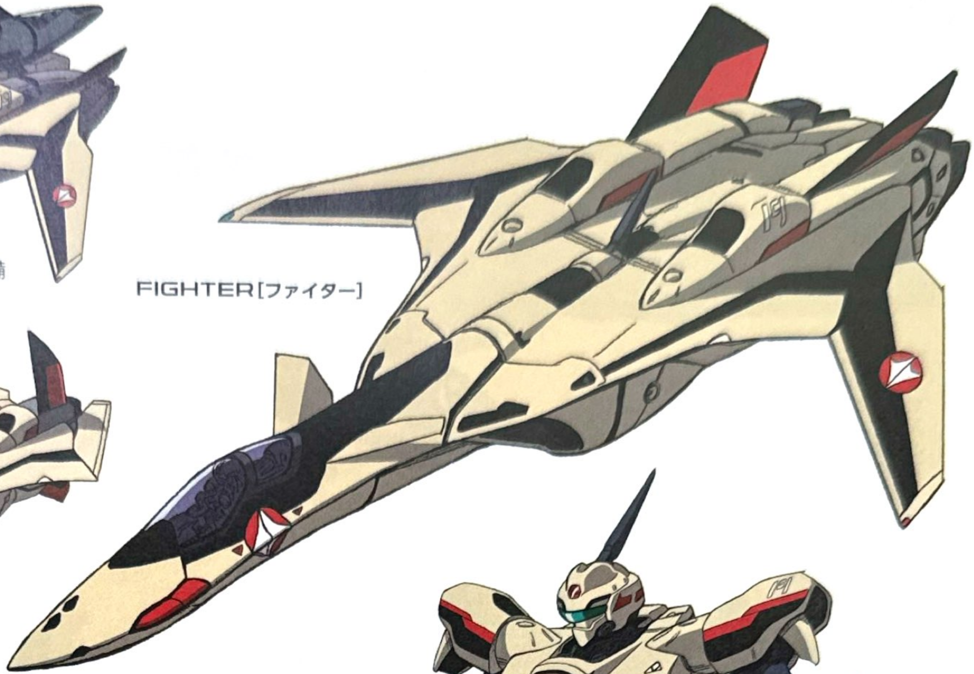
ヤン・ノイマン
若くしてYF-19主任設計者となった天才技術者。シャロンの大ファンで、ハッカーとしての腕前も超一流



ガルド・ゴア・ボーマン
ゼネラル・ギャラクシー社のYF-21開発主任兼テストパイロット。どんなときでもミュンを守るという誓いを立てていたが、7年前の事件を機にイサムを敵視する



■フォールドブースター装備



FIGHTER［ファイター］



■高速戦闘形態

次期全領域戦闘機を選定する「スーパー・ノヴァ」計画における試作機。基本設計はVF-11を踏襲しながら、操縦支援AIやピンポイント・バリアーシステムなど新技術が採用されている

YF-19

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：18.62m（ファイター）
空虚重量：8,750kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2200 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー REB-30G 対空レーザー砲塔×1、マウラー REB23 半固定レーザー機銃×2、
ビフォーズ 全領域高機動マイクロミサイルクラスター、
ハワード GU-15 新型標準ガトリング・ガンポッド×1、
ハワード PBS-03F 戦闘機搭載用ピンポイント・バリアーシステム×1



BATTROID［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

YF-19 FASTパック装備

大気圏外用のFASTパックを装備した形態。マイクロミサイルランチャーが搭載されている





FIGHTER［ファイター］





BATTROID［バトロイド］

YF-21

SPEC

所属　地球統合軍
全長　19.62m（ファイター）
空虚重量　9,550kg
エンジン　新中州重工/P&W/ロイス FF-2450B 熱核タービンエンジン×2
武装　エリコーン AAB-7.5 超小型レーザー砲塔×1、
　　マウラー REB-22 半固定ビーム砲×2、
　　ハワード PBS-03F 戦闘機搭載用ピンポイント・バリアーシステム×1、
　　ビフォーズ BML-02S 全領域マイクロミサイル連射ランチャー×4、
　　ハワード・ゼネラル GV17L カートレス・ガンポッド×2

「スーパー・ノヴァ」計画においてYF-19の対抗馬となった試作機。ゼントラーディ系の技術を取り入れており、脳波コントロールなど革新的なシステムが採用されている



FIGHTER［ファイター］



■フォールドブースター装備



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID
［バトロイド］

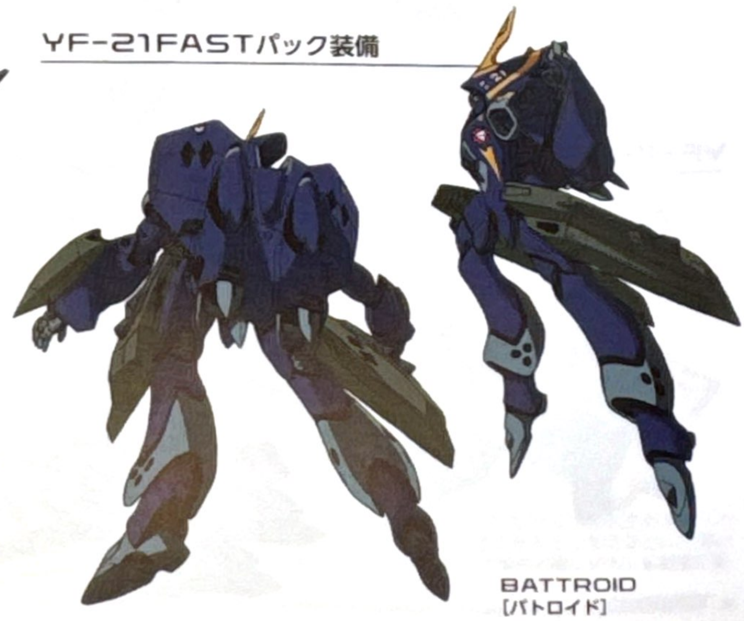
YF-21FASTパック装備

FIGHTER［ファイター］





FASTパックは機体底面などに装着。マイクロミサイルランチャーを内蔵している



BATTROID
［バトロイド］

VF-11B サンダーボルト

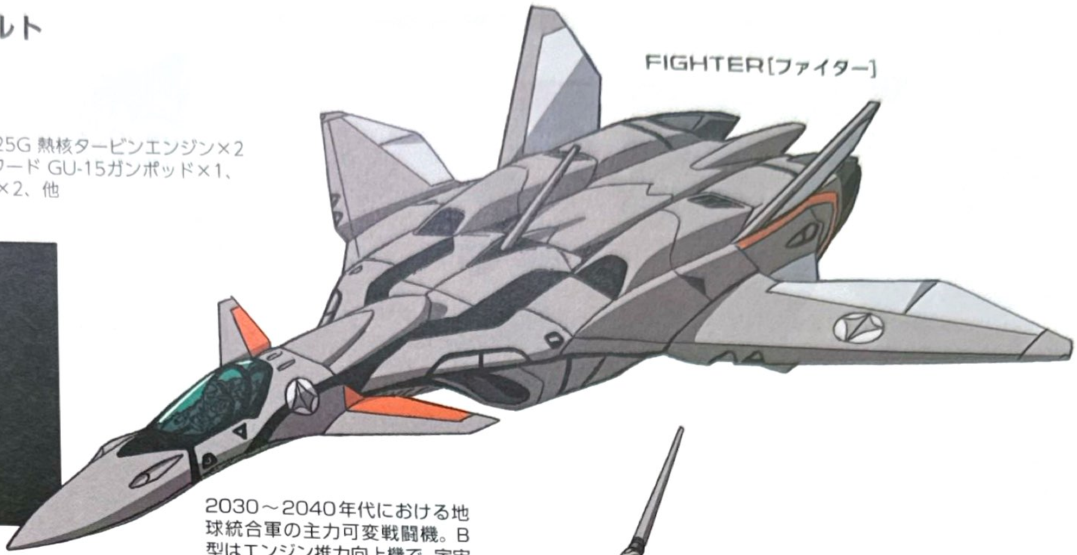
SPEC

所属：地球統合軍
全長：15.51m(ファイター)
空虚重量：9,000kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2025G 熱核タービンエンジン×2
武装：対空パルスレーザー砲×1、ハワード GU-15ガンポッド×1、
チャフ&フレアディスペンサー×2、他



コックピットを換装した無人機も運用された

FIGHTER[ファイター]



2030～2040年代における地球統合軍の主力可変戦闘機。B型はエンジン推力向上機で、宇宙軍の主力として運用された



■大気圏内用固体燃料ブースター装備



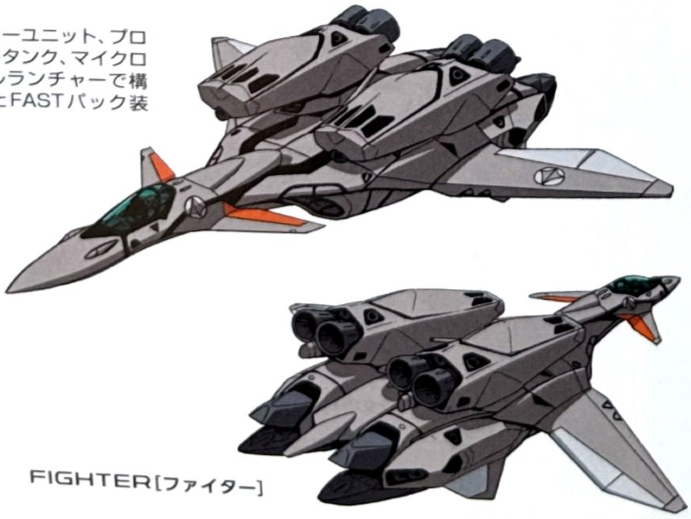
GERWALK
[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

VF-11B スーパーサンダーボルト

ブースターユニット、プロペラントタンク、マイクロミサイルランチャーで構成されたFASTパック装備機



FIGHTER[ファイター]



BATTROID[バトロイド]

マクロス7 MACROSS 7

●マクロス7
▶TV ▶放送日：1994年10月16日～1995年9月24日

[作品概要]
『マクロスプラス』と同時に企画されたTVシリーズ作品。『マクロスプラス』がリアリティ溢れる実写テイストだったことに対して、本作は漫画的で大胆な作風として企画された。最大のポイントは、ロックバンドFire Bomberのボーカリストである主人公の熱気バサラ。戦場で歌い続ける彼の行動は、最初こそ反感を買ったものの、やがて敵味方双方がその歌声に突き動かされていく。「敵を倒して終わりという作品はやりたくない」という河森正治氏の想いと、監督アミノテツロ氏の作風が見事に合致し、4クールを視聴したあとの爽快感はシリーズ屈指の心地よさといえる。Fire Bomberの楽曲も高く支持され、福山芳樹氏のパワフルなボーカルと相まって、現在においてもまったく色褪せることはない。




[あらすじ]
西暦2045年、第37次超長距離移民船団マクロス7船団は移民惑星を求め、銀河を旅していた。だが突如として謎の敵バロータ軍の襲撃を受けてしまう。ロックバンドFire Bomberのボーカルである熱気バサラは、この危機に自ら ファイヤーバルキリーを駆って戦場へと赴く。だがバサラは戦うのではなく、「俺の歌を聞け！」と叫び、戦場で歌い出すのだった。



熱気バサラ
Fire Bomberのリードギター兼ボーカル担当。VF-19改を駆り、戦場でさえ歌を披露する。その常識外れの行動に周囲は振り回されるが、戦闘を徹底的に否定し、ストレートな想いを込めたその歌は人々の心を揺るがすほどの力を持つ



ミレーヌ・フレア・ジーナス
Fire Bomberのボーカル兼ベース担当。マックスとミリア夫妻の７番目の末娘で、VF-11MAXL改に搭乗。バサラへの想いを抱きつつも、ガムリンにも好意を抱き、気持ちが揺れ動く

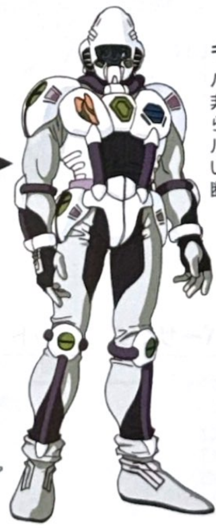
CHARACTER



レイ・ラブロック
Fire Bomberのリーダーでキーボード担当。VF-17T改の前席に搭乗する。かつては統合軍に所属し、そのつてでバサラのVF-19改を手に入れた



ガムリン木崎
マクロス７の統合軍"ダイアモンドフォース"に所属するエリートパイロット。生真面目な性格で、バサラには当初反感を抱いていたが、のちに理解者となる

ギギル
バロータ軍の司令。非常に好戦的で、自ら前線に赴く。シビルに対しては強い思いを抱いており、独断で覚醒させた



ビヒーダ・フィーズ
Fire Bomberのドラムス担当。VF-17T改の後席に搭乗する。寡黙で感情を表に出すことは少ないゼントラーディ人

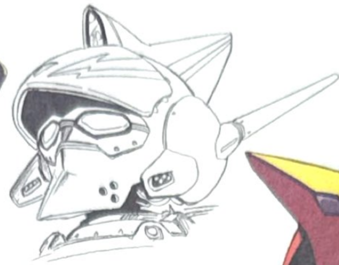


イワーノ・ゲペルニッチ
バロータ軍総司令官。地球人のイワーノ・ギュンターに憑依したプロトデビルン。スピリチア（生命エネルギー）の確保を目的としたスピリチア・ファーム・プロジェクトを計画する




シビル
少女の姿のエビルを器とするプロトデビルン。アニマスピリチアであるバサラの歌に強く反応し高い関心を示す





■フェイスプレート
クローズド状態



BATTROID[バトロイド]

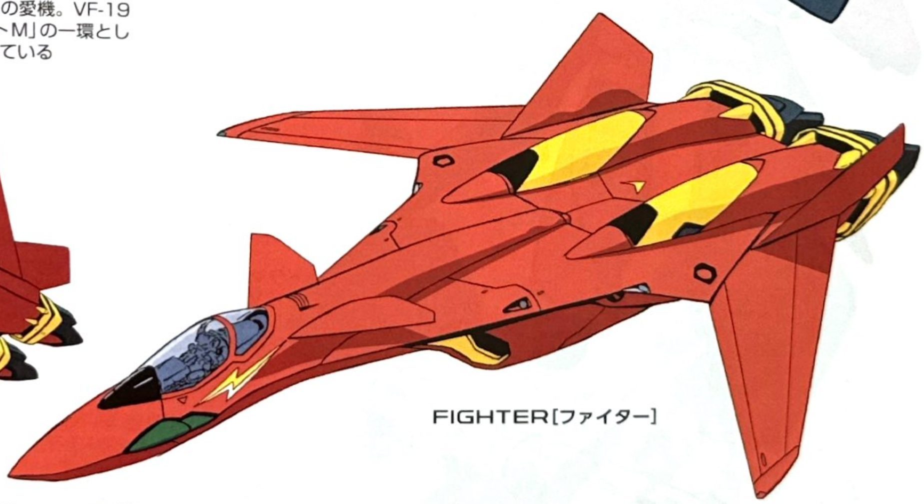
VF-19改 エクスカリバー“熱気バサラスペシャル”

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：18.47m（ファイター）
空虚重量：8,400kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2500F 熱核タービンエンジン×2
武装：防弾シールド×1、中射程高機動ミサイル×12、
戦闘用ピンポイント・バリアーシステム、
スピーカーポッド射出用ランチャーポッド×1、高性能オーディオ・システム、
スピーカー・システム、ライトアップ用プロジェクターシステム、他

ロックバンド“Fire Bomber”のボーカリストである熱気バサラの愛機。VF-19エクスカリバーの改造機で、音楽の軍事転用計画「プロジェクトM」の一環としてバサラの手に渡った。肩にはサウンドスピーカーが内蔵されている





FIGHTER[ファイター]





GERWALK[ガウォーク]

「プロジェクトM」において開発されたサウンドブースター装着形態。対プロトデビルン用に時空共振型サウンドエナジー発振システムが内蔵されている。ただし、システム作動にはサウンドエナジー10万チバソングが必要となる



■VF-19改用サウンドブースター



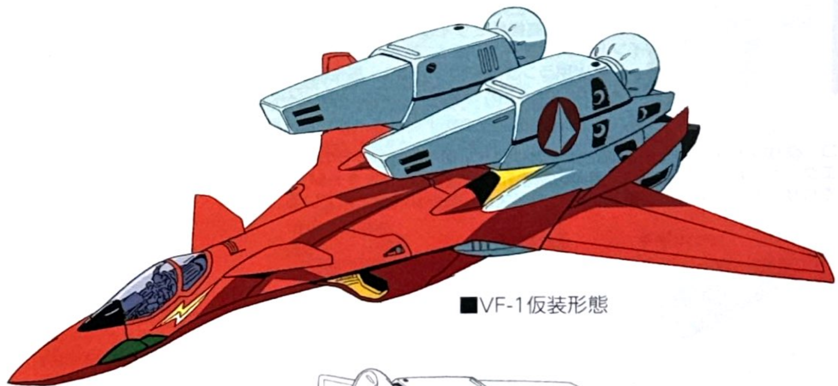




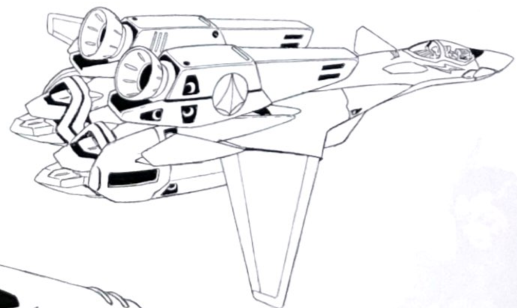


■サウンドブースター装着形態

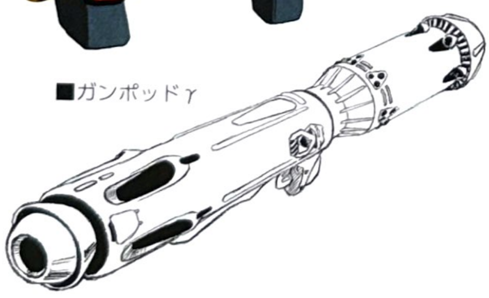




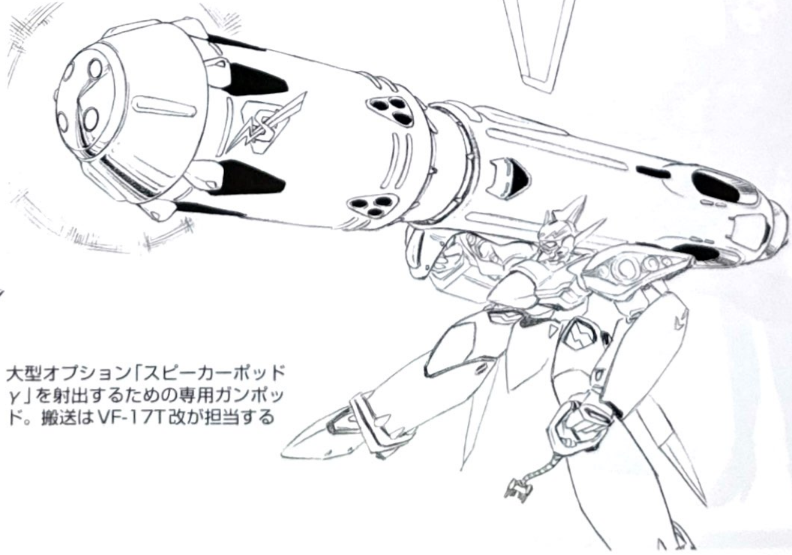
■VF-1仮装形態



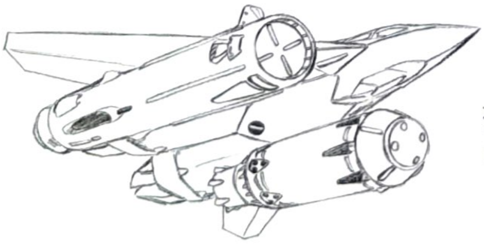
ドラマ「リン・ミンメイ物語」用にVF-19改をVF-1に仮装した機体。スーパーパーツが装備されている



■ガンポッドγ



大型オプション「スピーカーポッドγ」を射出するための専用ガンポッド。搬送はVF-17T改が担当する



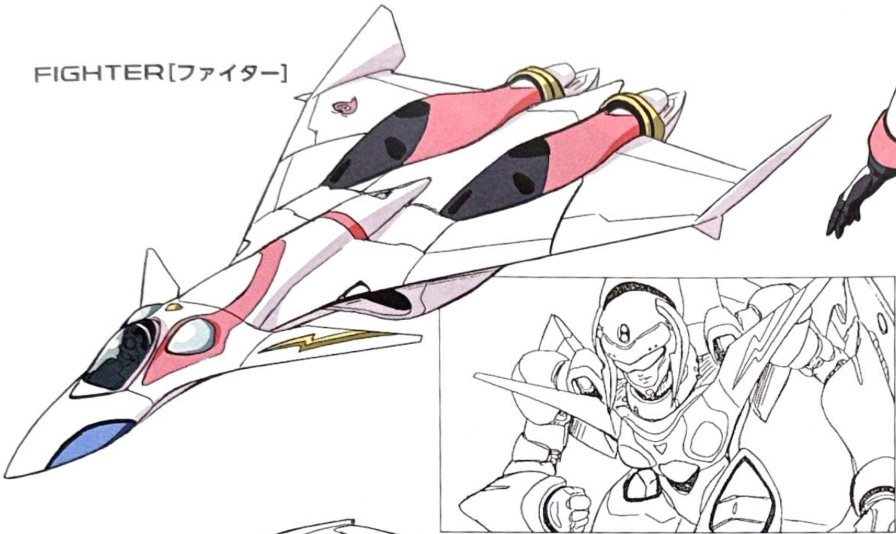
■ガンポッドγ輸送時のVF-17T改

VF-11MAXL改 ミレーヌ専用機

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：15.48m（ファイター）
空虚重量：7,900kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2099A改 熱核タービンエンジン×2
武装：内蔵式スピーカー・システム、ランチャーポッド×1、レーザー機銃×2、
内蔵式マイクロミサイルランチャー×4

サウンドフォースにおけるミレーヌ・フレア・ジーナス専用機。VF-11がベースとなっている

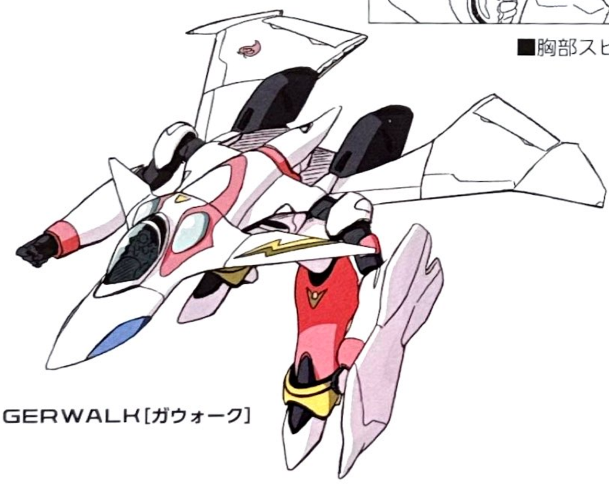


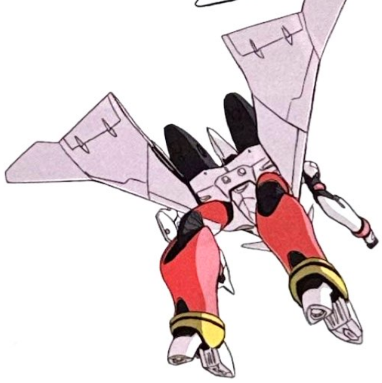
FIGHTER［ファイター］

■胸部スピーカークローズド状態

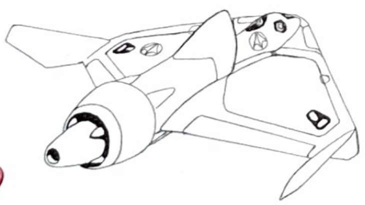


BATTROID［バトロイド］

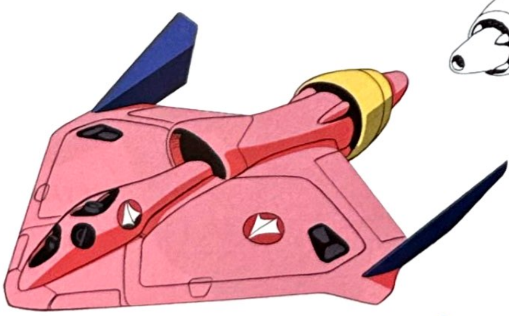




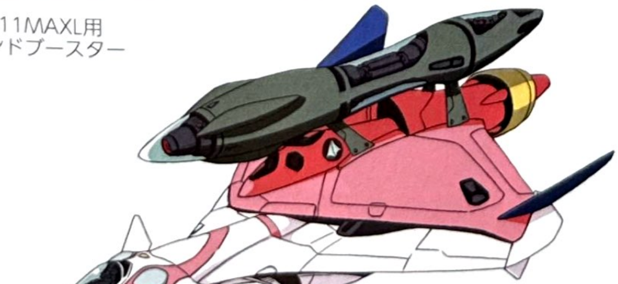
GERWALK［ガウォーク］



ミレーヌ機用のサウンドブースター。ウィングレットを備えた全翼機となっている。フォールドブースターの追加装備もできる



■VF-11MAXL用
サウンドブースター



■フォールドブースター装着形態

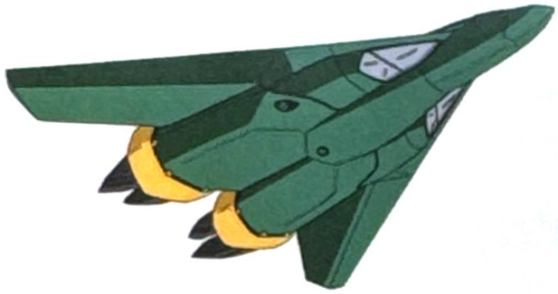


■サウンドブースター
装着形態

VF-17T ナイトメア改

SPEC

所属：地球統合軍
全長：16.13m（ファイター）
空虚重量：12,200kg
エンジン：新中州重工/P&W/ロイス FF-2100 熱核タービンエンジン×2
武装：内蔵式スピーカー・システム、ランチャーポッド×1、
中口径レーザービーム砲×2、
内蔵式マイクロミサイルランチャー×4

FIGHTER［ファイター］



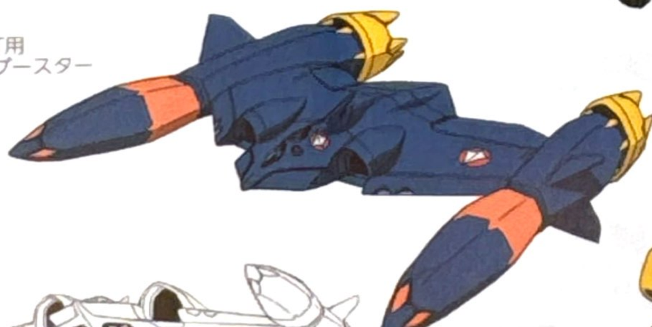
GERWALK［ガウォーク］





BATTROID［バトロイド］

サウンドフォースにおけるレイ・ラブロックとビヒーダ・フィーズの搭乗機。VF-17の改造機で、複座型となっている




■VF-17T用
サウンドブースター



■サウンドブースター装着形態

VF-17ナイトメア

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：15.63m（ファイター）
空虚重量：11,950kg
エンジン：新中州重工/P&W/ロイス FF-2100 熱核タービンエンジン×2
武装：対空レーザー砲塔（S型×4、D型×2）、レーザー砲×2、中口径ビーム砲×2、
多目的ガンポッド×1、マイクロミサイルランチャー×4、他

特殊作戦用の重可変戦闘機。通常装備のままでもスーパーパーツ装備のVF-11以上の戦闘力を誇る

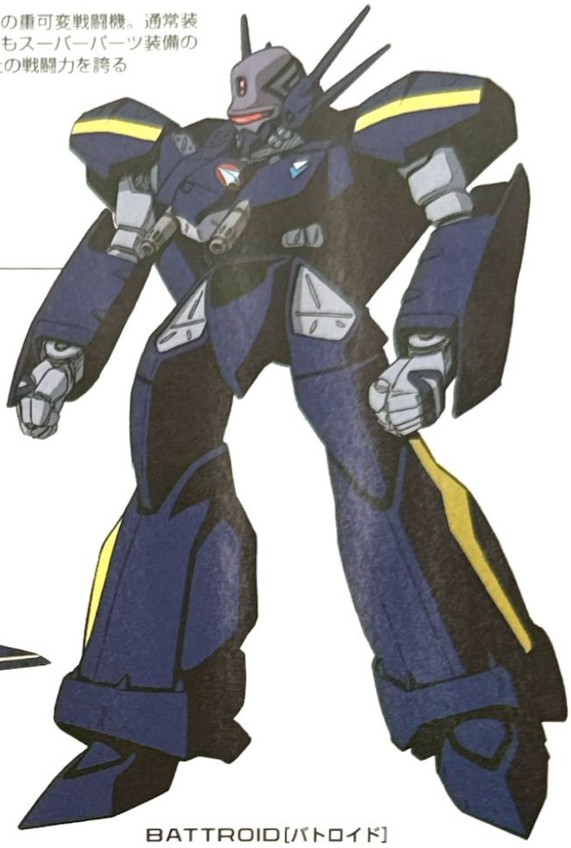
VF-17Sナイトメア（ガムリン機）



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］





FIGHTER［ファイター］

■スーパーパーツ装備形態

BATTROID［バトロイド］

VF-17Dナイトメア（一般機）



BATTROID［バトロイド］



FIGHTER［ファイター］

GERWALK［ガウォーク］





■フォールドブースター装備



■レドーム装備タイプ

VF-19 エクスカリバー

SPEC

所属：地球統合軍
全長：18.47m(ファイター)
空虚重量：8,620kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2550 熱核タービンエンジン×2
武装：レーザー砲×2、後方対空ビーム砲×1、後方対空レーザー機銃(S型×4、F型×2)、
防弾シールド×1、高機動マイクロミサイル×12、多目的ガンポッド×1、他

「スーパーノヴァ計画」で開発されたYF-19の制式採用機。原型機YF-19から主翼形状が変更されている。マクロス7船団ではエメラルドフォースに配備された



FIGHTER[ファイター]



BATTROID[バトロイド]



GERWALK[ガウォーク]

VF-19S エクスカリバー



■大気圏内外両用
ブースター装着時





VF-19F エクスカリバー



FIGHTER[ファイター]



GERWALK[ガウォーク]

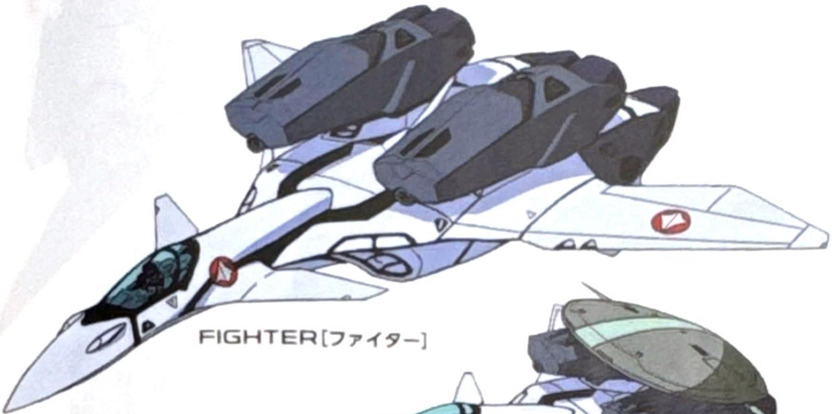


BATTROID
[バトロイド]

VF-11C サンダーボルト(スーパーパック装備)

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：15.51m(ファイター)
空虚重量：9,000kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2025G 熱核タービンエンジン×2
武装：後方対空パルスレーザー砲×1、多目的ガンポッド×1、
チャフ&フレアディスペンサー×2、防弾シールド×1、他



FIGHTER[ファイター]



■レドーム装備



■大気圏内
スーパーパーツ装備



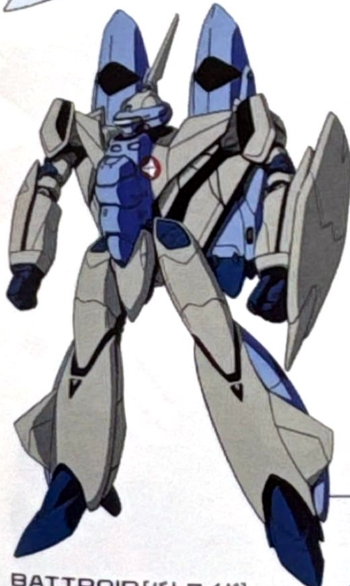
BATTROID[バトロイド]





かつてレイ・ラブロックや金龍が所属していたピンクペッカー小隊のVF-11B。ピンクカラーで、コックピットシールドにマーキングが施されている

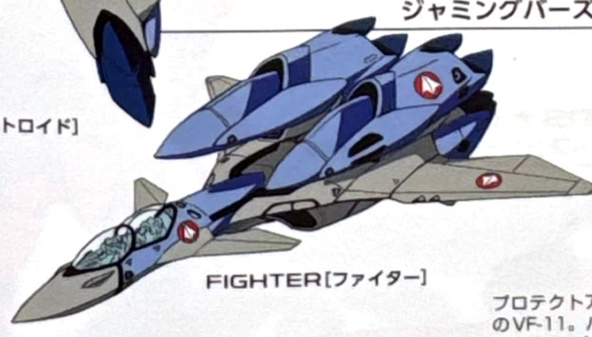
VF-11B
ピンクペッカー仕様



BATTROID[バトロイド]

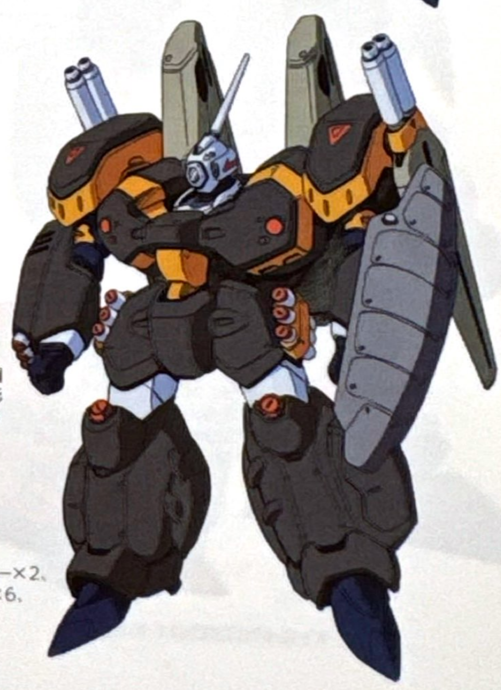
サウンドフォースに対抗して組織されたジャミングバーズの専用機。複座タイプとなっている

VF-11D改 サンダーボルト
ジャミングバーズ専用機



FIGHTER[ファイター]





プロテクトアーマー装備のVF-11。バトロイド形態専用で、パージもできる

VF-11C
フルアーマードサンダーボルト

■SPEC

武装：長砲身型貫通ガンポッド×1、
肩部ミサイルランチャー×2、胸部ミサイルランチャー×2、
連装ビーム砲×2、シールド×1、手持ちグレネード×6、
脚部ミサイルランチャー×2、他
※データはアーマードパックのもの

VF-22S シュトゥルムボーゲルⅡ

SPEC

所属：地球統合軍
全長：19.62m（ファイター）
空虚重量：9,340kg
エンジン：新中州重工/P&W/ロイス FF-2450B 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー REB-22 収束エネルギー機銃×2、オーテック XX-2C 大出力収束エネルギー砲×1、ハワード PBS-03F戦闘機搭載用ピンポイント・バリアーシステム×1、ストンウェル・ロイス B-6標準内装パレット×3、ビフォーズ 全領域マイクロミサイルクラスター BMM-24、YF-21 & VF-22S専用内装兵装パレット B-21A×4、多目的ガンポッド ハワードBP-14D×2

YF-21の制式採用機。次期主力機の座はYF-19に譲ったものの、性能の高さから特殊作戦用に少数機が生産された。脳波コントロールシステムは大幅に簡略化されている

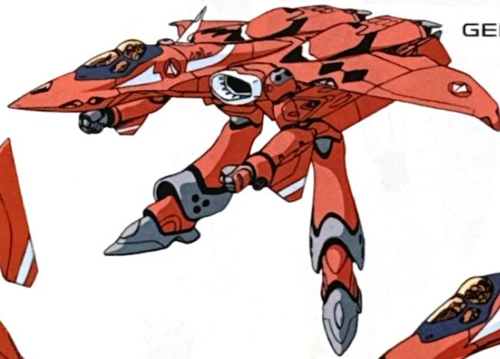

GERWALK［ガウォーク］

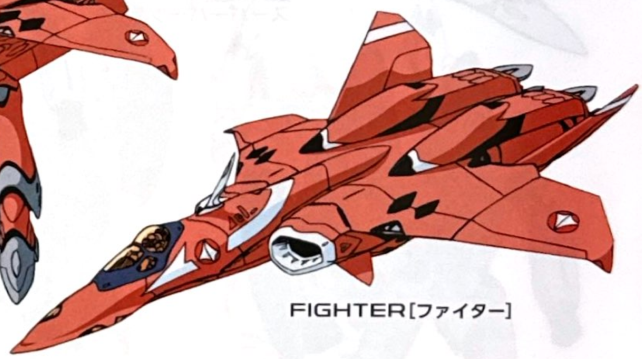

FIGHTER［ファイター］


BATTROID［バトロイド］

VF-22S シュトゥルムボーゲルⅡ
（マクシミリアン・ジーナス機）


BATTROID［バトロイド］


GERWALK［ガウォーク］


FIGHTER［ファイター］

VF-22S シュトゥルムボーゲルⅡ
（ミリア・ファリーナ・ジーナス機）

VF-17S ナイトメア
（ミリア・ファリーナ・ジーナス機）


BATTROID［バトロイド］

ミリアが搭乗したVF-17S。本来はダイアモンドフォース隊長の金龍搭乗機で、金龍の戦線離脱後、ミリアの指示で赤く塗装された


FIGHTER［ファイター］

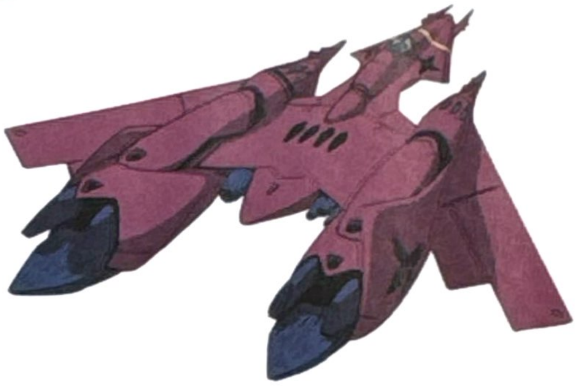
Fz-109 エルガーゾルン

■SPEC

所属：バロータ軍
全長：20.08m（ファイター）
空虚重量：13,200kg
エンジン：新中州重工/ダイムラー FF-2770D 熱核タービンエンジン×2
武装：レーザー砲塔×4（F型のみ）、大口径ブラスター砲塔×1、
3連装レーザー砲塔×1、マイクロミサイルランチャー×8、
中型ミサイルランチャー×2、多目的ガンポッド×2、他







FIGHTER［ファイター］



Fz-109F エルガーゾルン（指揮官機）

バロータ軍のギギルの搭乗機。VF-14 ヴァンパイアが原型機とされており、プロトデビルンの未知の技術により改造されている

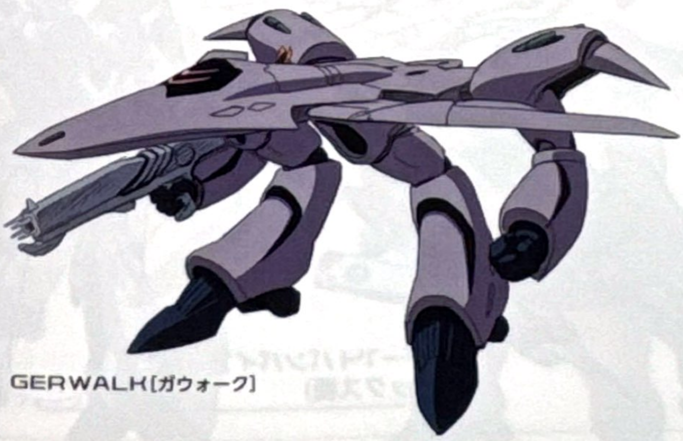




■コックピット

Fz-109A エルガーゾルン（一般機）

バロータ軍の主力機。A型とは頭部が異なり、レーザーガンがオミットされている





GERWALK［ガウォーク］

BATTROID［バトロイド］

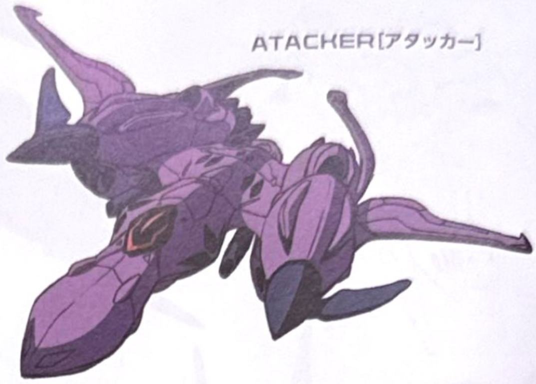


Az-130A パンツァーゾルン

■SPEC

所属：バロータ軍
全長：17.78m（ファイター）
空虚重量：15,500kg
エンジン：新中州重工/ダイムラー FF-2770D 熱核タービンエンジン×2
武装：35mm旋回機関砲×2、3連装ビーム砲×2、マイクロミサイルランチャー×4、
中型ミサイル内装ランチャー×2、多目的ガンポッド×2、他

ATACKER［アタッカー］



Fz-109の姉妹機。重装甲、重武装の機体で、プロトデビルンのガビル指揮下で戦場に投入された

BATTROID［バトロイド］

FBz-99G ザウバーゲラン

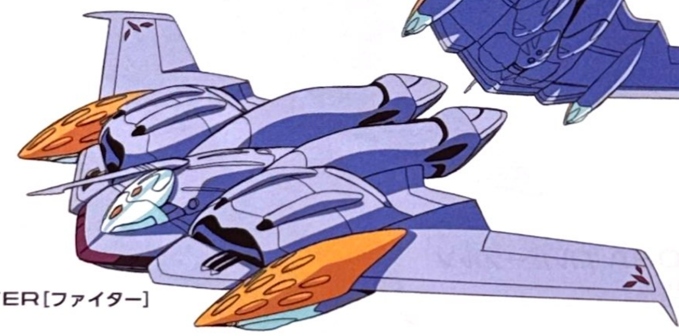
■SPEC

所属：バロータ軍
全長：18.18m（ファイター）
空虚重量：22,600kg
エンジン：新中州重工/ダイムラー FF-2200G 熱核タービンエンジン×4、
ロイス/ダイムラーFR-60C熱核ロケットエンジン×2
武装：スピリチアスパーク砲×1、
スピリチア吸収ビーム砲×1、
隠顕式対空ビーム砲×4、
パルスビーム砲×2、
マイクロミサイルランチャー×22、
ロータリーミサイルランチャー×2、
肩部ミサイルランチャー×2、他

爆撃機VAB-2シリーズが原型機と推測されるバロータ軍の指揮官用大型可変戦闘機。プロトデビルンのガビルが搭乗した







FIGHTER［ファイター］

BATTROID［バトロイド］

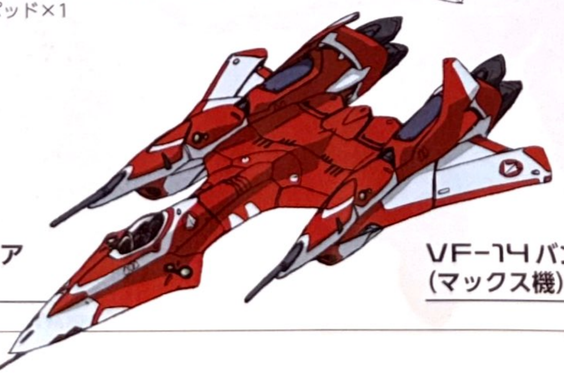
VF-14 バンパイア

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：19.58m（ファイター）
空虚重量：12,600kg
エンジン：新中州重工/ダイムラー FF-2770D 熱核タービンエンジン×2
武装：固定中口径ビーム砲（マウラー BC-27A）×2、
内蔵ミサイルランチャーポッド（ビフォーズ AAM-01S）×2、
35mmガトリング・ガンポッド×1



マクロス5に配備されていた重可変戦闘機で、Fz-109 エルガーゾルン、Az-130 パンツァーゾルンの原型機。特務部隊ダンシングスカル時代におけるマックス、ミリアの搭乗機でもあった



VF-14 バンパイア
（ミリア機）



VF-14 バンパイア
（マックス機）

マクロス7 ダイナマイト

●マクロス ダイナマイト7
▶OVA ▶発売日：1997年12月18日～1998年8月25日

[作品概要]
TVシリーズの好評を受けて、制作されたOVAシリーズ。「マクロス」シリーズ15周年記念作品。TVシリーズ後の世界を舞台に、マクロス7船団を離れて惑星ゾラを放浪するバサラの物語が描かれる。銀河クジラを物語の軸に置き、それを取り巻く人々の想いと葛藤、そして銀河クジラに歌で対峙するバサラが描かれる。舞台が変わろうとも、変わらないバサラのスタンスと物語のテーマは一貫している。





[あらすじ]
プロトデビルンとの戦いから1年。高まるFire Bomber人気に嫌気がさしたバサラは、船団を離れて放浪の旅に出た。バサラは辺境の惑星ゾラに辿り着くものの、そこで銀河クジラの密漁団とパトロール隊との戦いに巻き込まれる。エルマに救われたバサラは、彼女の父グラハムも銀河クジラを狙っていると聞かされ……。

CHARACTER



熱気バサラ

エルマ・ホイリー
惑星ゾラで暮らす少女。陽気な性格の持ち主で、母親のような歌手になりたいと願っている

ライザ・ホイリー
エルマの姉で銀河パトロール隊に所属する女性。銀河クジラの保護を目的として活動しており、父のグラハムとは確執が続く

グラハム・ホイリー
白い銀河クジラを追う男。エルマとライザの父親。妻のマリアと自らの腕を白い銀河クジラに奪われ、復讐に執念を燃やしている

VF-19P エクスカリバー

■SPEC
所属：地球統合軍
全長：18.47m（ファイター）
空虚重量：ー
エンジン：ー
武装：マウラー REB-30G対空レーザー機銃、
マウラー REB-23半固定レーザー機銃×2、
マイクロミサイル、他



FIGHTER[ファイター]



BATTROID[バトロイド]

惑星ゾラの銀河パトロール隊に導入されたVF-19。バサラ搭乗時、白クジラに歌を聞かせるべく肩部にスピーカーユニットが増設された



GERWALK[ガウォーク]



■白クジラの花粉を浴びた状態

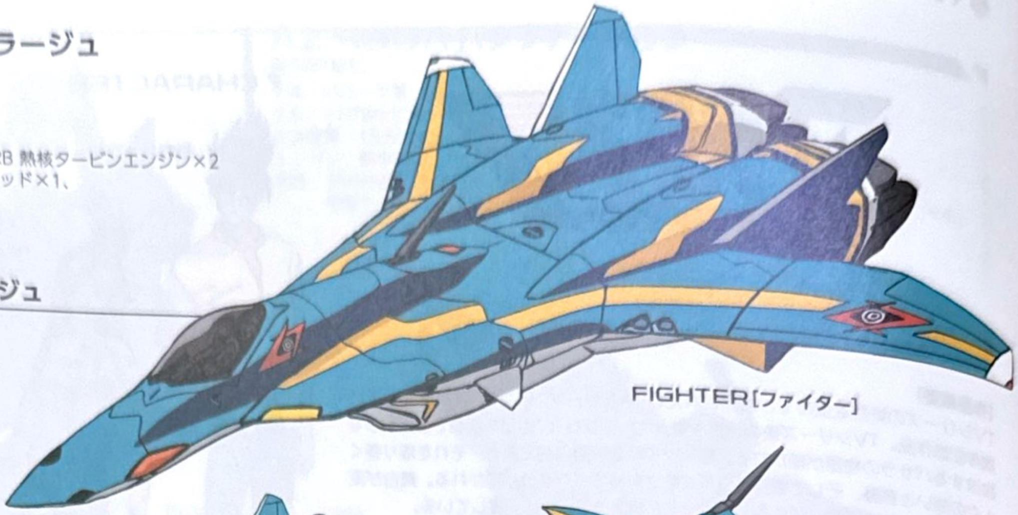
VF-5000 スターミラージュ

■SPEC

所属：統合軍
全長：14.03m(ファイター)
空虚重量：8,300kg
エンジン：新星/P&W/ロイス FF-2015RB 熱核タービンエンジン×2
武装：対空パルスレーザー砲×1、ガンポッド×1、
マイクロミサイルポッド×1、他

VF-5000G スターミラージュ

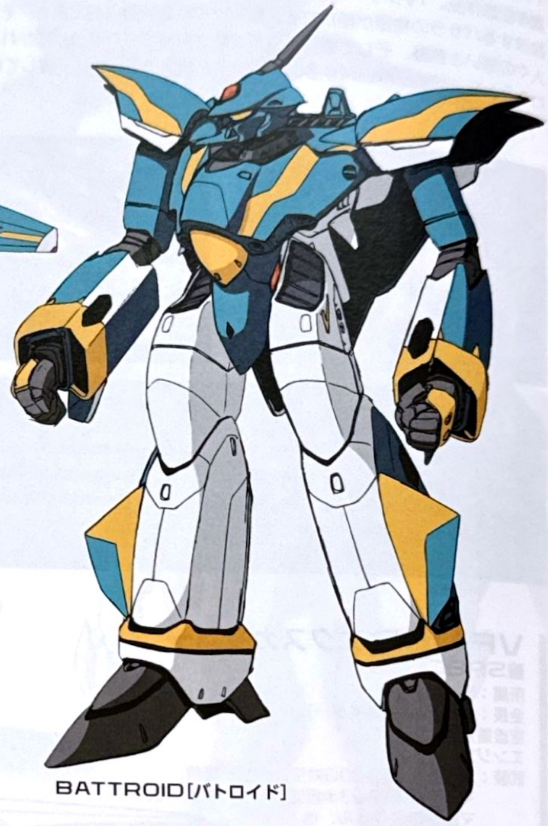
VF-1 バルキリーをベースにゼントラーディの技術を盛り込んで設計された可変戦闘機。新星インダストリー製で、2020年代後半に地球統合軍主力戦闘となった。しかし、のちに主力戦闘機の座はVF-11に譲ることとなるが、2047年時でも惑星ゾラのパトロール隊では運用が続いている



FIGHTER[ファイター]



■大気圏内外両用ブースター装備



BATTROID[バトロイド]



■一般機



■隊長機

大気圏離脱も可能とするオプションブースター。マイクロミサイルポッドを装備する。また、装着したまま各形態への変形が可能で、ファイター時は機体上部に、バトロイド時は背部に装着



■大気圏外ブースター装備

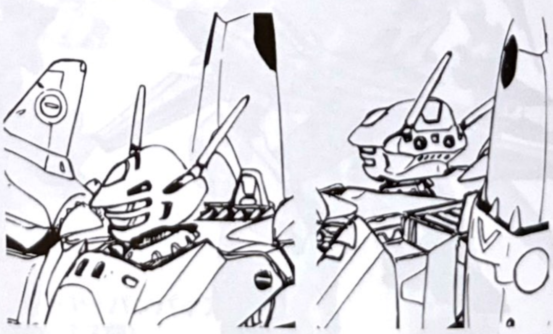
FIGHTER[ファイター]

感星ゾラにはVF-5000の複座タイプであるT-G型も配備されていた。大気圏内外ブースターの装備も可能となっている



GERWALK[ガウォーク]

銀河クジラ対策用に時空共振スピーカーユニットが追加されている



T-G型の頭部ユニットはパルスレーザーを2門搭載。G型とはゴーグル形状も異なる

VF-22S シュトゥルムボーゲルII

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：19.62m（ファイター）
空虚重量：9,340kg
エンジン：新中州重工/P&W/ロイス FF-2450B 熱核タービンエンジン×2
武装：エリコーン AAB-7 対空ビーム砲×1、
モーゼル REB-22レーザービームガン×2、
ヒューズ/GE GV-17L ガンポッド×2、
ビフォーズ BML-02S マイクロミサイルランチャー×4、
ヒューズ PBS-03F ピンポイント・バリアーシステム×1、他



BATTROID[バトロイド]



FIGHTER[ファイター]

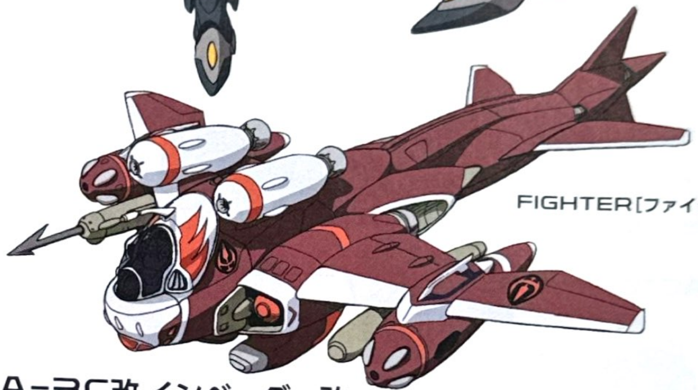


GERWALK[ガウォーク]

熱気バサラ捜索時、ガムリン木崎が搭乗したVF-22。宇宙クジラ密漁団との戦闘に参加した



BATTROID[バトロイド]



FIGHTER[ファイター]

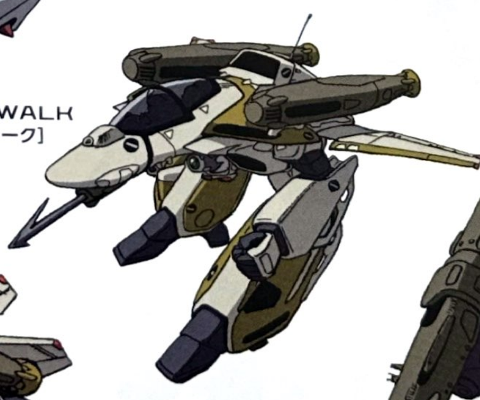
VA-3C改 インベーダー改

■SPEC

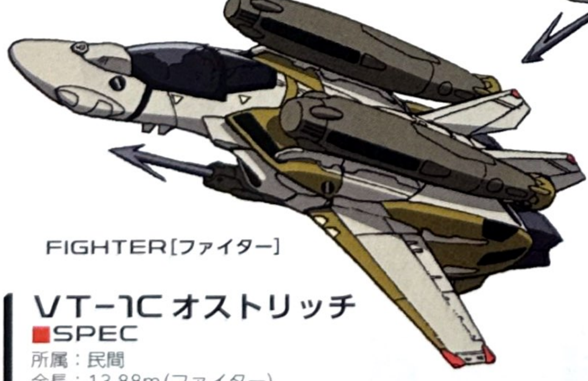
所属：銀河クジラ密漁団
全長：16.20m（ファイター）
空虚重量：13,280kg
エンジン：新星／P&W／ロイス FF-2020AG×2
武装：パルスレーザー砲×2、多目的ガンポッド×1、
ハイマニューバミサイル×6、マイクロミサイル×12、他

銀河クジラ密漁団によって運用されていたVA-3C改。VA-3シリーズは可変攻撃機で、多くの派生機が存在している

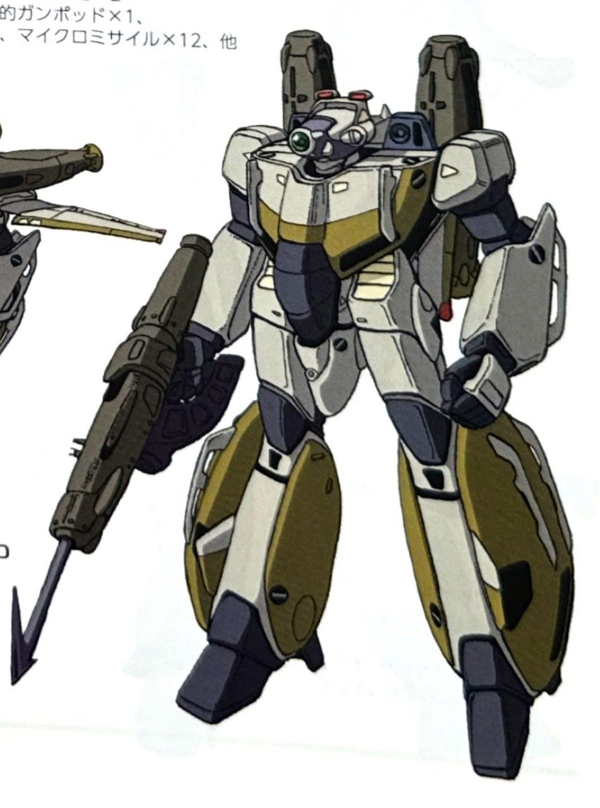
民間用に払下げされたVT-1。ゾラ人のグラハム・ホイリーの搭乗機で、捕鯨のためにハープーンガンを装備するなど、独自改良されている



GERWALK
[ガウォーク]



FIGHTER[ファイター]



BATTROID
[バトロイド]

VT-1C オストリッチ

■SPEC

所属：民間
全長：13.88m（ファイター）
空虚重量：－
エンジン：新中州重工／P&W ／ロイス FF-2001 熱核タービンエンジン×2
武装：ハープーン型ガンポッド×1

マクロスゼロ
▶OVA ▶発売日：2002年12月21日～2004年10月22日

【作品概要】
「マクロス」シリーズ20周年記念作品。元々戦記物として企画されていたが、河森氏らによる東南アジアの激戦地への取材を通じて、神話的な要素が融合。科学と神話、伝統と文明、姉と妹など細部に対比構造が織り込まれた物語となった。また映像的には、バルキリー描写にCGを導入し、シリーズの転機となったのも特徴である。当時はCGアニメの黎明期ではあったものの、特技監督である板野一郎氏のディレクションのもとに確立されたアクションや、天神英貴氏のイラストタッチのテクスチャーを採用したことで、現在の目で見てもクオリティの高い作品に仕上がっている。舞台を地上としたことで、雲や大気の表現についてもシリーズ随一の仕上がりとなっている。





【あらすじ】
地球統合軍と反統合同盟によって繰り広げられた地球統合戦争のさなか、両軍は南海のマヤン島で探索されたプロトカルチャーの遺産をめぐって激しい戦いを繰り広げていた。F-14で出撃した統合軍パイロットの工藤シンは、謎の可変戦闘機に撃墜され、不時着。偶然たどり着いたマヤン島で、サラ・ノームという巫女の少女に出会う。



工藤シン
地球統合軍パイロット。統合戦争で家族を失い、心を閉ざした。他者との交流を極力避けていたが、マヤン島で出会ったサラやマオたちとの交流のなかで、自分らしさを取り戻していく

CHARACTER



サラ・ノーム
マヤン島の巫女で、島の伝統を守る風の導き手。過去の事件から文明や外部の人間に強い警戒心を抱いている。だがシンとの出会いで、その気持ちが揺れ動いていく



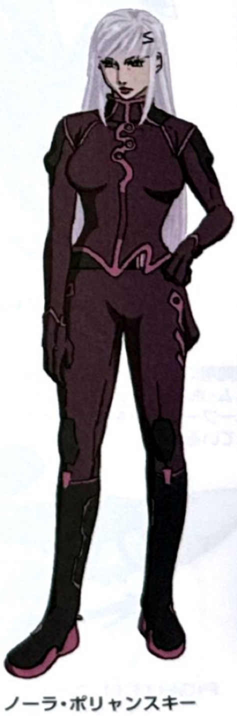
マオ・ノーム
サラの妹。姉と違い、文明への強い憧れを持っている。シンに対して強い興味を抱き、その気持ちはやがて恋心に変わっていく



ロイ・フォッカー
空母アスカに所属する地球統合軍のエースパイロット。統合軍初の可変戦闘機VF-0Sを駆り、かつての教官であるイワノフと激戦を展開する



D.D.イワノフ
反統合同盟側のエースパイロットで、史上初の可変戦闘機SV-51γに搭乗する。非情な性格の持ち主で、かつての教え子であるフォッカーにも容赦しない



ノーラ・ポリャンスキー
反統合同盟のパイロット。地球統合軍に家族を殺され、復讐のために戦い続ける。イワノフとは同僚以上の関係

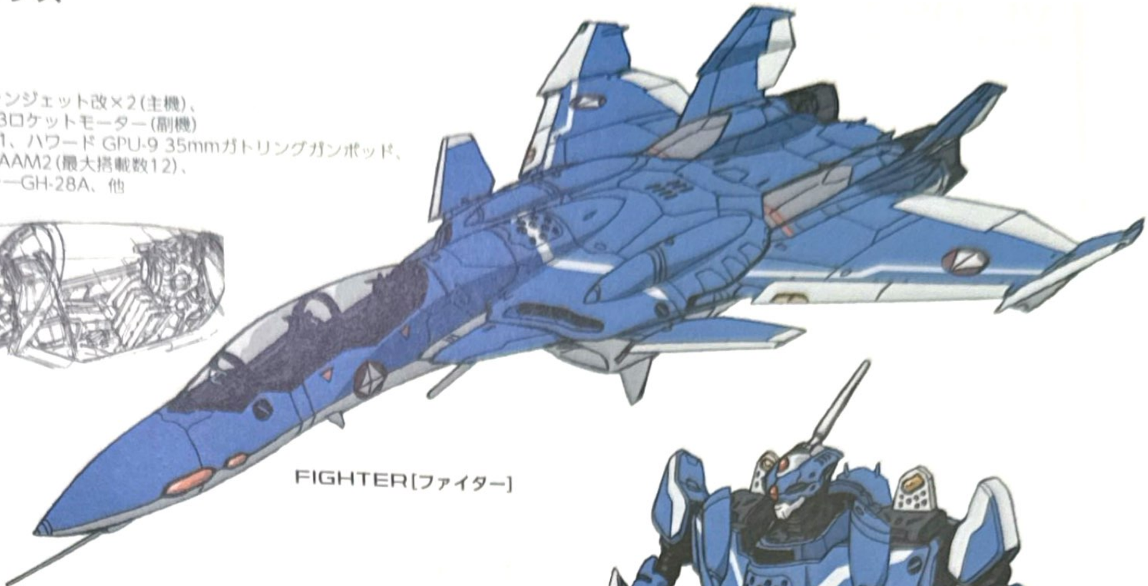
VF-0D フェニックス

■SPEC

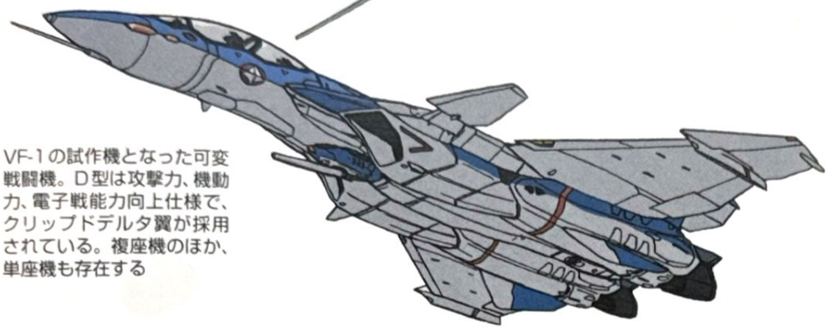
所属：地球統合軍
全長：18.69m(ファイター)
重量：16,805kg
エンジン：EGF-127 ターボファンジェット改×2(主機)、
新中州重工 ARR-2×3ロケットモーター(副機)
武装：マウラー レーザー機銃×1、ハワード GPU-9 35mmガトリングガンポッド、
中距離対空ミサイルAMRAAM2(最大搭載数12)、
8連汎用ミサイルランチャーGH-28A、他



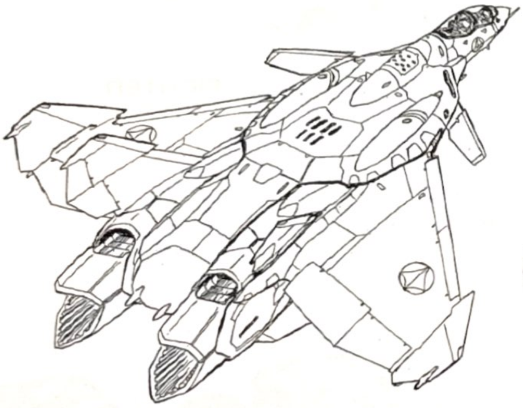
■コックピット

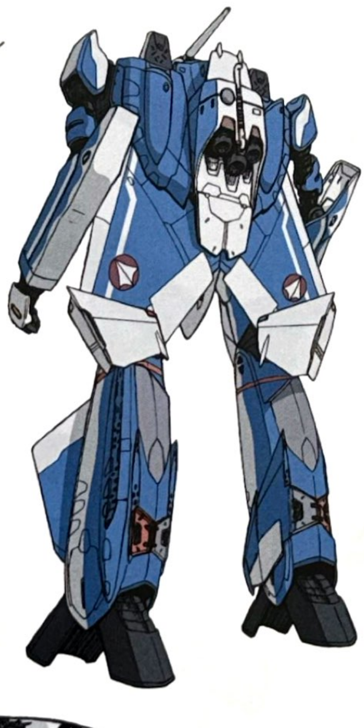


FIGHTER[ファイター]



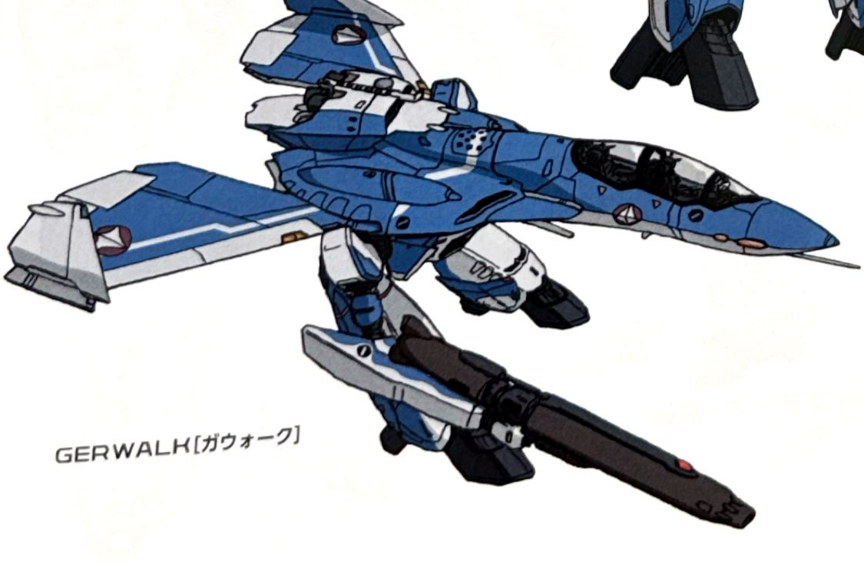
VF-1の試作機となった可変戦闘機。D型は攻撃力、機動力、電子戦能力向上仕様で、クリップドデルタ翼が採用されている。複座機のほか、単座機も存在する







BATTROID[バトロイド]



GERWALK[ガウォーク]



VF-0S フェニックス

■SPEC

所属：地球統合軍
全長：18.69m(ファイター)
重量：16,191kg
エンジン：EGF-127 ターボファンジェット改×2(主機)、
新中州重工 ARR-2×3ロケットモーター(副機)
武装：マウラー レーザー機銃×2、ハワード GPU-9 35mmガトリングガンポッド、
中距離対空ミサイルAMRAAM2(最大搭載数12)、他

編隊指揮官システムを搭載した指揮官タイプのVF-0。頭部ユニットにレーザー機銃を2門搭載。イエローラインとスカルマークが施されたS型は、統合戦争におけるロイ・フォッカーの搭乗機でもある



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］





BATTROID［バトロイド］

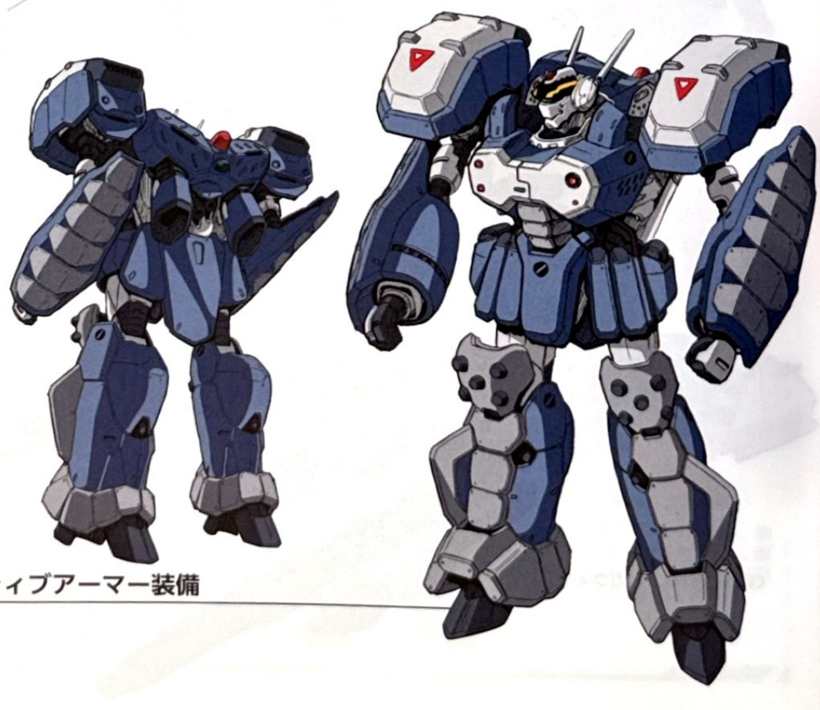


FIGHTER［ファイター］

VF-0S フェニックス 特攻突撃仕様



GERWALK［ガウォーク］



VF-0S フェニックス リアクティブアーマー装備

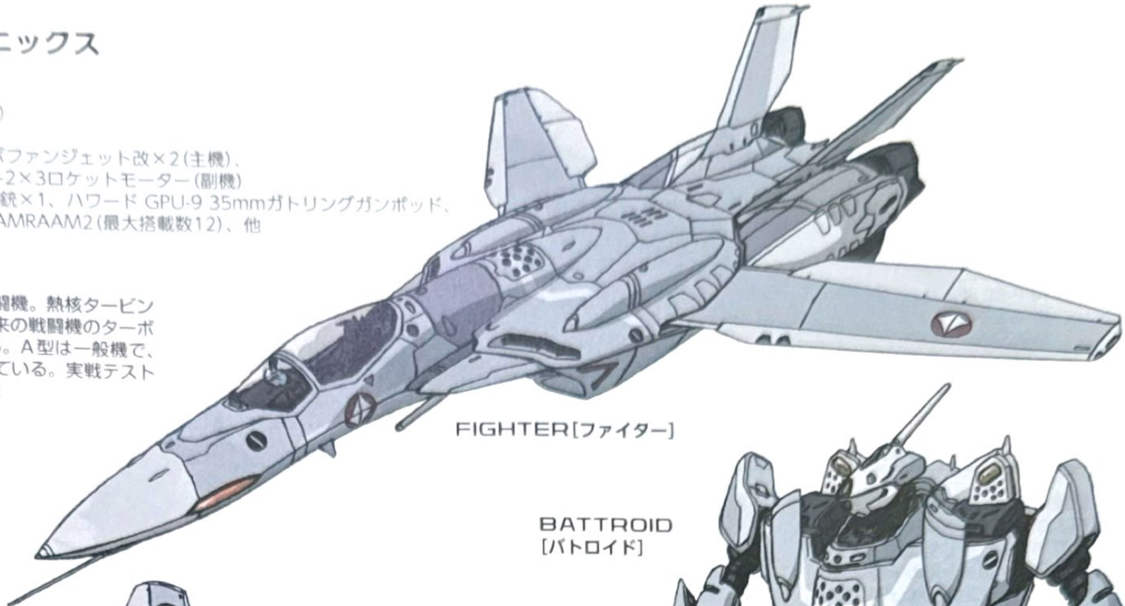
バトロイド形態専用の追加装備。肩部、胸部にはマイクロミサイルを内蔵している

VF-0A フェニックス

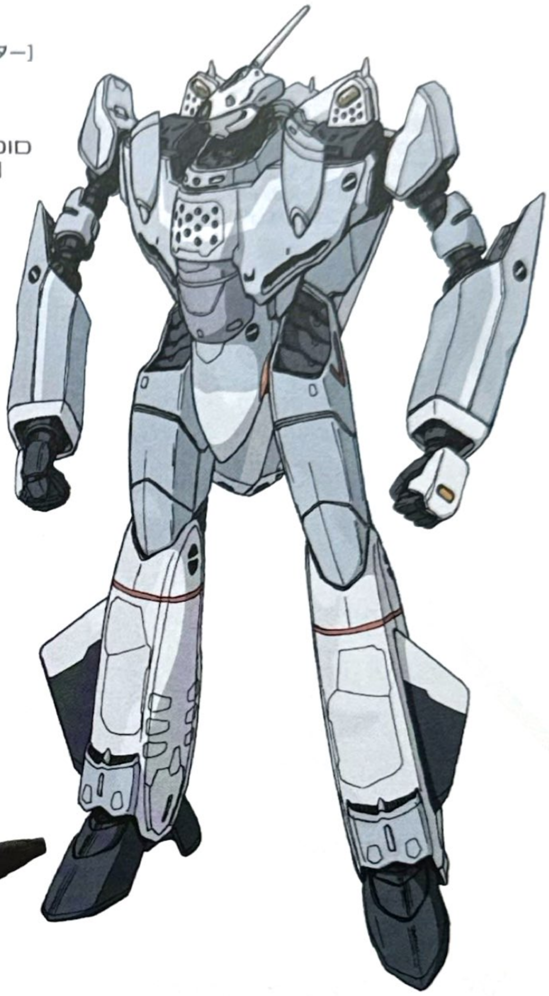
■SPEC

所属：地球統合軍
全長：18.69m(ファイター)
重量：16,191kg
エンジン：EGF-127 ターボファンジェット改×2(主機)、
　　　　　新中州重工 ARR-2×3ロケットモーター(副機)
武装：マウラー レーザー機銃×1、ハワード GPU-9 35mmガトリングガンポッド、
　　　中距離対空ミサイルAMRAAM2(最大搭載数12)、他

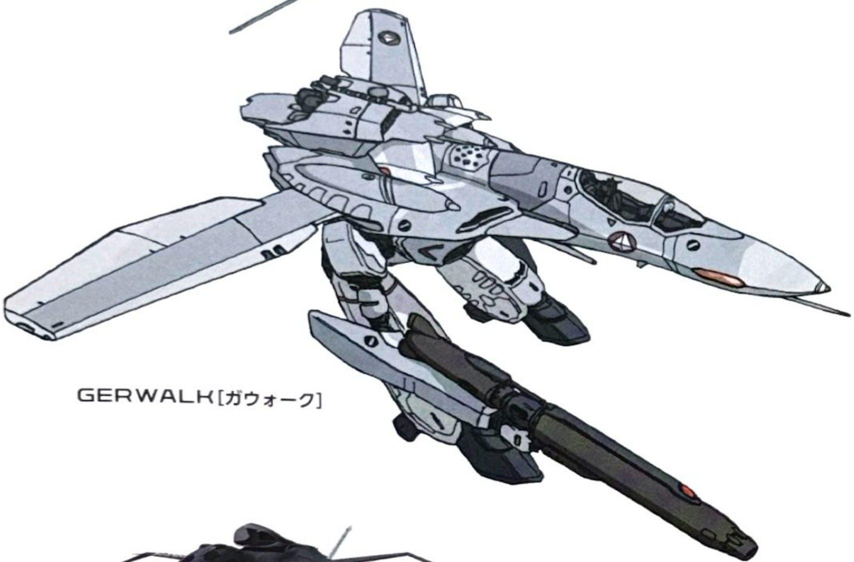
VF-1の試作機となった可変戦闘機。熱核タービンエンジンの開発遅れにより、従来の戦闘機のターボファンジェットを使用している。A型は一般機で、単座型のほか、複座型も存在している。実戦テスト部隊の主力機として編成された



FIGHTER[ファイター]



BATTROID
[バトロイド]



GERWALK[ガウォーク]



GERWALK[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

VF-0A フェニックス 特攻突撃仕様

無人偵察機QF-2200Dゴーストを追加ブースターとして装着した特殊仕様機。安定性こそ低いが、推力は従来の20%ほど向上している





■QF-2200D ゴースト



FIGHTER[ファイター]

SV-51

■SPEC

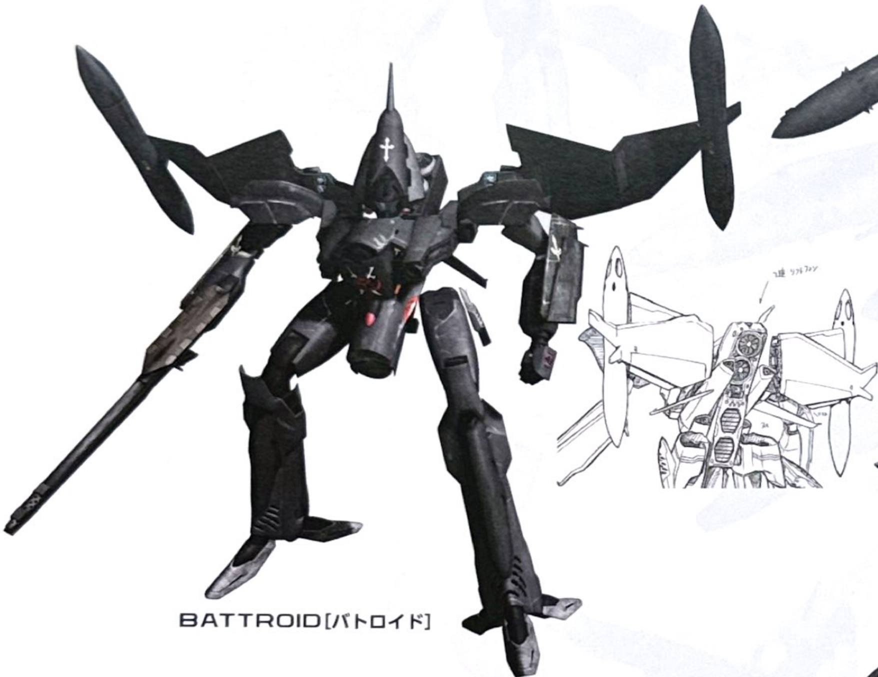
所属：反統合同盟
全長：22.7m（ファイター）
重量：17,800kg
エンジン：アビアドビガデル D-30F6X ターボファンジェット×2、VTOL用ファンジェット×2
武装：Gsh-231 12.7mm機銃×2、Gsh-371 55mmガンポッド×1、マイクロミサイルランチャー／増槽タンク複合ポッド×2、ツロボフ SA-19M I/IR誘導 マイクロミサイル、SPO-15C360度パッシブ・レーダー警戒受信システム、APP-60 チャフ＆フレアディスペンサー×1、RP-51 アクティブ・ステルスシステム、SW-51 SWAGエネルギー変換装甲システム、他



SV-51γ（D.D.イワノフ機）

反統合同盟の可変戦闘機。開発当初より実戦投入を考慮して設計されており、極めて完成度が高い。エースパイロット用のγ型はスペシャルチューン機となっている





BATTROID［バトロイド］



BATTROID［バトロイド］

SV-51γ（D.D.イワノフ機）決戦仕様

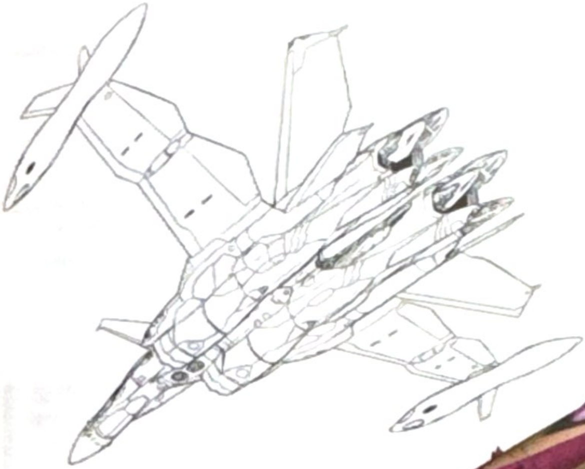
専用オプションのジェット・ブースター装着形態。鳥の人事件の最終局面において投入された



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］





FIGHTER［ファイター］

SV-51γ (ノーラ・ポリャンスキー機)

ワインレッドカラーのノーラ機。イワノフ機同様、スペシャルチューンのγ型で、鳥の人をめぐる戦いに投入された



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

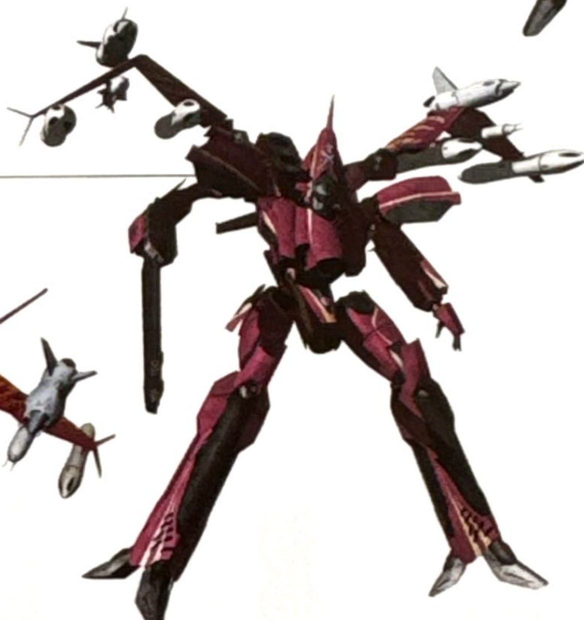
SV-51γ (ノーラ・ポリャンスキー機) 決戦仕様



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

SV-51α 量産機

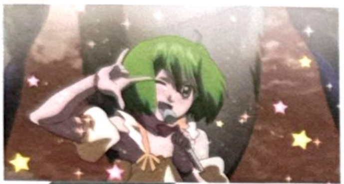


一般兵士用の機体となるαタイプ。基本構造はγタイプと同様で、単座型のほか、複座型も存在していたとされる。潜水空母アウエルシュテットにも配備されていた

マクロスFrontier
マクロスフロンティア

●マクロスF
▶TV ▶放送日：2008年4月3日～9月25日

[作品概要]
「マクロス」シリーズ25周年記念作品。「マクロス」シリーズには、歌、メカアクション、三角関係という3つの要素が軸となるが、作品によってその配分は異なっている。だが、本作では「マクロス」シリーズの原点回帰として、歌、メカアクション、三角関係という3つの要素をバランスよく取り入れた作品として企画された。楽曲は菅野よう子氏が手掛け、シェリル・ノームとランカ・リーのダブルヒロインによる多数の楽曲がヒットチャートをにぎわし、武道館ライブも大盛況となった。また、TVシリーズとしては初となる本格的にCGを導入し、劇場版に迫るメカニックシーンを実現。これらの要素が人気を後押しし、2000年代を代表するヒット作品となった。





[あらすじ]
西暦2059年、超長距離移民船団であるマクロス・フロンティア船団に、トップシンガーのシェリル・ノームが訪れた。女子高生のランカは、シェリルのコンサート会場に急ぐ途中、パイロット養成コースの早乙女アルトと出会う。ほどなくしてシェリルのコンサートが開幕するが、そこに未知なる敵バジュラが出現し……。



早乙女アルト
美星学園高校パイロット養成コースに通う高校生。歌舞伎の名門、早乙女一門の跡取りとして期待されていたが、大空への憧れが捨てきれずにパイロットを目指していた。バジュラ襲撃の際に偶然VF-25に搭乗したことで、S.M.Sへの入隊を決意する

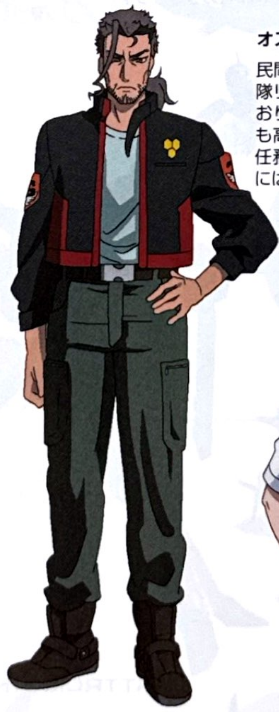
CHARACTER



ランカ・リー
オズマの妹で、中華料理店「娘々（にゃんにゃん）」でアルバイトをしている。小さいころから歌うことが大好きで、シェリルに憧れている



シェリル・ノーム
絶大な人気を誇るトップシンガー。卓越した歌唱力と美貌の持ち主。マクロス・フロンティアで出会ったランカの夢を理解し、自分を特別扱いしないアルトには興味を抱いていく



オズマ・リー
民間軍事会社「S.M.S」のスカル小隊リーダー。新統合軍に所属しており、豊富な実戦経験で指揮能力も高い。隊長機VF-25Sに乗る。任務にはシビアだが、妹のランカには頭が上がらない



ミハエル・ブラン（ミシェル）
美星学園高校パイロット養成コースに通う高校生で、アルトのクラスメイト。卓越した射撃の腕前を持ち、狙撃仕様のVF-25Gでサポートを行う



ルカ・アンジェローニ
美星学園高校パイロット養成コースに通う高校生で、アルトやミシェルたちの後輩。電子機器の知識と扱いにかけては天才的な才能を持つ。電子戦仕様のRVF-25に搭乗する

FIGHTER[ファイター]

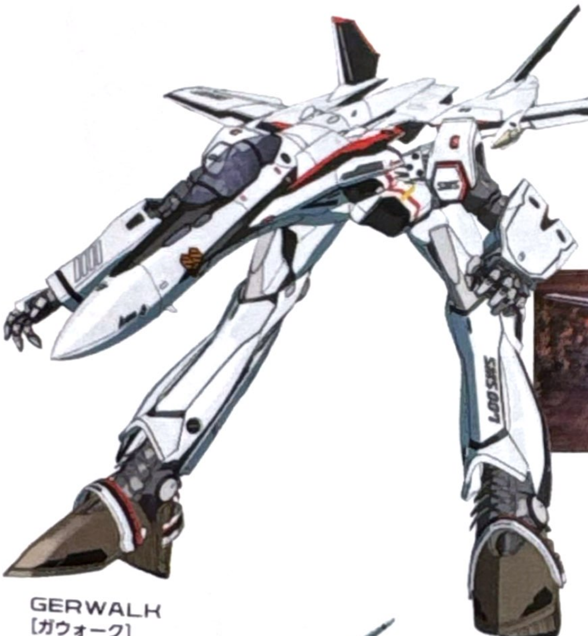


VF-171の後継機として開発された可変戦闘機。試験運用の目的で、民間軍事会社S.M.Sに配備されている。F型はドッグファイト向きに最適化されたアタッカー仕様

VF-25F メサイア(早乙女アルト機)

■SPEC

所属：S.M.S
全長：18.72m(ファイター)
空虚重量：8,450kg
エンジン：新星インダストリー／P&W／RR FF-3001A ステージⅡ 熱核タービンエンジン×2
武装：ラミントン ES-25A 25mm機銃／マウラー ROV-25 25mmビーム砲(換装式)×2、
マウラー ROV-127C 12.7mmビーム機銃×2、ハワード GU-17A 新型ガンポッド×1、
エネルギー転換装甲SWAGシステム一式、ピンポイント・バリア・システム一式、
アクティブステルス・システム一式、MDP/S-02 多目的ディスチャージャー、AK/VF-M9 アサルトナイフ



GERWALK
[ガウォーク]

■ガンポッド



ガンポッドとアサルトナイフはVF-25の標準装備。アサルトナイフはシールド内に収納されている



■アサルトナイフ





早乙女アルトの搭乗機は赤と黒のカラーリング。頭部ユニットはビーム機銃2門を搭載。ビーム機銃は実体弾にも換装できる





BATTROID[バトロイド]



FIGHTER[ファイター]



大気圏外用のスーパーパーツSPS-25S/MF25を装備した形態。マイクロミサイルは対バジュラ用MDE弾に換装できる



BATTROID[バトロイド]



■フォールドブースター装備

VF-25F スーパーメサイア

■SPEC

標準運用重量：28,000kg
エンジン：五菱重工 SLE-7A×4、五菱重工 SLE-3A×1、五菱重工 SLE-1C×10
武装：ビフォーズ マイクロミサイル3連装ランチャーCIMM-3A×2、
ラミントン 近接マイクロミサイルCIWSランチャーポッド HMM-5A×2、
インテーク装甲ユニット(可動式マイクロミサイルCIWSコンテナユニット)×2、
主マニピュレーター用追加装甲ユニット×2、エンジンブロック追加装甲ユニット×2、
股関節部装甲ユニット×1、尾部ブースターユニット×1、AK/VF-M9 アサルトナイフ
※データはスーパーパーツ(SPS-25S／MF25)のもの

重装甲化と火力向上のための拡張装備アーマードパックの装備形態。重巡洋宇宙艦なみの火力を誇る一方、運用コストは高い



FIGHTER
[ファイター]



GERWALK
[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

VF-25F アーマードメサイア

■SPEC

標準運用重量：40,000kg
エンジン：五菱重工 SLE-7A/A×4、五菱重工 SLE-1C×10
武装：可動式ラミントンマイクロミサイルCIWSランチャーポッド HMM-5A×2、
ラミントン 近接マイクロミサイルランチャーポッド2連装填タイプ(脚部用)×4、
ハワード 200mm対装甲用高初速ロケット弾15連装ポッド×2、ROV-22 22mmビーム機銃×4、
オットー/センチネル 57mm対艦対空両用連射ビーム旋回砲塔(自律射撃可能)×2、
八洲重工 ビーム砲・強化型エネルギー転換装甲・ピンポイント・バリア エネルギー供給用大容量キャパシター複合ユニット C-270×2、ASSA-021A 複合センサーアンテナ
※データはアーマードパック(APS-25A／MF25)のもの

VF-25S メサイア(オズマ・リー機)

■SPEC

所属：S.M.S
全長：18.72m(ファイター)
空虚重量：8,450kg
エンジン：新星インダストリー／P&W／RR FF-3001A ステージⅡ 熱核タービンエンジン×2
武装：ラミントン ES-25A 25mm機銃／マウラー ROV-25 25mmビーム砲(換装式)×2、マウラー ROV-127C 12.7mmビーム機銃×4、ハワード GU-17A 新型ガンポッド×1、エネルギー転換装甲SWAGシステム一式、ピンポイント・バリア・システム一式、アクティブ・ステルス・システム一式、MDP/S-02 多目的ディスチャージャー、AK/VF-M9 アサルトナイフ

VF-25の指揮官機仕様となるS型。通信式機能の強化のほか、搭載AIへの作戦指揮補佐用プログラムが追加されている。S.M.Sスカル小隊ではオズマ・リーの搭乗機



FIGHTER[ファイター]





GERWALK
[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

YF-25 プロフェシー

■SPEC

所属：S.M.S
全長：－
空虚重量：－
エンジン：－
武装：マウラー ROV-25 25mmビーム砲×1

YF-24 エヴォリューションの設計データをベースに開発された可変戦闘機。VF-25の試作機で、可変戦闘機の操縦席と強化服を兼ねたパイロットスーツEX-ギアが採用されている





VF-25S アーマードメサイア
(オズマ・リー機)







FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］

BATTROID［バトロイド］

オズマ機は主にアーマード装備で出撃。圧倒的火力により、S.M.S部隊の中核として活躍。対バジュラ戦において多大な戦果を挙げている

VF-25S スーパーメサイア
(オズマ・リー機)



FIGHTER［ファイター］

スーパーパーツ装備のオズマ機。高い加速性性能を誇り、最大約30Gまでの急加速が可能となっている







BATTROID
［バトロイド］



FIGHTER［ファイター］

VF-25G メサイア（ミハエル・ブラン機）

■SPEC

所属：S.M.S
全長：18.72m（ファイター）
空虚重量：8,450kg
エンジン：新星インダストリー／P&W／RR FF-3001A ステージⅡ 熱核タービンエンジン×2
武装：SSL-9B ドラグノフ・アンチ・マテリアル・スナイパーライフル×1、
ラミントン ES-25A 25mm機銃／マウラー ROV-25 25mmビーム砲（換装式）×2、
マウラー ROV-127C 12.7mmビーム機銃×1、ハワード GU-17A 新型ガンポッド×1、
エネルギー転換装甲SWAGシステム一式、ピンポイント・バリア・システム一式、
アクティブ・ステルス・システム一式、MDP/S-02 多目的ディスチャージャー、
AK/VF-M9 アサルトナイフ

スナイパーパックを装備した狙撃仕様のG型。スナイパーライフルの長距離射撃はバトロイド形態で行う。ミシェルことミハエル・ブランの搭乗機



BATTROID［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

G型の主兵装。8基の精密射撃用スタビライザーフィンを展開することで、超長距離においても精度の高い狙撃を可能とする



■スナイパーライフル展開時

VF-25G スーパーメサイア（ミハエル・ブラン機）



FIGHTER［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

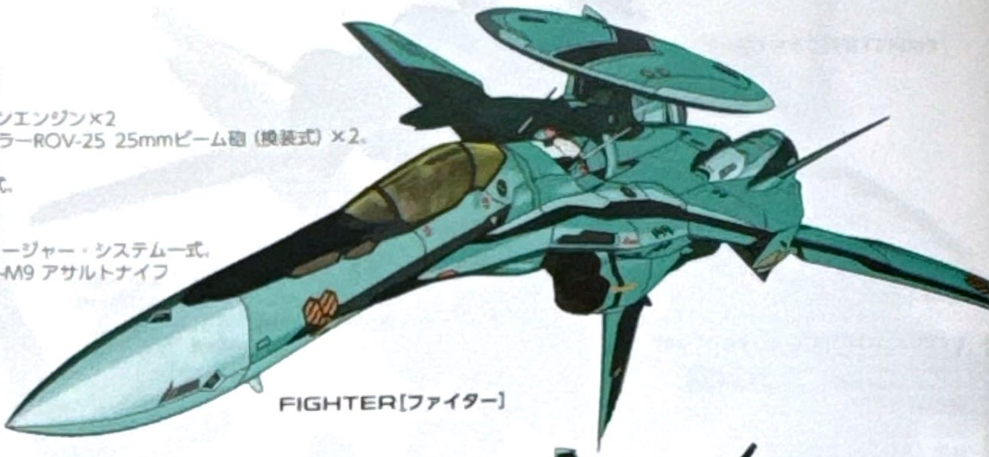
スーパーパーツ装備のミシェル機。スーパーパーツはアーマードパーツより低コストで運用できるため、オズマ機以外は大気圏外では主にこの装備が使用された

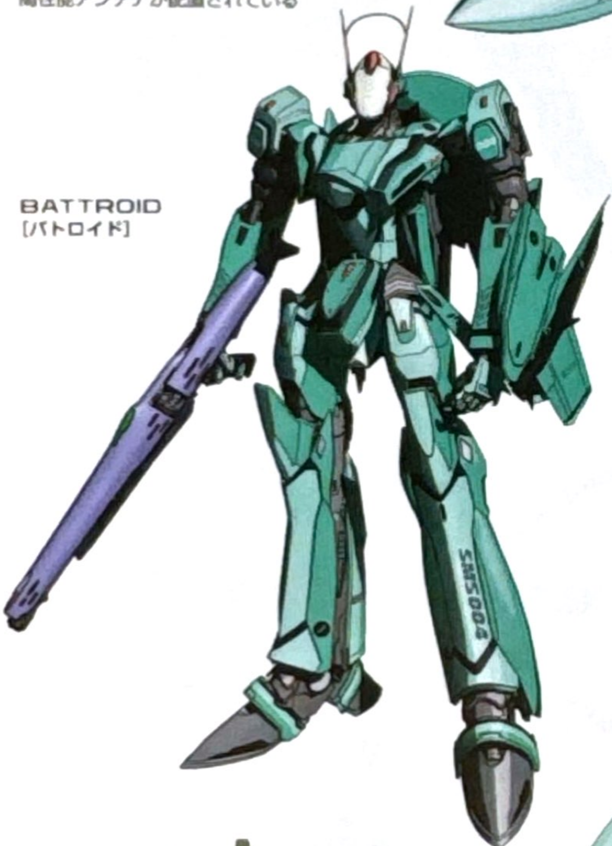
RVF-25 メサイア(ルカ・アンジェローニ機)

■SPEC

所属 S.M.S
全長 18.72m(ファイター)
空虚重量 8,450kg(イージスパック未装着時)
エンジン 新星インダストリー/P&W/RR
FF-3001A ステージII 熱核タービンエンジン×2
武装 ラミントン ES-25A 25mm機銃/マウラーROV-25 25mmビーム砲(換装式)×2、
ハワード GU-17A 新型ガンポッド×1、
エネルギー転換装甲SWAGシステム一式、
ピンポイント・バリア・システム一式、
アクティブ・ステルス・システム一式、
チャフ・フレアー・スモークディスチャージャー・システム一式、
AP-SF-01+ イージスパック改、AK/VF-M9 アサルトナイフ

VF-25のバリエーションとなる電子戦装備機。統合センサー内蔵のレドームを含むイージスパックを装備している。また、頭部機銃はオミットされ、高性能アンテナが配置されている


FIGHTER[ファイター]


BATTROID
[バトロイド]

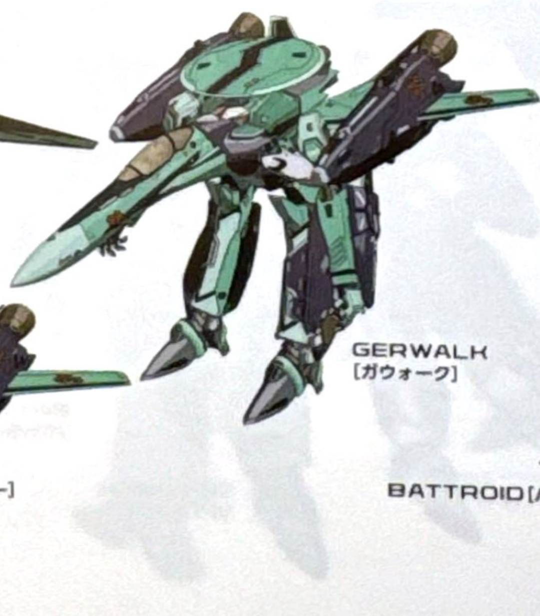

GERWALK
[ガウォーク]


■レドーム未装着

RVF-25はゴースト誘導システムを搭載。3機のゴーストを遠隔操作できる


■QF-4000 ゴースト

RVF-25 スーパーメサイア(ルカ機)


GERWALK
[ガウォーク]


FIGHTER[ファイター]


BATTROID[バトロイド]

VF-171 ナイトメアプラス

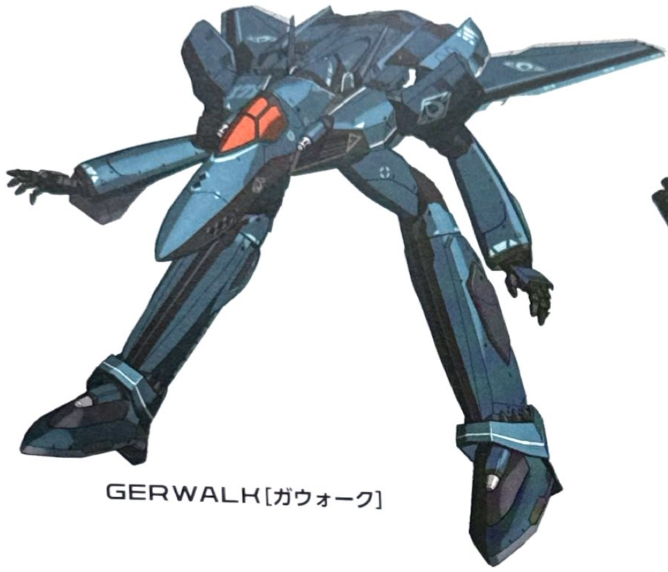
■SPEC

所属：新統合軍
全長：15.65m(ファイター)
空虚重量：12,150kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス
FF-2110A 熱核タービンエンジン(初期型)×2
武装：マウラー REB-22ビーム砲×2、エリコーン AAB-7Bビーム砲×2、
ガンポッド ハワード GU-14B×1、
ビフォーズ BML-02Sマイクロミサイルランチャー×2、
SWAG/RA155 エネルギー転換装甲システム一式、
フレア&チャフディスペンサーシステム一式

VF-17の改修機。2050年代における新統合軍主力可変戦闘機で、マクロスフロンティア船団にも配備された。操作系アビオニクスの更新によりVF-17よりも扱いやすい機体となっている。また、レドームを装備したRVF-171などの派生機も存在する



FIGHTER[ファイター]



GERWALK[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

VF-171EX ナイトメアプラス

■SPEC

所属：新統合軍
全長：15.52m(ファイター)
空虚重量：12,950kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2550F 熱核タービンエンジン×2
武装：ビフォーズ AMG-30/30mm重機関砲(強装徹甲弾使用)×2、
エリコーン AAB-9A ビーム砲×2、内蔵式ビフォーズBML-02Sマイクロ・ミサイルランチャー×2、
ガトリング・ガンポッド ハワード GU-14B改×1、中距離対空ミサイル ビフォーズAAMM-05D×1、
センチネル FXA-60A高速徹甲ロケット6連装ポッド×1、
短距離高機動対空ミサイル L.A.I/AAMS-02A 3連装×1、
対空母用大型対艦ミサイル センチネルAVM-11R 4連装×1、
対バジュラ用MDE粒子反重力砲/30mmMDE機関砲マトリックス 新星インダストリー/
L.A.I社 マクロス・フロンティア工廠製 AVPAGC/MEDC30-EX-A×1、
SWAG/RA155EX エネルギー転換装甲システム一式、フレア&チャフディスペンサーシステム一式、他



FIGHTER[ファイター]



対バジュラ戦用の改修機。アビオニクス系やエンジンの換装、さらに武装の強化などが施されている

GERWALK[ガウォーク]



BATTROID[バトロイド]

VF-171EX アーマードナイトメアプラス（早乙女アルト機）

FIGHTER［ファイター］



■オプション未装着

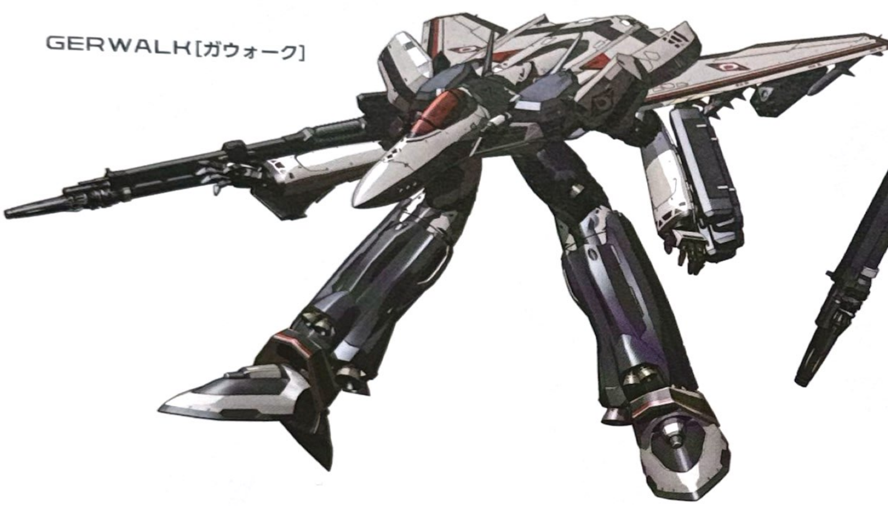


赤と黒のラインの入ったアルト機。隊長機としてアーマードバック装備で運用された

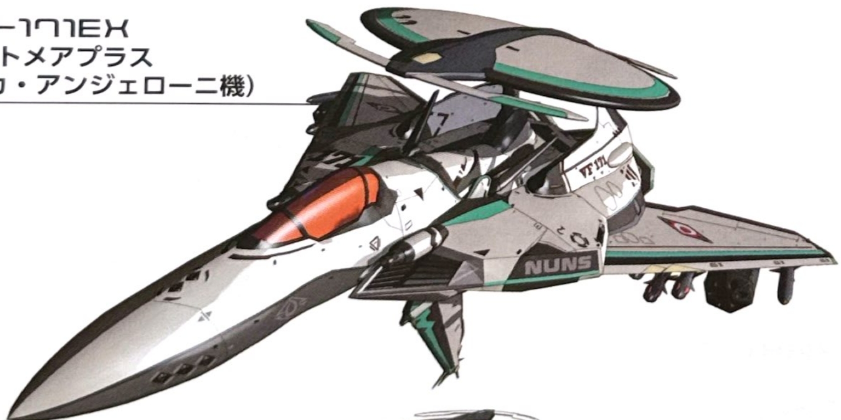
BATTROID［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］



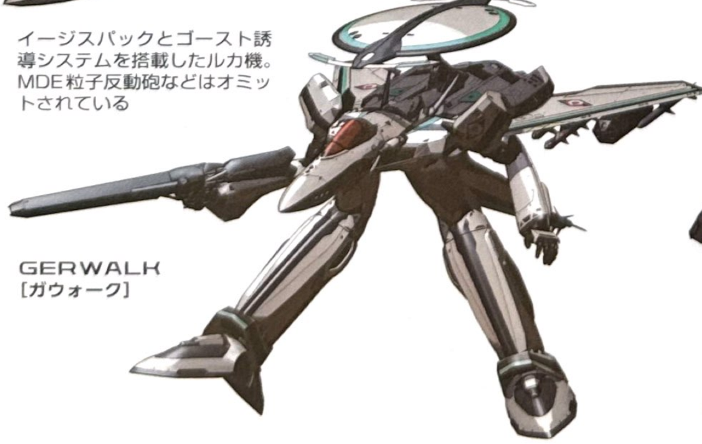
VF-171EX ナイトメアプラス（ルカ・アンジェローニ機）



イージスパックとゴースト誘導システムを搭載したルカ機。MDE粒子反動砲などはオミットされている



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

第一次星間大戦にて圧倒的火力を発揮したHWR-00-Mk II デストロイドモンスターのコンセプトを受け継いだ可変爆撃機。可変戦闘機におけるファイターがシャトルモード、ガウォークが重ガウォークモードにあたる



SHUTTLE[シャトル]



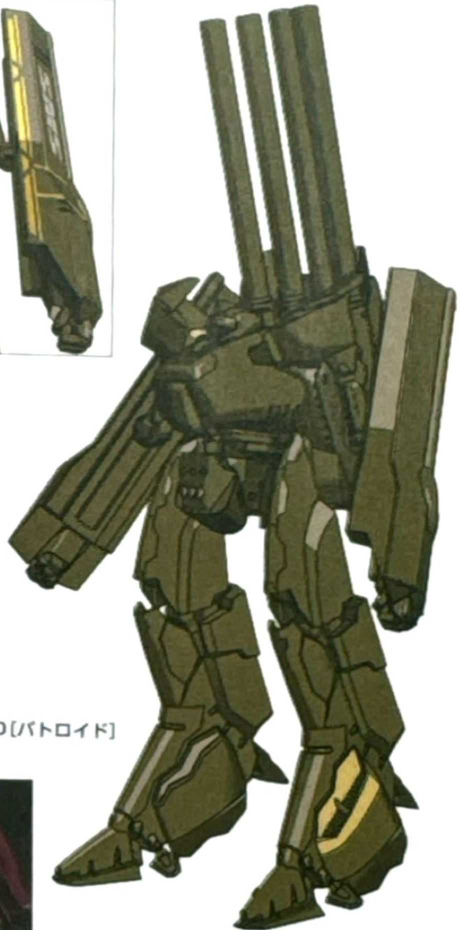


S.M.Sのカナリア・ベルシュタイン搭乗機はシャークマウスがペイントされている。また、のちにランカ・リーのノーズアートもペイントされた

VB-6 ケーニッヒモンスター

SPEC

所属：S.M.S
全長：29.78m(シャトル)
空虚重量：101,900kg
エンジン：新中州重工／P&W／ロイス FF-2025BX 熱核タービンエンジン×2、
新中州重工/ビガース 電磁プラズマロケットエンジン・レールガン複合システム×4
武装：新中州重工/ビガース 320mmレールガン4連装×1、
ライセオン/新中州重工 対地対艦重ミサイルランチャー3連装×2、対空対地機銃ターレット×1、他



BATTROID[バトロイド]



HEAVY GERWALK
[重ガウォーク]





HWR-00-Mk II デストロイド・モンスターを彷彿させる重ガウォークモード。4門のレールガンを最大限に運用できる

VF-27γ ルシファー(ブレラ・スターン機)



■フォールドブースター装備



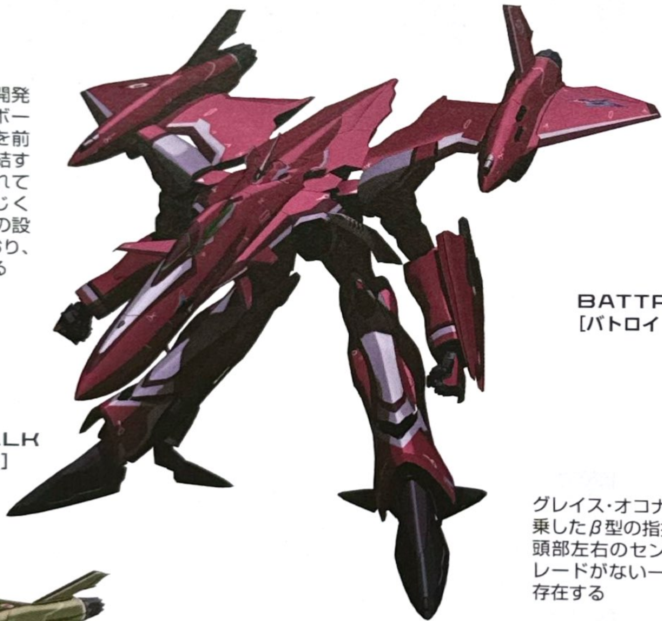
FIGHTER[ファイター]

VF-27ルシファー

■SPEC

所属：マクロス・ギャラクシー船団
全長：18.8m(ファイター)
空虚重量：12,080kg
エンジン：新中州重工／P＆W／RR／MG FF-3011/C ステージⅡ 熱核タービンエンジン×4
武装：マウラー ROV-20 20mmビーム機銃×1、
ラミントン ES-25A 25mm高速機関砲(マウラーROV-25 25mmビーム機関砲と選択式)×2、
センチネル HBC/HS-35B 35mm重ビーム機関砲×2、
BGP-01βビームガンポッド/ビームグレネード×1、
ビフォーズ BML-04B 内蔵式マイクロミサイルランチャー×4、他

マクロス・ギャラクシーで開発された可変戦闘機。サイボーグ・パイロットによる運用を前提にしており、脳神経と直結する操縦システムが採用されている。また、VF-25と同じくYF-24 エボリューションの設計データをベースにしており、VF-25とは姉妹機にあたる



GERWALK
[ガウォーク]



BATTROID
[バトロイド]

VF-27β ルシファー(指揮官機)

グレイス・オコナーが搭乗したβ型の指揮官機。頭部左右のセンサーブレードがない一般機も存在する



GERWALK
[ガウォーク]

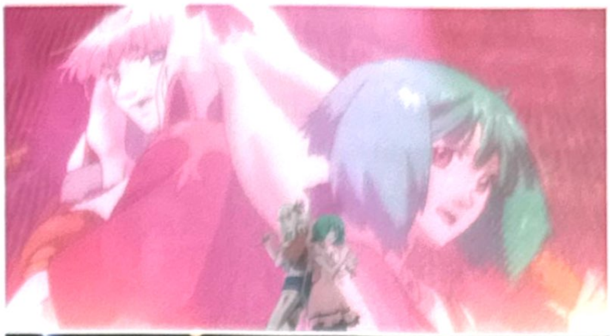


BATTROID
[バトロイド]



FIGHTER[ファイター]

劇場版 マクロスF 虚空歌姫 ～イツワリノウタヒメ～







●劇場版マクロスF～イツワリノウタヒメ～
▶映画 ▶公開日：2009年11月21日

[作品概要]
TVシリーズの大ヒットを受けて、制作された劇場版の前編。「イツワリノウタヒメ」は、TVシリーズをベースにしつつも、新規作画は7割にもおよび、アフレコも全編新録音に。結果的にTVシリーズとは異なるもうひとつの物語として描かれ、続編である『サヨナラノツバサ』は完全新作として描かれることになった。新装備としてトルネードメサイアが登場し、本機のデザインの発展型としてYF-29 デュランダルが誕生した。





[あらすじ]
西暦2059年、マクロス・フロンティア船団で銀河ネットワークチャートをにぎわす人気歌手シェリル・ノームのライブが行われた。だがその当日、バジュラの群れが襲来し、フロンティア船団は危機に陥る。そのさなか、パイロットを目指す少年、早乙女アルトと歌手を目指す少女、ランカ・リーはシェリルと出会い……。

劇場版 マクロスF 恋離飛翼 ～サヨナラノツバサ～







●劇場版マクロスF～サヨナラノツバサ～
▶映画 ▶公開日：2011年2月26日

[作品概要]
TVシリーズとはまったく異なる完全新作として誕生した劇場版後編。歌、メカニックアクション、三角関係の要素が、劇場という環境を得たことでさらにパワーアップ。意図的に高密度なシーンに楽曲を盛り込むことで、「情報の洪水」が巻き起こすエンターテイメントの可能性を模索している。また、劇場版のオリジナル機体であるYF-29 デュランダルは、シリーズ屈指の人気機体となった。





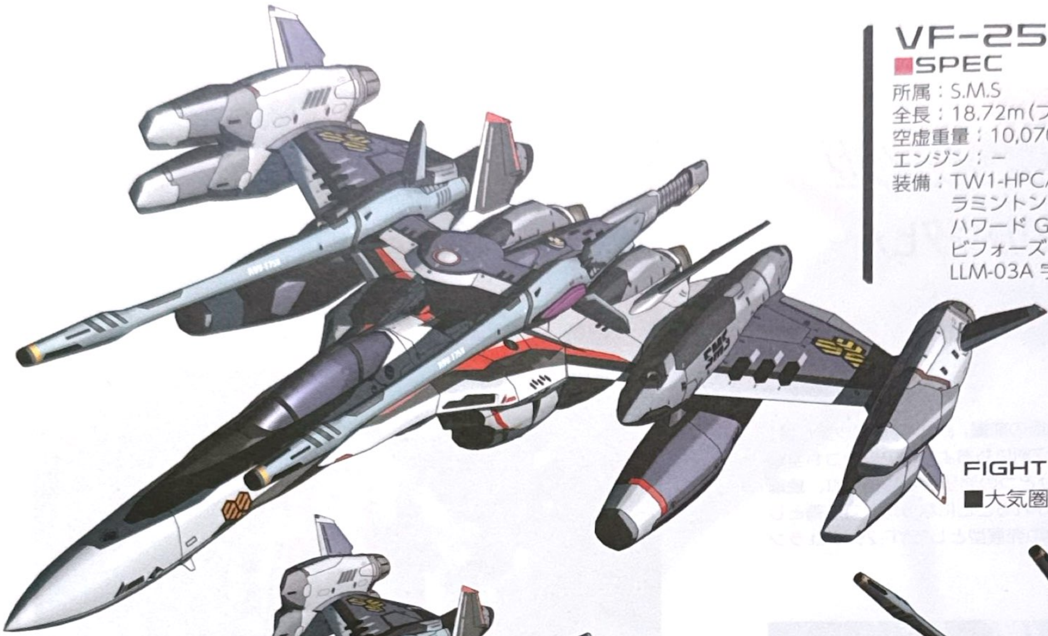
[あらすじ]
前回の事件から3ヵ月後、シェリルの身体はV型感染症に侵され、歌と命のどちらを選ぶかという瀬戸際に立たされていた。一方、ギャラクシー政府の首魁は、フロンティアの征服を計画するが、あえなくグレイスは囚われ、シェリルもアルカトラズ監獄に収監されてしまう。S.M.Sはシェリルの救出に向かうが……。

VF-25F/TW1トルネードメサイア

SPEC

所属：S.M.S
全長：18.72m（ファイター）
空虚重量：10,070kg
エンジン：－
装備：TW1-HPC/M25 連装重量子ビーム砲×1、
ラミントン ES-25A 2.25機銃×2、
ハワード GU-17A 58mmガトリングポッド×1、
ビフォーズ BLM-02S マイクロミサイルランチャー×10、
LLM-03A 宇宙空間用大型マイクロミサイルポッド

急遽、試作から開発された大気圏内外両用のスーパーパーツ。エンジンポッドは左右それぞれ独立して回転可能で、急旋回が可能。その旋回能力が"竜巻"を彷彿させることからトルネードの名が与えられた。旋回式ビーム砲により、高い攻撃力を誇る



FIGHTER［ファイター］
■大気圏外時



■大気圏内時

トルネードパックは従来用のスーパーパーツよりも空気抵抗が少ない形状となっており、大気圏内でも運用可能。大気圏内時は増槽をパージ、さらに両翼のエンジンポッドのエアインテークが露出する



■大気圏外時



■大気圏内時

BATTROID［バトロイド］



■大気圏外時



■大気圏内時

GERWALK［ガウォーク］

YF-29 デュランダル

SPEC

所属：S.M.S
全長：18.73m（ファイター）
重量：15,620kg
エンジン：新星インダストリー/P＆W/RR
FF-3001/FC1 ステージⅡ 熱核タービンエンジン×2、
新星インダストリー/L.A.I/RR
FF-3003J/FC1ステージⅡ
熱核タービン・ラムジェット複合エンジン×2
武装：ラミントン ES-25A 25mm高速機関砲×2、
ハワード/L.A.I HPB-01A 重量子ビームガンポッド×1、
TW2-MDE/M25 隠顕式連装MDEビーム砲×2、
ビフォーズ MBL-02 マイクロミサイルランチャー×12、
アサルトナイフ×1、追加重装甲大型シールド×1、
エネルギー転換装甲SWAGシステム一式、
ピンポイント・バリアシステム一式、
アクティブステルスシステム一式、
チャフ・フレアー・
スモークディスチャージャーシステム一式、他



FIGHTER［ファイター］





格納庫内のYF-29。バジュラとの決戦前に早乙女アルトに託された。背後にはVF-25の一般機であるA型も格納されている



GERWALK［ガウォーク］





対バジュラ用に開発された可変戦闘機。高純度のフォールドクォーツを使用したフォールド・ウェーブ・システムにより、既存機を凌駕する高出力を実現。回転式の外翼エンジンにより、大気圏内でも空力を無視したような高機動を可能とする

BATTROID［バトロイド］



■大気圏内時

大気圏内外両用のスーパーパーツを装備したYF-29。主翼にはフォールド・ウェーブを増幅させるフォールド・ウェーブ・プロジェクターを装着。大気圏内においては空力を考慮し、プロジェクターは収納状態となる



■大気圏外時

FIGHTER[ファイター]

YF-29スーパーデュランダル

■SPEC

武装：高機動/推進剤パック×2、
大出力フォールド・ウェーブ・プロジェクター/マイクロミサイルポッド×2
※データはスーパーパーツのもの



■大気圏内時



■大気圏外時

GERWALK[ガウォーク]

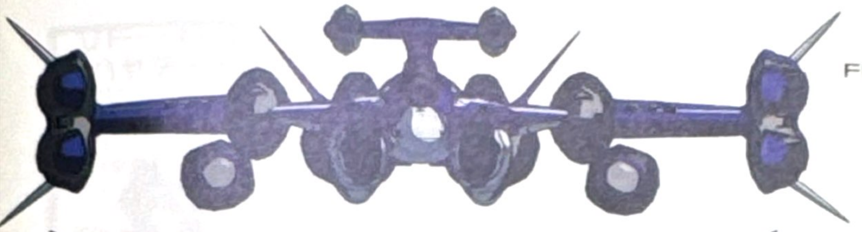


■大気圏内時

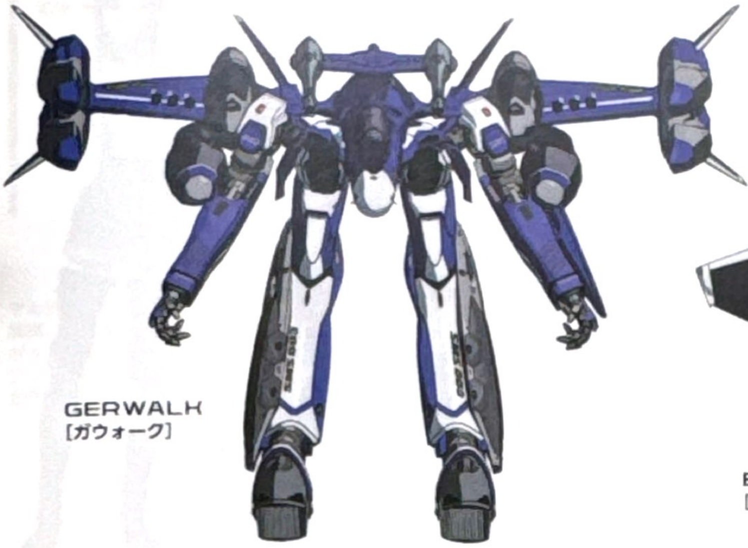


■大気圏外時

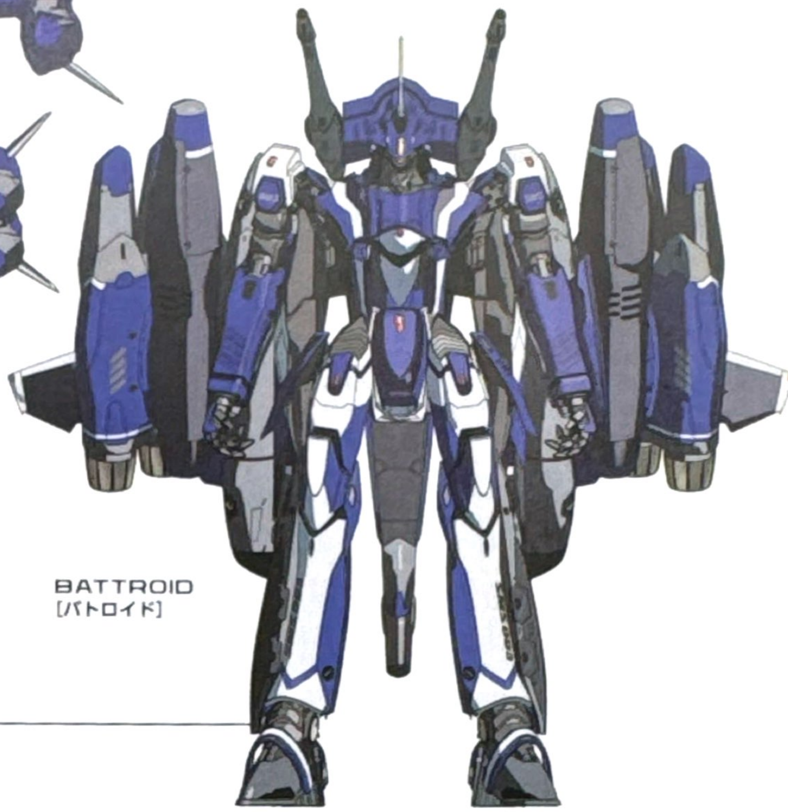
BATTROID[バトロイド]



FIGHTER［ファイター］



GERWALK
［ガウォーク］



BATTROID
［バトロイド］

VF-25G トルネードメサイア（ミハエル・ブラン機）

VF-27SP γ（ブレラ・スターン機）



スーパーパーツのほか、QF-5100D ゴブリンⅡをブースターウェポンユニットとして装着したVF-27







かつてYF-19のテストパイロットを務めたイサム・ダイソンがS.M.S所属時に搭乗した機体VF-19EFの改造機で、YF-19同様の前身翼を採用。VF-25用のスーパーパーツを改造し、装着している

VF-19EF/A
“イサム・スペシャル”

■SPEC

所属：S.M.S
全長：18.62m（ファイター）
空虚重量：8,755kg
エンジン：EF-2500E/ISAMUチューン
武装：マウラー REB-30G 対空レーザー機銃×1、マウラー REB23半固定レーザー機銃×2、ハワード GU-15ガンポッド×1、ハワード PBS-05F 戦闘機搭載用ピンポイント・バリアシステム一式、他

●マクロスΔ
▶TV ▶放送日：2016年4月3日～9月25日

[作品概要]
「マクロス」シリーズとしては4タイトル目となるTV作品。歌唱を担当する戦術音楽ユニット「ワルキューレ」は、シリーズ初のグループアイドルへ。作品の主題にもチームワークが挙げられ、三角関係という要素についても、恋愛に限らず、チーム内のさまざまな関係が描かれた。メカニックアクションに関しては、「大気圏内でのバルキリーの描写」を重視し、銀河系辺境域のブリージンガル球状星団が舞台となった。ハヤテ、フレイア、ミラージュの三角関係、高密度なメカニックアクションに加え、ワルキューレの多彩な楽曲も大きな話題となった。現実のワルキューレの音楽活動もシリーズのユニットとしては最長となり、積極的なライブ活動を通じて多くのファンに支持された。




[あらすじ]
西暦2067年、銀河系辺境の星系を中心に、人々が狂暴化して破壊を尽くす奇病「ヴァール」が発生。星間複合企業体ケイオスは、戦術音楽ユニット「ワルキューレ」を結成し、症状を鎮静化に乗り出す。ワルキューレのメンバーを目指すフレイアは、コンテナに密航してオーディションに参加しようとするが……。



ハヤテ・インメルマン
Δ小隊の若きパイロット。目標を見出せずに暮らしていたが、惑星アル・シャハルでフレイアと出会い偶然にもバルキリーに搭乗したことで、「空を飛ぶ」という目的を見出す



フレイア・ヴィオン
戦術音楽ユニット「ワルキューレ」の新メンバー。ウィンダミア王国の農村出身の少女。天真爛漫な性格で歌うことが大好き。偶然にも戦場で歌ったことが、「ワルキューレ」メンバー入りのきっかけとなった



ミラージュ・ファリーナ・ジーナス
Δ小隊パイロット。職務に忠実である反面、融通の利かない性格の持ち主。奔放なハヤテには手を焼いていたが、やがて彼の実力を認めるようになる。マックス、ミリアの孫娘

CHARACTER



美雲・ギンヌメール
戦術音楽ユニット「ワルキューレ」のエースボーカル。彼女の素性や経歴など、プライベートは一切謎に包まれている



カナメ・バッカニア
「ワルキューレ」のリーダー。元ソロアイドル。歌唱だけではなく、作戦立案やチームのマネジメントも担当する



アラド・メルダース
Δ小隊の隊長。パイロットとしての実力はもちろん、ワルキューレとの共同作戦においても優れた指揮能力を発揮する



キース・エアロ・ウィンダミア
ウィンダミア王国の「空中騎士団」に所属するエースパイロット。実力のあるパイロットとの戦いに喜びを感じ、好敵手と認めたメッサーと激戦を展開する



レイナ・プラウラー
「ワルキューレ」のメンバーで、凄腕のハッカー。口数が少なく、感情を表に出すことは少ない



マキナ・中島
「ワルキューレ」のきゃわわ担当。代々メカニックの家系で、Δ小隊の機体の整備も担当する



メッサー・イーレフェルト
Δ小隊のエースパイロット。任務に対しては冷静沈着。かつてヴァール症候群に侵された際に、カナメの歌に救われた過去を持つ



ボーグ・コンファールト
空中騎士団のパイロット。かつて姉たちを「カーライルの黒い嵐」によって失っており、ケイオスやワルキューレに憎しみを抱いている

VF-31J ジークフリード (ハヤテ・インメルマン機)

SPEC

所属：ケイオス
全長：19.31m(ファイター)
空虚重量：8,525kg(マルチパーパスコンテナ未装備)
エンジン：新星インダストリー/P&W/RR
FF-3001/FC2 ステージⅡC 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×1、
ラミントン LM-25s 25mmミニガンポッド×2、
ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
L.A.I CCFD-11 チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー、
ハワード LU-18A ビームガンポッド×1、
MDP-001Wシグナス マルチ・ドローン・プレート×16



BATTROID [バトロイド]



マルチパーパスコンテナの展開。Δ小隊機は主にガンポッドやマルチ・ドローン・プレート用遠隔チャージ機能を搭載している

GERWALK [ガウォーク]



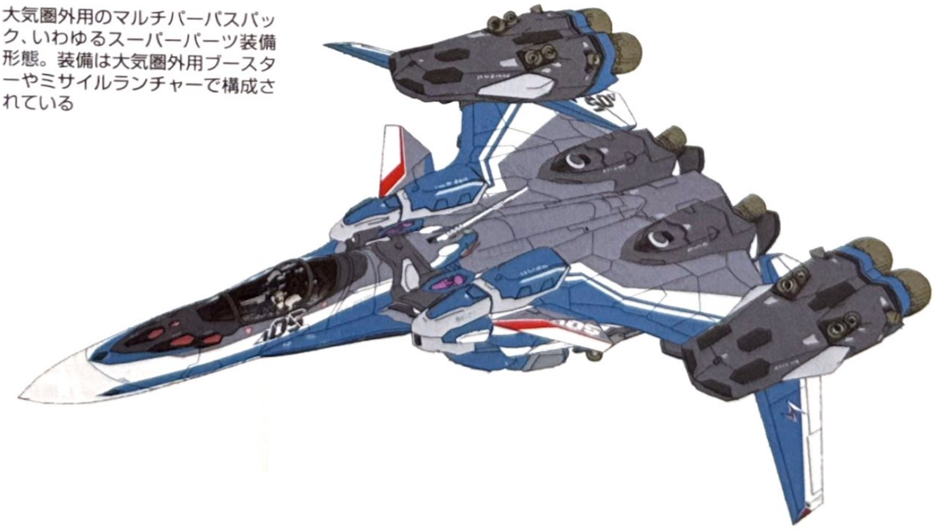
FIGHTER [ファイター]

戦術音楽ユニット「ワルキューレ」専属となるΔ小隊の汎用支援可変戦闘機。装備をコンテナ化したマルチパーパスコンテナユニットの換装により、さまざまな運用を可能とするマルチロール機でもある。VF-31A カイロスをベースに強化改造が施されている。ハヤテ機のJ型は制宙支援戦闘機



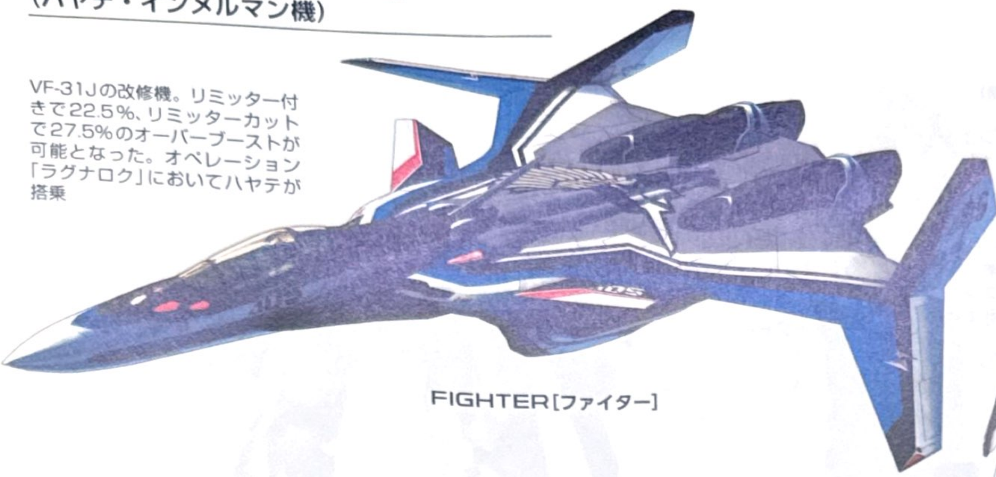
VF-31J スーパージークフリード

大気圏外用のマルチパーパスパック、いわゆるスーパーパーツ装備形態。装備は大気圏外用ブースターやミサイルランチャーで構成されている



VF-31J/C ジークフリード改 (ハヤテ・インメルマン機)

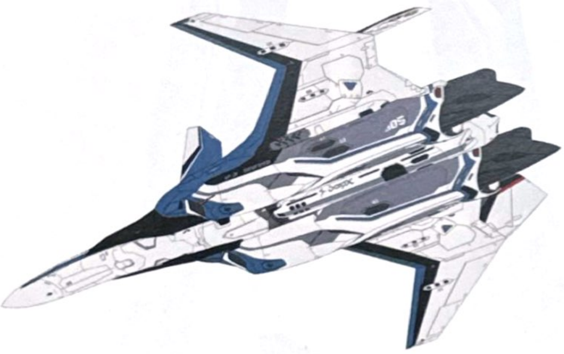
VF-31Jの改修機。リミッター付きで22.5%、リミッターカットで27.5%のオーバーブーストが可能となった。オペレーション「ラグナロク」においてハヤテが搭乗



FIGHTER[ファイター]



BATTROID[バトロイド]





カラーリングは黒のラインが追加。ファイターの機体上部、もしくはバトロイドの機体背部のエンブレムは新たにハヤテのパーソナルマークが施された



BATTROID [バトロイド]

VF-31の試作機。YF-24系譜に連なるものの、ほぼ新規設計で、簡易な変形機構が意識されている。装備をコンテナ化するマルチパーパスコンテナユニットが採用されている



FIGHTER[ファイター]



GERWALK[ガウォーク]

YF-30 クロノス

SPEC

所属：S.M.Sウロボロス支社
全長：18.84m(ファイター)
空虚重量：8,106kg(マルチパーパスコンテナ未装備)
エンジン：新星インダストリー/P&W/RR FF-3001/FC2 熱核反応タービンエンジン×2、P&W高機動バーニアスラスター HMM-9
武装：12.7mmビーム機銃×2、新型重量子ビームガンポッド×1、マルチパーパス・コンテナユニット×1、アサルトナイフ×1、エネルギー転換装甲システム一式、ピンポイント・バリア・システム一式、チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー

Δ小隊の4番機で、ミラージュの搭乗機。C型は戦術支援戦闘機に分類され、僚機の支援すべく隊長機に次ぐ指揮管制能力を備えている



FIGHTER[ファイター]

VF-31C ジークフリード（ミラージュ・ファリーナ・ジーナス機）

■SPEC

所属：ケイオス
全長：19.31m（ファイター）
空虚重量：8,533kg（マルチパーパスコンテナ未装備）
エンジン：新星インダストリー/P＆W/RR
FF-3001/FC2 ステージⅡC 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×2、
ラミントン LM-25s 25mmミニガンポッド×2、
ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
L.A.I CCFD-11 チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー、
ハワード LU-18A ビームガンポッド×1、
MDP-001Wシグナス マルチ・ドローン・プレート×16



■スーパーパーツ装備





BATTROID
[バトロイド]



GERWALK[ガウォーク]

Δ小隊のエースパイロットであるメッサーの機体。機体上部にはメッサーのパーソナルマークでもある「死神」がペイントされている。F型は制宙支配戦闘機で、高機動戦闘用にチューンナップが施されている



FIGHTER［ファイター］

VF-31F ジークフリード（メッサー・イーレフェルト機）

■SPEC

所属：ケイオス
全長：19.31m（ファイター）
空虚重量：8,531kg（マルチパーパスコンテナ未装備）
エンジン：新星インダストリー/P＆W/RR FF-3001/FC2 ステージⅡC 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×2、
ラミントン LM-25s 25mmミニガンポッド×2、
ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
L.A.I CCFD-11 チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー、
ハワード LU-18A ビームガンポッド×1、
MDP-001Wシグナス マルチ・ドローン・プレート×16



■フォールドブースター

フォールドブースターも装備可能。使用後はパージできる



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］



ドラゴンスカルのマーキングが施されたΔ小隊隊長機。歴代可変戦闘機と同様にS型は指揮官機で、指揮管制システムを備えるほか、ヘッドユニットは4門レーザー仕様となっている



FIGHTER［ファイター］

VF-31S ジークフリード（アラド・メルダース機）

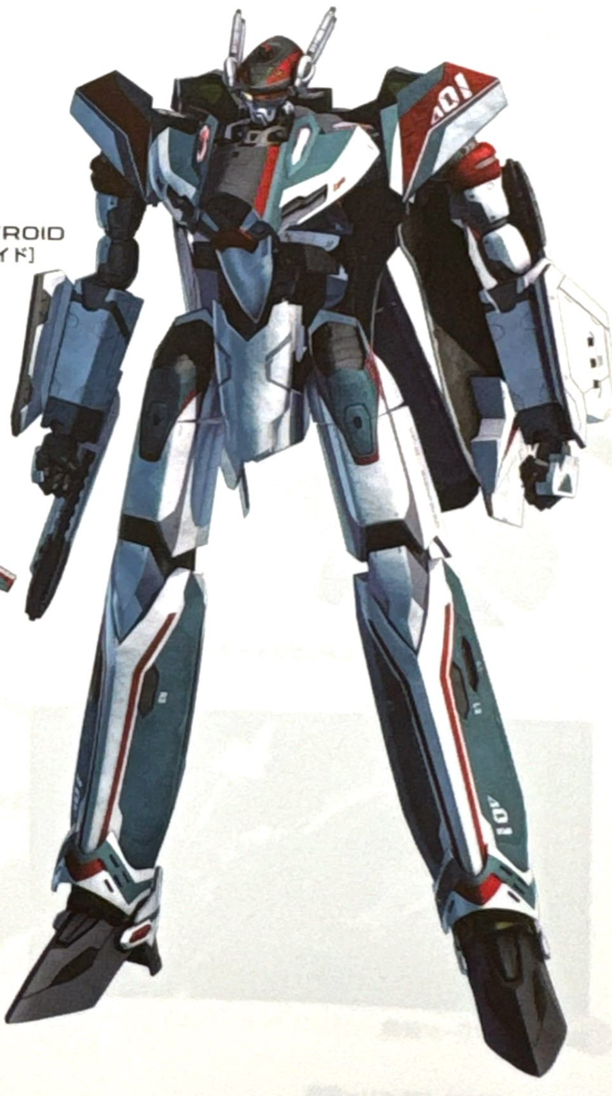
SPEC

所属　ケイオス
全長　19.31m（ファイター）
空虚重量　8,542kg（マルチパーパスコンテナ未装備）
エンジン　新星インダストリー/P&W/RR
FF-3001/FC2 ステージⅡC 熱核タービンエンジン×2
武装　マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×4、
ラミントン LM-25s 25mmミニガンポッド×2、
ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
L.A.I CCFD-11 チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー、
ハワード LU-18A ビームガンポッド×1、
MDP-001Wシグナス マルチ・ドローン・プレート×16

■スーパーパーツ装備







BATTROID［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

Δ小隊の３番機で、チャック・マスタング の搭乗機。E型は早期警戒・電子戦機で、他のΔ小隊機と異なり、マルチパーパス コンテナユニットは折り畳み式レドーム 搭載のECMパックを装備する



FIGHTER［ファイター］



VF-31E ジークフリード (チャック・マスタング機)

■SPEC

所属：ケイオス
全長：19.31m（ファイター）
空虚重量：8,539kg（マルチパーパスコンテナ未装備）
エンジン：新星インダストリー/P＆W/RR
　FF-3001/FC2 ステージⅡC 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×2、
　ラミントン LM-25s 25mmミニガンポッド×2、
　ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
　オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
　ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
　センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
　ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
　L.A.I CCFD-11 チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー、
　MDP-001Wシグナス マルチ・ドローン・プレート×16



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID
［バトロイド］



■スーパーパーツ装備

VF-31A カイロス

■SPEC

所属：ケイオス
全長：19.31m(ファイター)
空虚重量：8,250kg(マルチパーパスコンテナ未装備)
エンジン：新星インダストリー/P&W/RR
FF-3001A ステージⅡC 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×1、
ラミントン LM-27s 27mmミニガンポッド×2、
ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
L.A.I CCFD-11 チャフ/
フレアー対光学兵器用
スモークディスチャージャー、
ハワード LU-18A
ビームガンポッド×1



FIGHTER[ファイター]

新統合軍が制式採用した可変戦闘機。Δ小隊機と同じく、マルチパーパスコンテナユニットを採用し、装備換装でさまざまな作戦に運用できる。A型は一般量産機で、ケイオスでも採用されている



GERWALK[ガウォーク]



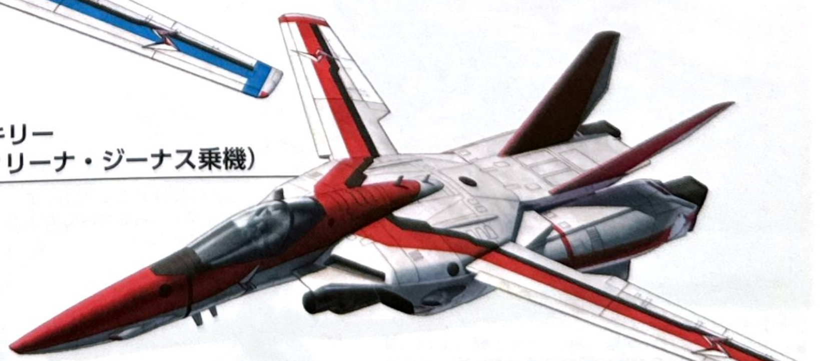
BATTROID[バトロイド]

VF-1EX バルキリー (ハヤテ・インメルマン乗機)



可変戦闘機の代名詞でもある傑作機VF-1の再設計モデル。ケイオスでは訓練機として運用されている

VF-1EX バルキリー (ミラージュ・ファリーナ・ジーナス乗機)



VF-1EX バルキリー

■SPEC

所属：ケイオス
全長：14.23m(ファイター)
空虚重量：12,250kg
エンジン：新星インダストリー FF-2001
ステージⅡ 熱核タービンエンジン×2
武装：訓練用ペイント弾発射装機

Sv-262Hs ドラケンⅢ (キース・エアロ・ウィンダミア機)

空中騎士団のエースパイロットであるキース・エアロ・ウィンダミアの搭乗機。濃紺にゴールドのカラーリングで、コックピットカバーにはキース機の紋章がマーキングされている



■キース機紋章



FIGHTER［ファイター］

Sv-262Hs ドラケンⅢ

■SPEC

所属：ウィンダミア王国
全長：17.54m（ファイター）
空虚重量：9,810kg
エンジン：P&W/RR/L.A.I FF-2999/FC2 ステージⅡG 熱核タービンエンジン×2、
P&W HMM-10A 高機動バーニアスラスター
武装：ゼネラル・ギャラクシー GBP-35A ビームガンポッド×1、
ラミントン LM-27C 27mmリニアレールマシンガン×2、ビフォーズ AIMM-4Aカスタム ミサイルランチャー×8、
ゼネラル・ギャラクシー VPB-211R ピンポイント・バリア・システム一式、
ゼネラル・ギャラクシー SW-2501 エネルギー転換装甲システム一式、
ゼネラル・ギャラクシー PPS-28 チャフ/フレアー/対光学兵器用スモークディスチャージャー、
マウラー ROV-76 レーザー機銃×2、DAS-03 アサルトソード（※キース機はDAS-03k）×1

ウィンダミア王国の空中騎士団で採用されている可変戦闘機。局地戦闘機、および拠点防御用として設計されており、高い上昇力と加速性能を誇る。Hsは極めて高純度のフォールドクォーツを搭載する高性能機となっている



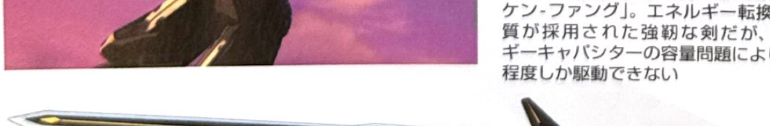
GERWALK［ガウォーク］



BATTROID
［バトロイド］



ドラケンⅢ用の近接格闘兵器。通称「ドラケン・ファング」。エネルギー転換装甲材質が採用された強靭な剣だが、エネルギーキャパシターの容量問題により、3分程度しか駆動できない



■DAS-03k アサルトソード

■リル・ドラケン装備



FIGHTER［ファイター］



BATTROID
［バトロイド］



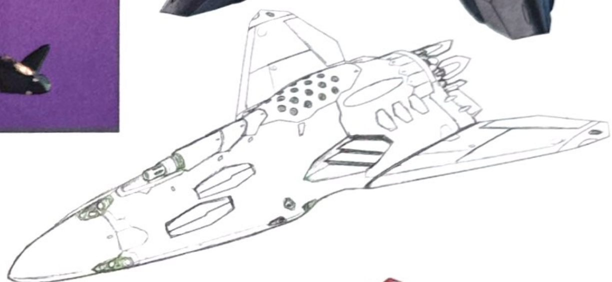
GERWALK［ガウォーク］

ドラケンⅢは両翼にリル・ドラケンを装着し運用された。リル・ドラケンは補助スラスターとしての役割のほか、切り離して小型無人多目的ドローンとしても使用可能。武装は30mmビーム砲やマイクロミサイルランチャーを装備



■リル・ドラケン

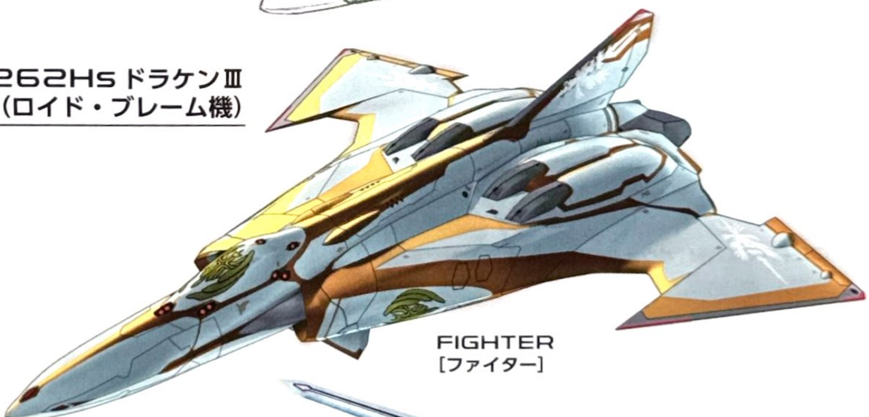
補助スラスターのほか、戦闘、索敵、電子戦に使用できる小型無人多目的ドローン。フォールド波ジャミングシステムも搭載できる



Sv-262Hs ドラケンⅢ （ロイド・ブレーム機）



BATTROID［バトロイド］



FIGHTER
［ファイター］



GERWALK［ガウォーク］



■DAS-03 アサルトソード



ロイド・ブレームが搭乗した親衛隊用の白いドラケンⅢ。ロイド機とキース機に使用されているフォールドクォーツはもともと一塊の石だったこともあり、2機は双子機のような存在となっている

Sv-262Ba ドラケンⅢ

■SPEC

所属：ウィンダミア王国
全長：17.26m(ファイター)
空虚重量：9,782kg
エンジン：P&W/RR/L.A.I FF-2999/FC2 ステージⅡG 熱核タービンエンジン×2、
P&W HMM-10A 高機動バーニアスラスター
武装：ゼネラル・ギャラクシー GBP-35A ビームガンポッド×1、
ラミントン LM-27C 27mmリニアレールマシンガン×2、
ビフォーズ AIMM-4Aカスタム ミサイルランチャー×8、
ゼネラル・ギャラクシー VPB-211R
ピンポイント・バリア・システム一式、
ゼネラル・ギャラクシー SW-2501
エネルギー転換装甲システム一式、
ゼネラル・ギャラクシー PPS-28 チャフ/フレアー/
対光学兵器用スモークディスチャージャー



FIGHTER[ファイター]

Sv-262Ba
(ボーグ・コンファールト機)

Ba型は標準タイプのドラケンⅢ。ファイター形態はHsより全長が短くなっている。また、頭部ユニットもHsと異なる。空中騎士団の機体はグリーンを基調としたカラーリングを採用



■リル・ドラケン装備



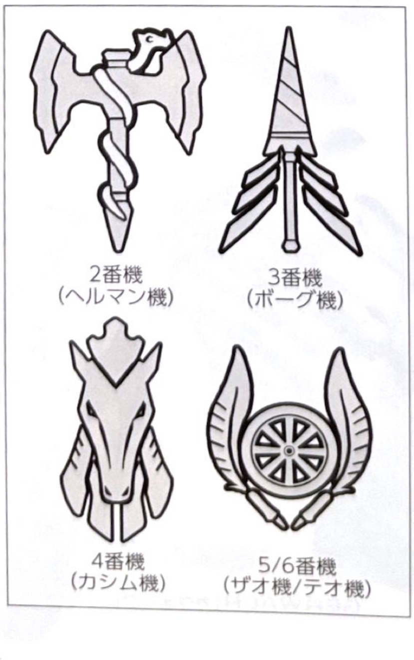
GERWALK[ガウォーク]





BATTROID
[バトロイド]

■空中騎士団家紋







空中騎士団のSv-262Baはそれぞれコックピットシールドにパイロットの家紋がマーキングされている。ちなみに1番機はキースのSv-262Hs

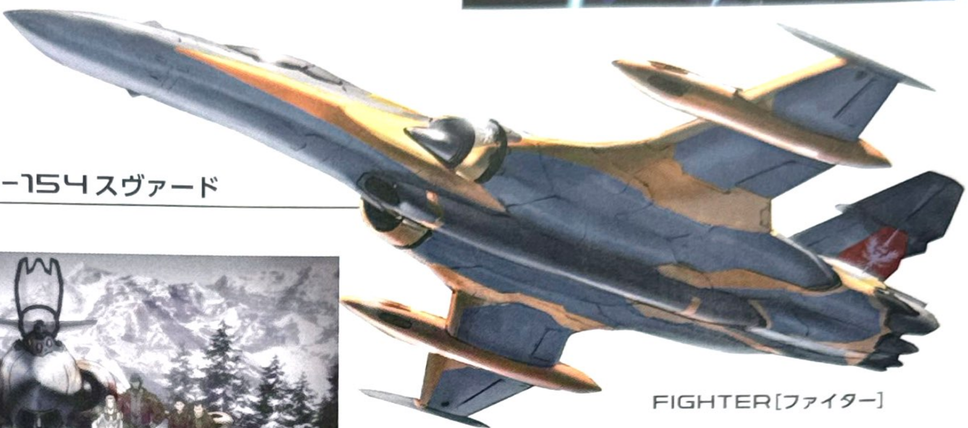




Sv-262Ba(親衛隊機)

星の神殿においてロイド・ブレームに従った親衛隊機。ロイド機同様、白を基調としたカラーリングとなっている



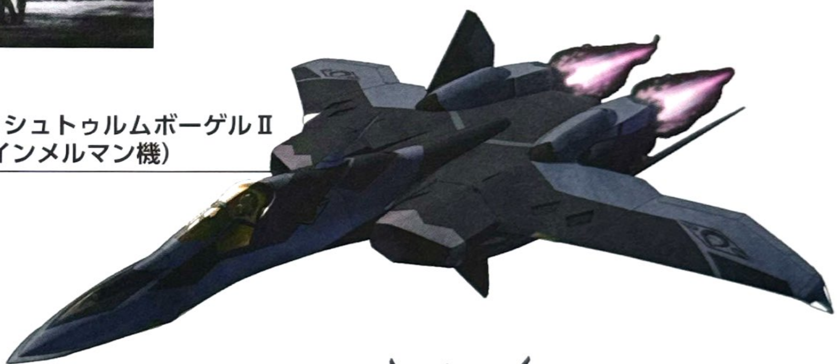


Sv-154スヴァード

FIGHTER[ファイター]



Sv-154はウィンダミア第一次独立戦争時、運用されていた空中騎士団の可変戦闘機。反統合同盟のSV-51の系譜機で、その性能はVF-171を上回るとされる

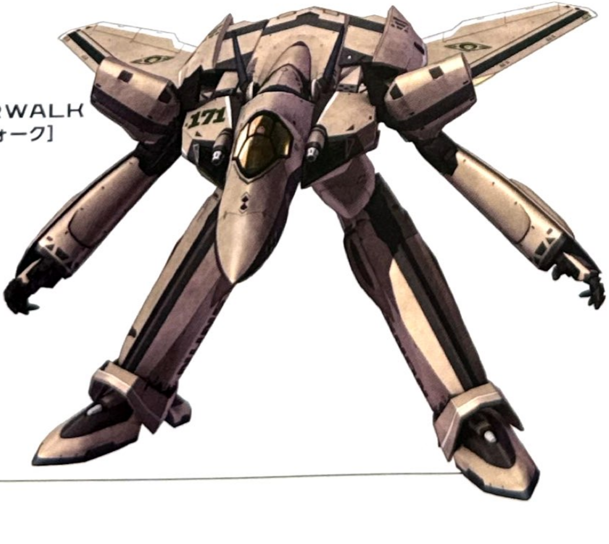


VF-22シュトゥルムボーゲルⅡ
(ライト・インメルマン機)

FIGHTER
[ファイター]



GERWALK
[ガウォーク]





VF-171
ナイトメアプラス
(辺境宙域仕様)

劇場版マクロスΔ 激情のワルキューレ





●劇場版マクロスΔ 激情のワルキューレ
▶映画 ▶公開日：2018年2月9日

[作品概要]
TVシリーズの本編の根強い人気を受けて、放送終了から一年半後に公開された劇場版。TVシリーズを基に、シーンを入れ替えた新作カットの追加、追加撮影が行われ、ただの再編集版にとどまらない改・構成版として送り出された。新曲「チェンジ!!!!!」に合わせて作られた新規ライブシーンは、シリーズ初のフルCGを採用。メカニック面では、待望のアーマードジークフリードが登場している。

[あらすじ]
謎の奇病、ヴァール・シンドロームが発生したブリージンガル球状星団。ワルキューレとΔ小隊は、惑星イオニデスでの任務中、謎の可変戦闘機部隊と遭遇。そのさなか、新たな生体フォールド波をキャッチしたハヤテは、単独で発信元の貨物船へ潜入。そこで密航者の少女、フレイア・ヴィオンと出会う。

劇場版マクロスΔ 絶対LIVE!!!!!!



●劇場版マクロスΔ 絶対LIVE!!!!!!
▶映画 ▶公開日：2021年10月8日

[作品概要]
完全新作として制作された『マクロスΔ』劇場版第二作。物語は主人公であるハヤテとフレイアの関係がクローズアップされ、美しくも儚い結末が描かれる。またワルキューレに対抗するグループとして「Yami_Q_ray（ヤミキューレ）」が登場し、楽曲面はより厚みを増している。シリーズ過去作からマクシミリアン・ジーナス（マックス）、エキセドル・フォルモが登場し、往年のファンを熱狂させた。

[あらすじ]
西暦2068年、ウィンダミア王国と新統合政府の紛争は、ハヤテやミラージュたちΔ小隊と戦術音楽ユニット"ワルキューレ"の歌の力により停戦にこぎつけた。ワルキューレは、フレイアの故郷ウィンダミアで、停戦記念LIVEを開催することとなったが、謎の組織ヘイムダルが突如として襲来する。ヘイムダルの無人可変戦闘機部隊に、Δ小隊と空中騎士団はなすすべもなく……。

CHARACTER

Yami_Q_ray（ヤミキューレ）
「闇の歌い手」と呼ばれるヴァーチャロイド。シャロン・アップル型の発展形とされる非合法の量子AI「セイレーンデルタシステム」に、ウィンダミアの神殿から奪取した「星の歌い手」の細胞を組み込むことで誕生した



イアン・クロムウェル
レディMの打倒を目的に結成された組織「ヘイムダル」を率いる。かつては新統合軍に所属し、「鋼鉄のクロムウェル」の異名で呼ばれていた



FIGHTER［ファイター］





GERWALK
［ガウォーク］

銀河標準規格によりVF-31にもリル・ドラケンの装備が可能となっている



VF-31F
ジークフリード
リル・ドラケン装備型
（ハヤテ・インメルマン機）

BATTROID［バトロイド］

VF-31S アーマードジークフリード（アラド・メルダース機）

■SPEC

エンジン：飛鳳航天工業公司 SLE-9A/E×2、
バーラト SLE-1B（高機動バーニア）
重量：約47,500kg（アーマードパック装備時標準出撃運用重量）
武装：ラミントン 近接マイクロミサイルランチャーポッド22発コンテナ AMC-22×1、
17発コンテナ AMC-17×1、40mmビームカノン×1、
ラミントン マイクロミサイルランチャー（内蔵型）×3（マイクロミサイル15発携行）、
ブースター外側追加大型複合ミサイルコンテナ（左右それぞれ）14発コンテナ
AMC-14×2、12発コンテナ AMC-12×3、後方12発コンテナ AMC-12×2、
反応弾頭対艦ミサイル連装格納コンテナ×1、
35mm6銃身ガトリング重機関砲×2
（レミントン 炸薬＋レールガン、付属ドラムコンテナに850発）×2、
センチネル 105mm連装対艦対空両用速射ビーム旋回砲塔 ASAWB-M55×1、
脚部追加マイクロミサイルポッド（外側34発コンテナ AMC-34×2、
内側16発コンテナ AMC-16×2）
※アーマードパックのデータ



FIGHTER［ファイター］

アーマードパック装備のアラド機。大型ガトリング重機関砲や大型ミサイルコンテナなど、従来のアーマードパック以上の重火器装備となっている



BATTROID［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

VF-31AX カイロスプラス

SPEC

所属：ケイオス
全長：19.31m(ファイター)
空虚重量：7,342kg(マルチパーパスコンテナ未装備)
エンジン：新星インダストリー/P&W/RR FF-3001/FC3 ステージⅢ 熱核タービンエンジン×2
武装：マウラー ROV-127E 12.7mmレーザー機銃×1、
ラミントン LM-30A 30mmミニガンポッド×2、
ビフォーズ CIMM-38 内蔵型マイクロミサイル×36、
オーテック VPB-S24 ピンポイント・バリア・システム一式、
ガーバー・オーテック AK/VF-M11 アサルトナイフ×2、
センチネル SWGA-F20B エネルギー転換装甲システム一式、
ビフォーズ ECS-09A アクティブステルスシステム、
L.A.I CCFD-11 チャフ/フレアー対光学兵器用スモークディスチャージャー、
ハワード LU-22A ビームガンポッド×1



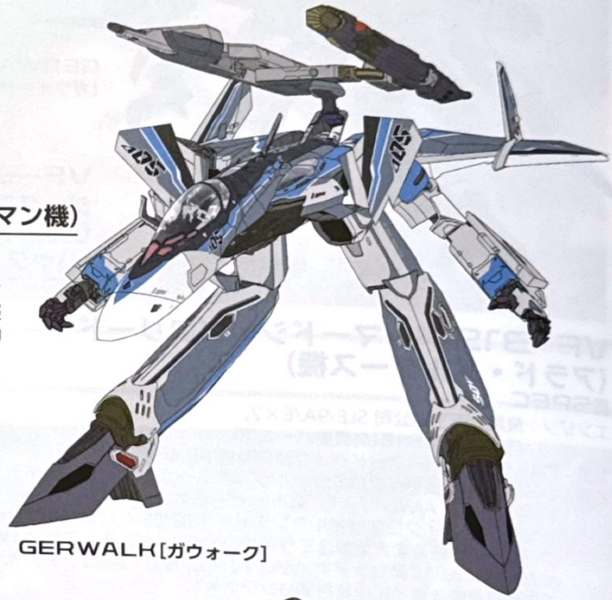
FIGHTER[ファイター]



BATTROID
[バトロイド]

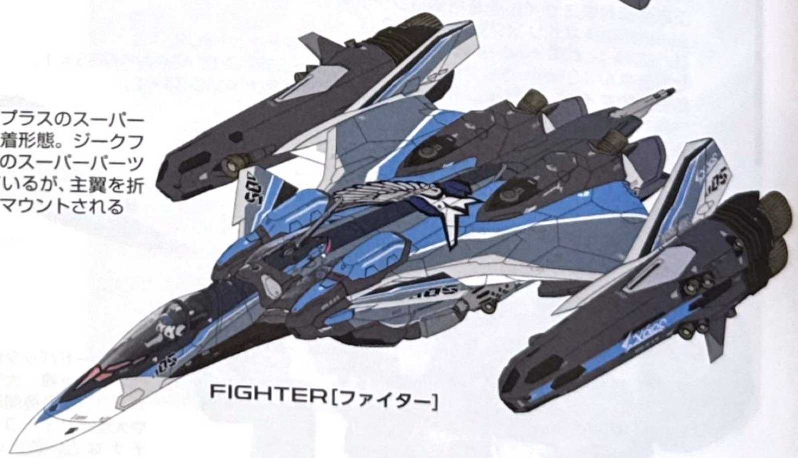
VF-31AX
カイロスプラス
(ハヤテ・インメルマン機)

VF-31A カイロスにジークリフリードのスペアパーツを掛け合わせた強化機。軽量化により加速性能、運動性能を高めている



GERWALK[ガウォーク]

カイロスプラスのスーパーパーツ装着形態。ジークフリード用のスーパーパーツに準じているが、主翼を折りたたみマウントされる



FIGHTER[ファイター]



BATTROID
[バトロイド]

VF-31AX
スーパーカイロスプラス
(ハヤテ・インメルマン機)



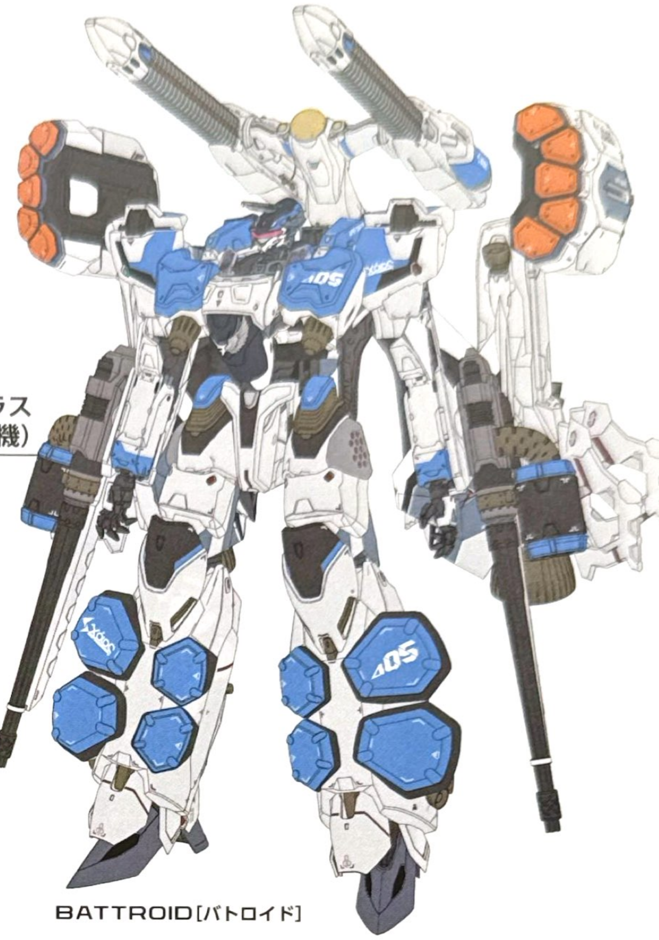
GERWALK
[ガウォーク]

VF-31AX アーマードカイロスプラス

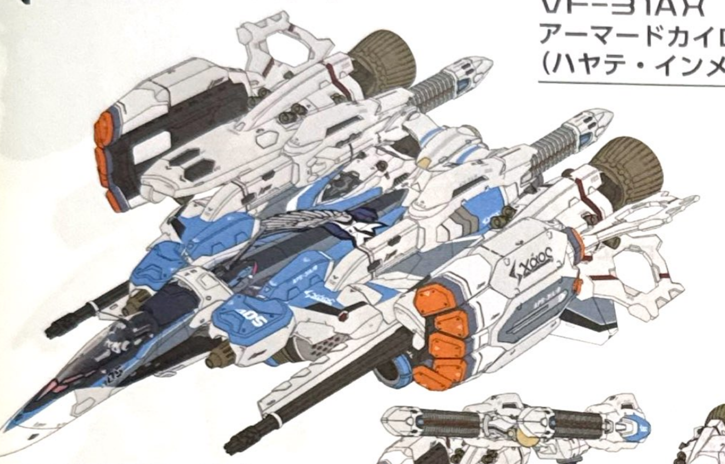
■SPEC

エンジン：飛鳳航天工業公司 SLE-9A/E×2、バーラト SLE-1B(高機動バーニア)
重量：約46,300kg(アーマードパック装備時標準出撃運用重量)
武装：ラミントン 近接マイクロミサイルランチャーポッド22発コンテナ AMC-22×1、
17発コンテナ AMC-17×1、40mmビームカノン×1、
ラミントンマイクロミサイルランチャー(内蔵型)×3(マイクロミサイル15発携行)、
ブースター外側追加大型複合ミサイルコンテナ(左右それぞれ)
14発コンテナ AMC-14×2、12発コンテナ AMC-12×3、
後方12発コンテナ AMC-12×2、反応弾頭対艦ミサイル連装格納コンテナ×1、
35mm6銃身ガトリング重機関砲×2(レミントン 炸薬＋レールガン、
付属ドラムコンテナに850発)×2、
センチネル 105mm連装対艦対空両用速射ビーム旋回砲塔 ASAWB-M55×1、
脚部追加マイクロミサイルポッド(外側34発コンテナ AMC-34×2、
内側16発コンテナ AMC-16×2)
※アーマードパックのデータ

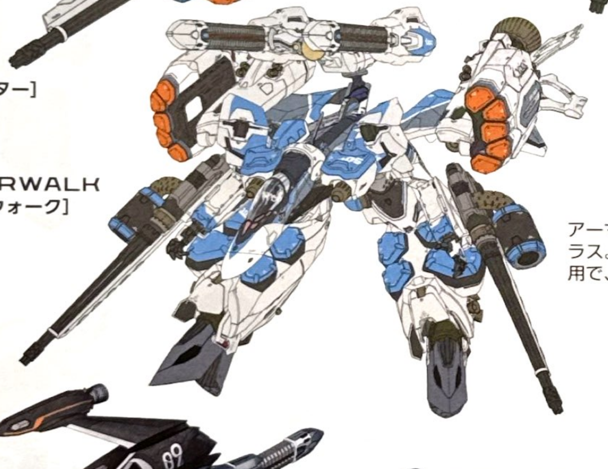
VF-31AX
アーマードカイロスプラス
(ハヤテ・インメルマン機)



BATTROID［バトロイド］



FIGHTER［ファイター］



GERWALK
［ガウォーク］

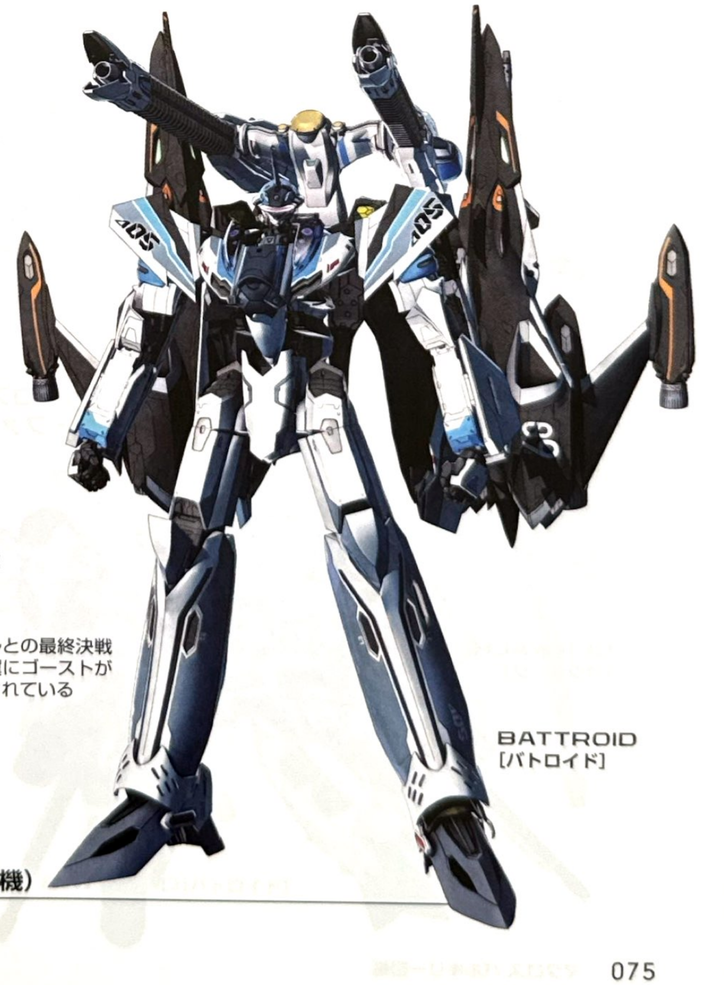
アーマードパックを装備したカイロスプラス。基本はカイロス、ジークフリード用で、Δ小隊全機体に採用された



FIGHTER
［ファイター］



GERWALK
［ガウォーク］



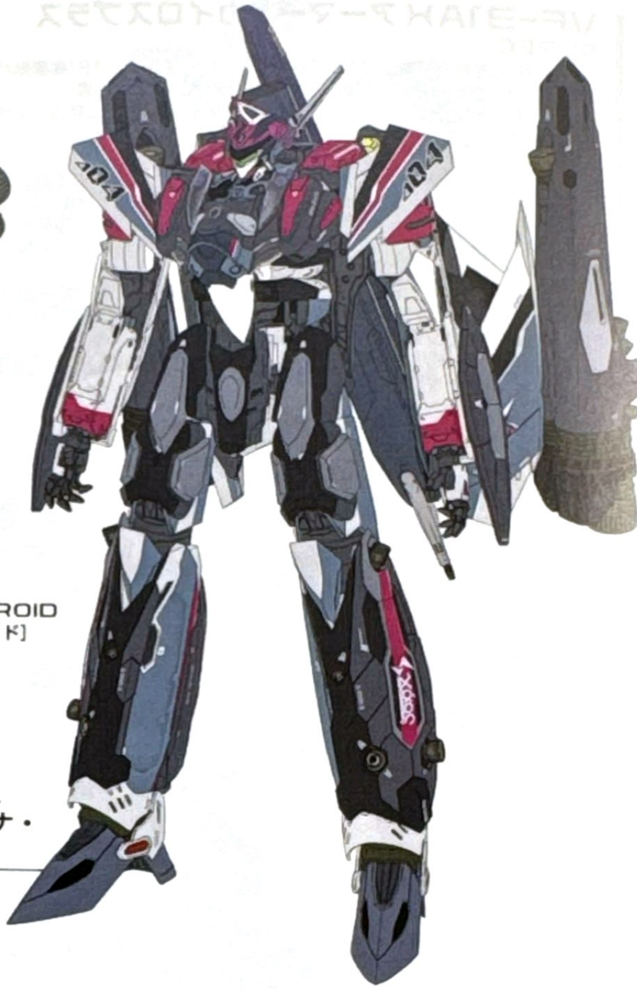
BATTROID
［バトロイド］

ヘイムダルとの最終決戦形態。両翼にゴーストが追加装備されている

VF-31AX
カイロスプラス
最終決戦仕様
(ハヤテ・インメルマン機)

FIGHTER［ファイター］





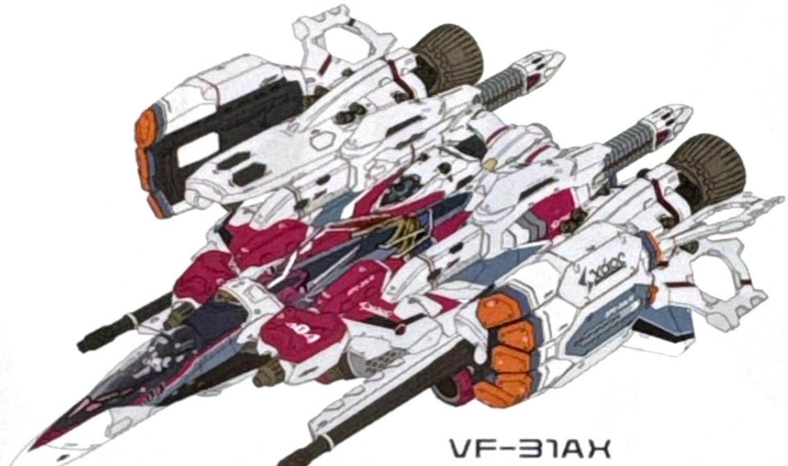
BATTROID
［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

VF-31AX
スーパーカイロスプラス
（ミラージュ・ファリーナ・ジーナス機）

ミラージュ用のカイロスプラス。頭部ユニットはVF-31Cに近い形状のものが採用されている



FIGHTER［ファイター］

VF-31AX
アーマードカイロスプラス
（ミラージュ・ファリーナ・ジーナス機）



BATTROID［バトロイド］

GERWALK
［ガウォーク］





FIGHTER[ファイター]



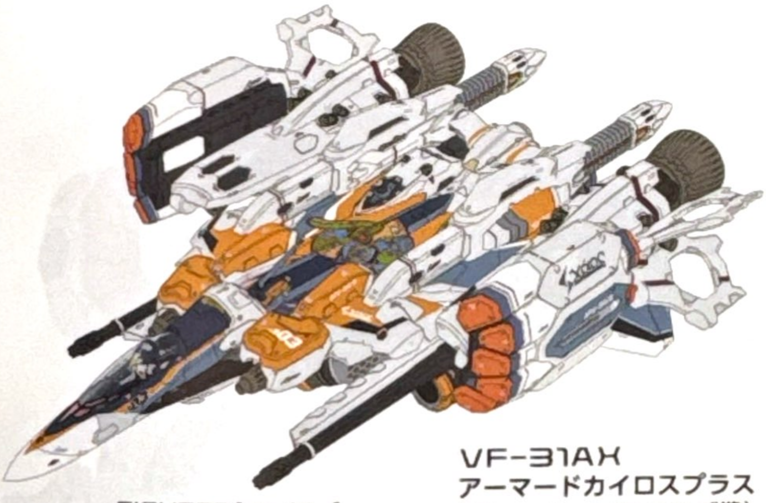
GERWALK[ガウォーク]



BATTROID
[バトロイド]

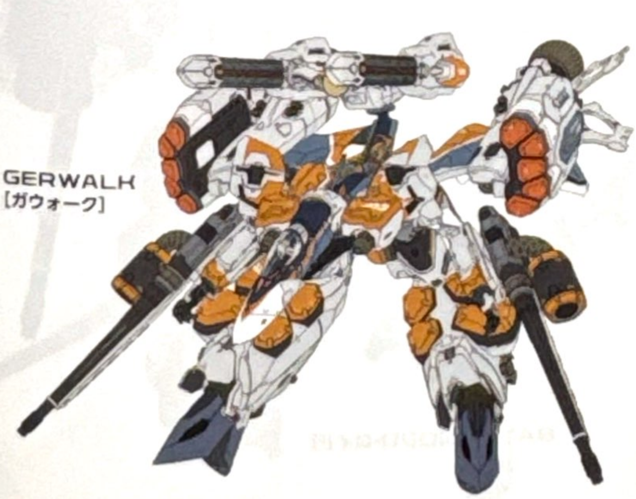
VF-31AX
スーパーカイロスプラス
(チャック・マスタング機)

カイロスプラスのチャック機。カイロスA型がベースとなっており、当初チャックが搭乗していたジークフリードE型のEWACパックなどは採用されていない



FIGHTER[ファイター]

VF-31AX
アーマードカイロスプラス
(チャック・マスタング機)



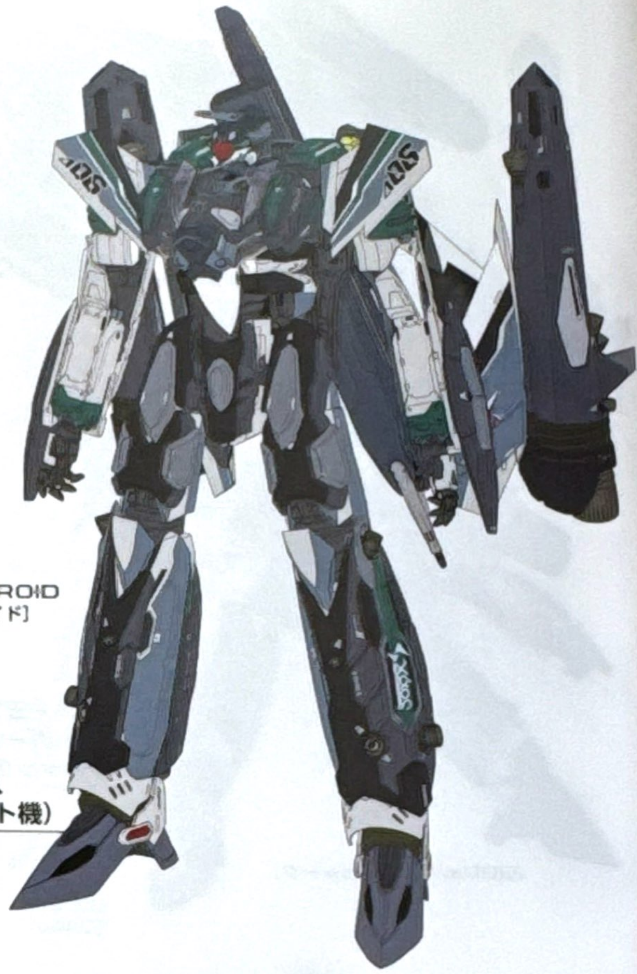
GERWALK
[ガウォーク]



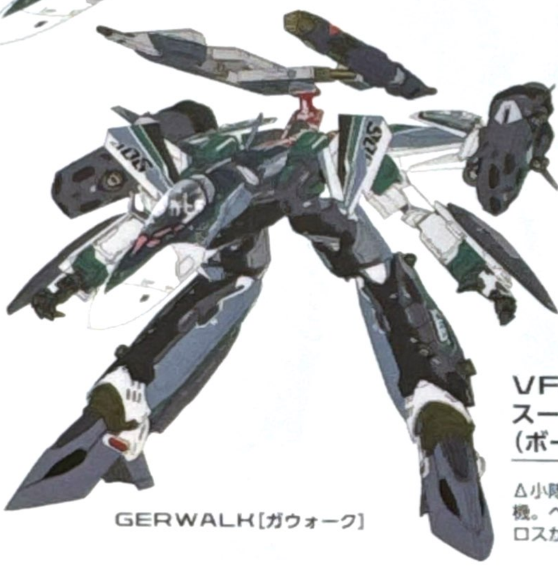
BATTROID[バトロイド]

FIGHTER［ファイター］





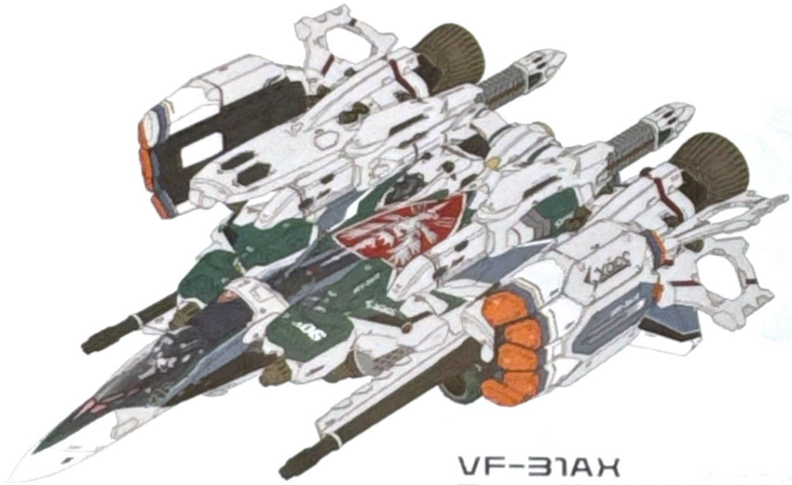
BATTROID
［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

VF-31AX
スーパーカイロスプラス
（ボーグ・コンファールト機）

Δ小隊に参加したボーグの搭乗機。ヘッドユニットはA型カイロスがベースとなっている



FIGHTER［ファイター］

VF-31AX
アーマードカイロスプラス
（ボーグ・コンファールト機）



BATTROID［バトロイド］



GERWALK
［ガウォーク］



FIGHTER［ファイター］



BATTROID
［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

VF-31AX
スーパーカイロスプラス
（アラド・メルダース機）



FIGHTER［ファイター］



BATTROID［バトロイド］

YF-29 デュランダル
（マクシミリアン・ジーナス機）

ケイオス所属マクロス・ギガシオン艦長となったマックスの搭乗機。ジーナス家の家紋がマーキングされている



GERWALK
［ガウォーク］

キースに替わり空中騎士団のエースとなったボーグのドラケンⅢ。Hs型で、機体カラーは赤



FIGHTER［ファイター］



BATTROID［バトロイド］



GERWALK［ガウォーク］

Sv-262Hs ドラケンⅢ（ボーグ・コンファールト機）



FIGHTER［ファイター］

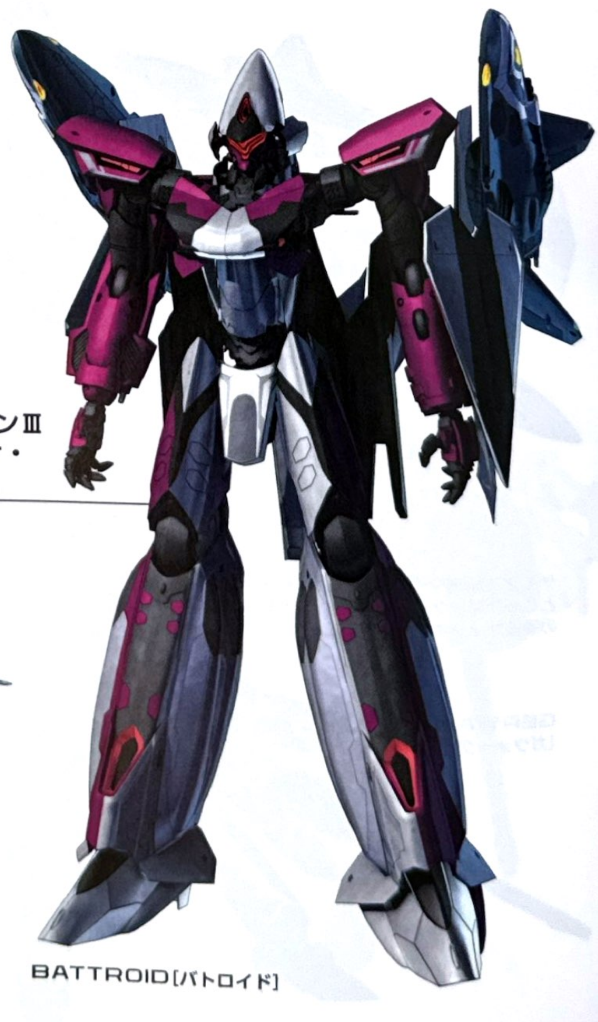


■リル・ドラケン未装備

Sv-262Ba ドラケンⅢ（ミラージュ・ファリーナ・ジーナス機）



GERWALK［ガウォーク］



BATTROID［バトロイド］

Sv-303 ヴィヴァスヴァット

■SPEC

所属：ヘイムダル
全長：－
空虚重量：－
エンジン：－
武装：詳細不明

反統合軍組織ヘイムダルの無人可変戦闘機。量子AIシステム「セイレーン」によって制御される。最新のフォールドウェーブデバイスによるエネルギー転換装甲を採用しており、稼働時は装甲に特殊な光のラインが現れる

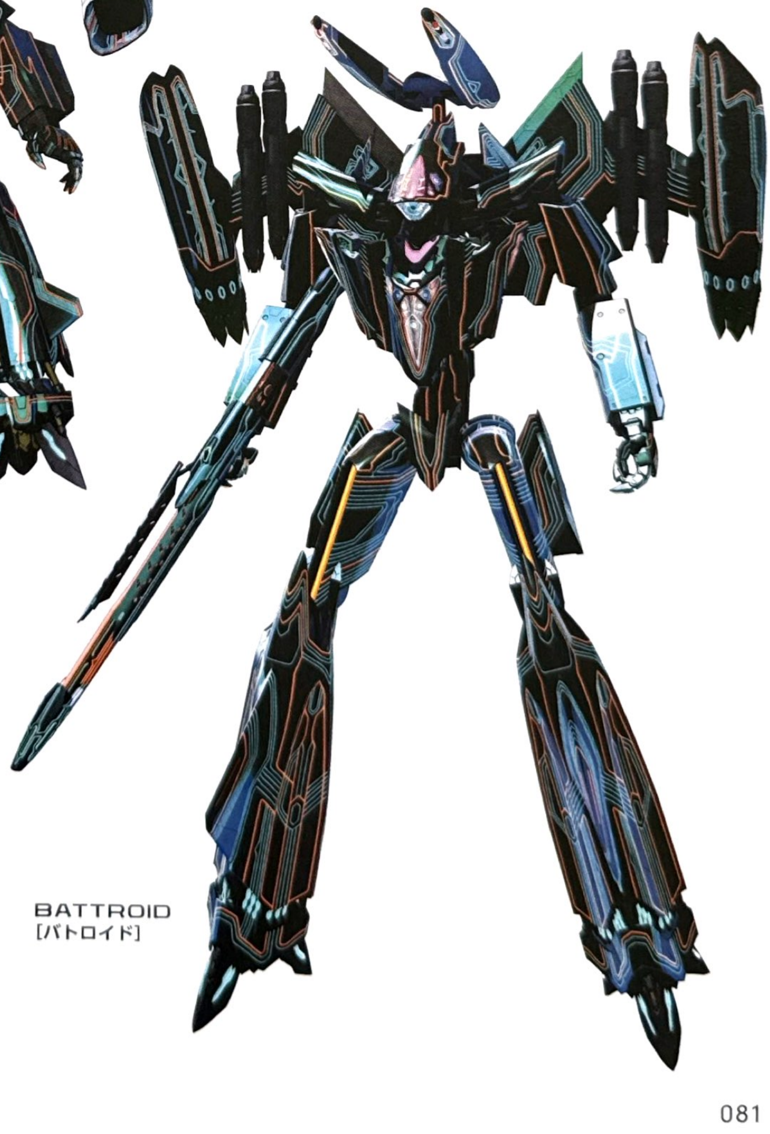


FIGHTER［ファイター］



GERWALK
［ガウォーク］



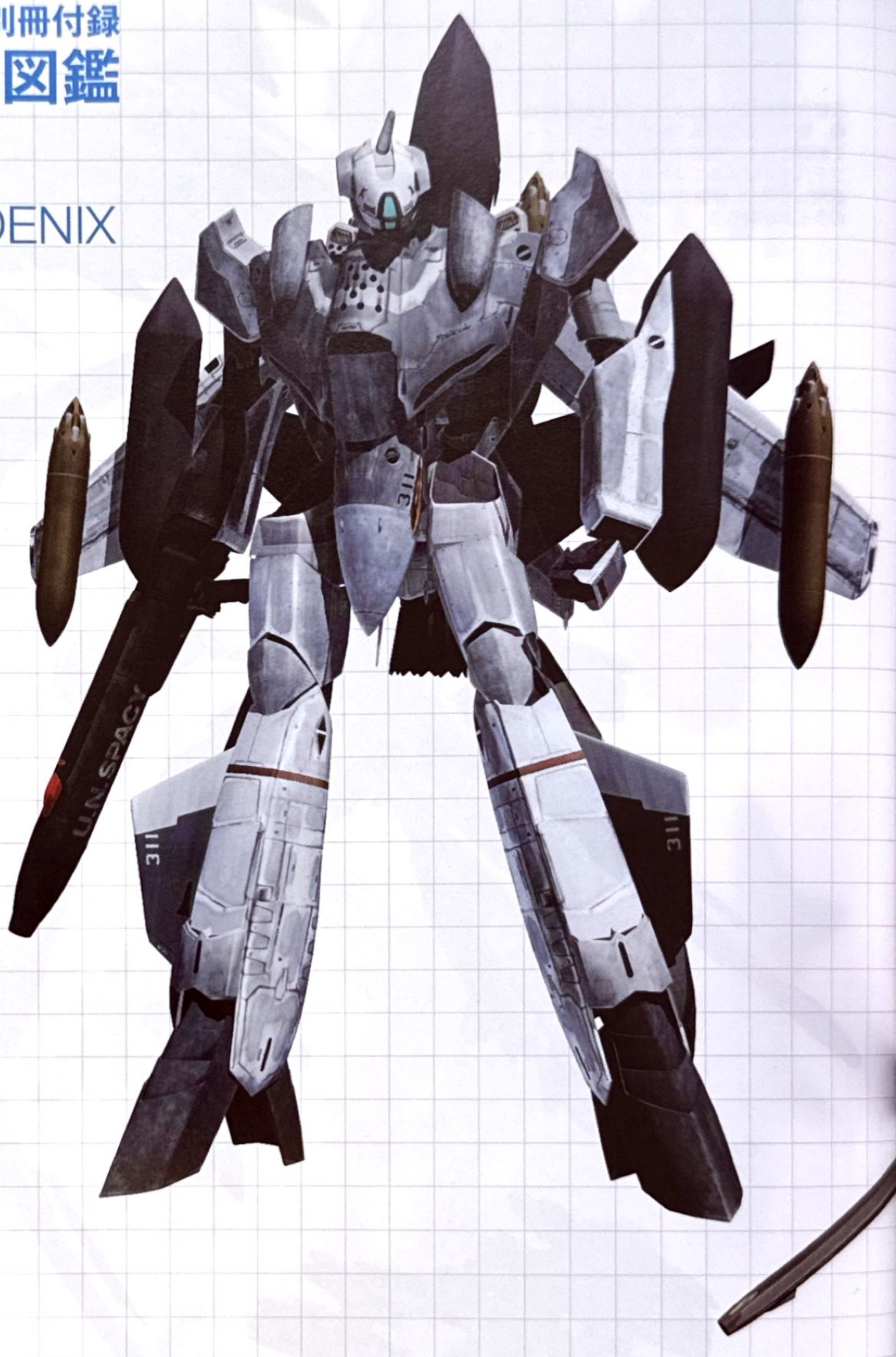


BATTROID
［バトロイド］

MACROSS VALKYRIE

月刊ホビージャパン2024年7月号別冊付録
マクロス バルキリー図鑑

▶VF-0A PHOENIX



▶企画　木村 学

▶編集　矢口英貴
桑木貴章

▶作品解説　河合宏之

▶カバーデザイン　西村 大[デイジー・グロウ]

▶本文デザイン　西村 大[デイジー・グロウ]
YUMEX＋クニノ

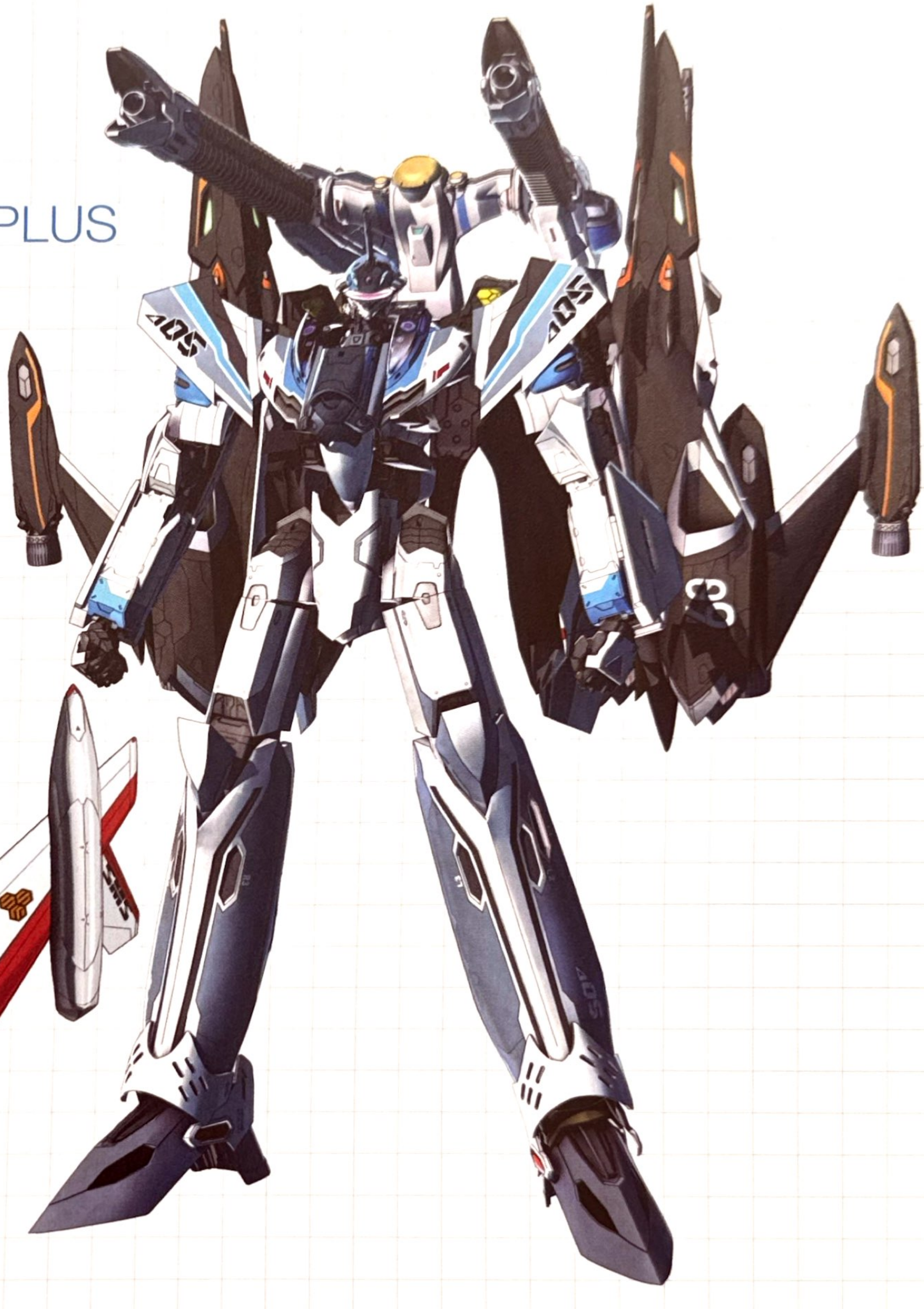
▶協力　株式会社ビックウエスト

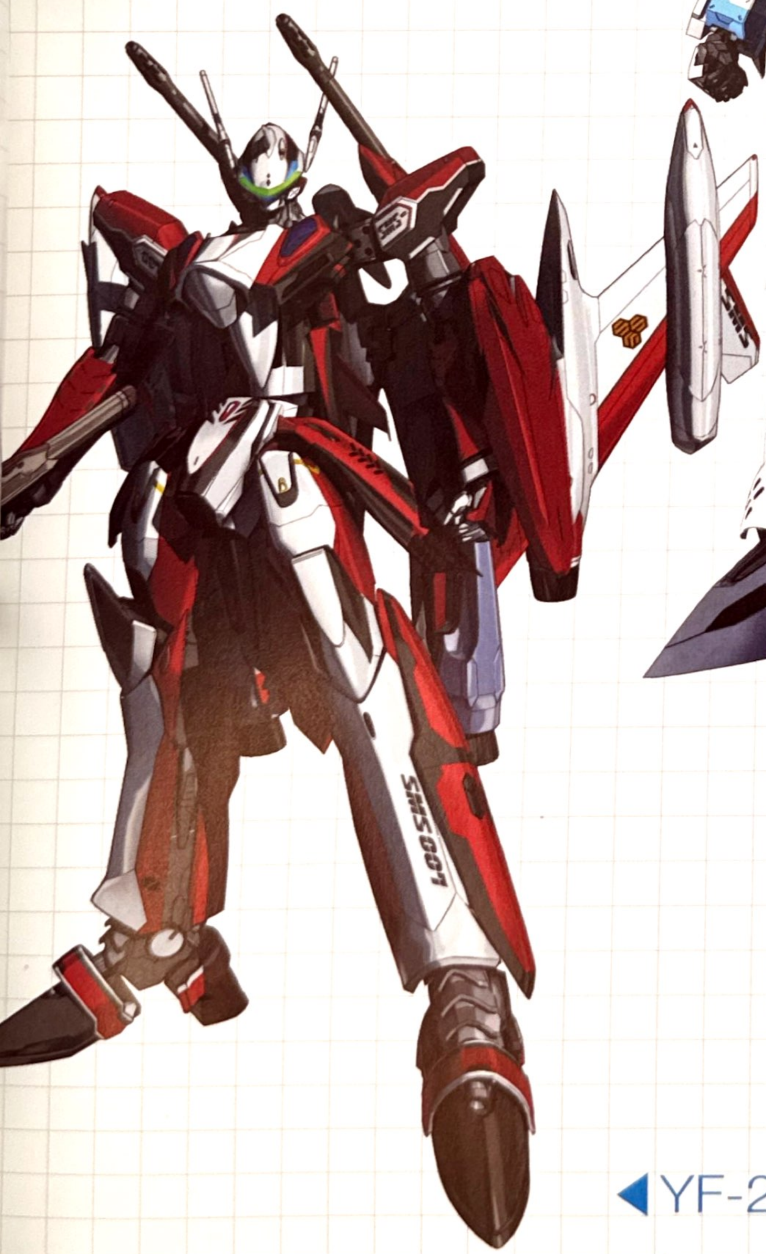
月刊ホビージャパン2024年7月号付録
マクロス バルキリー図鑑
分売不可

Printed in Japan
印刷所　大日本印刷株式会社

PICTURE BOOK

▶VF-31AX KAIROS-PLUS





◀YF-29 DURANDAL

MACROSS VALKYRIE PICTURE BOOK
マクロス バルキリー図鑑

月刊ホビージャパン2024年7月号付録 分売不可
Printed in Japan
Hobby JAPAN